地盤の支持性能について

資料集

1.	概要	· 1
2.	ボーリング調査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 2
2	2.1 概要 ·····	· 2
	2.1.1 調査位置	· 2
	2.1.2 調査数量 ······	· 6
2	2.2 ボーリング柱状図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 9
	2.2.1 設置変更申請時 ······	• 9
	2.2.2 設置変更許可申請以降	32
3.	原位置試験・室内試験 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	77
3	3.1 概要 ······	77
	3.1.1 適用基準・規格 ······	77
	3.1.2 解析用物性值一覧 ······	78
3	3.2 物理特性 ······	80
	3.2.1 密度・間隙率 ····································	80
3	3.3 動的変形特性	82
	3.3.1 初期動せん断弾性係数	82
	3.3.2 ポアソン比	84
	3.3.3 最大減衰定数 ······	85
	3.3.4 粘着力・内部摩擦角	96
3	3.4 液状化強度特性	102
	3.4.1 液状化強度試験	102

1. 概要

本資料は、V-2-1-3「地盤の支持性能に係る基本方針」及びKK7 補足-024-1「地盤の支持性 能について」に示す「設置変更許可申請書に記載されていない解析用物性値」のうち、有効応力 解析に用いる地盤の物性値(物理特性,動的変形特性,液状化強度特性)の根拠となるボーリン グ調査及び原位置試験・室内試験の結果を示すものである。

2. ボーリング調査

- 2.1 概要
- 2.1.1 調査位置

ボーリング調査位置図を図 2-1 に示す。

また,設置変更許可申請段階のまとめ資料*においては,液状化強度試験の追加試験を図 2-2 に示す位置及び大湊側の埋戻土層にて実施するとしていた。図 2-1 には,その設置 変更許可申請段階で示していた追加試験位置を青プロットで示す。

工事計画認可申請においては、上記に加えてさらなる追加の室内試験・原位置調査を実施しており、図 2-1 には、その試験位置を赤プロットで示す。

注記* :発電用原子炉設置変更許可申請(原管発官25第192号)に係る審査資料の第4条:地震 による損傷の防止別紙-11:液状化影響の検討方針について(耐震)



注記*1:発電用原子炉設置変更許可申請(原管発官25第192号)に係る審査資料の第4条:地震による損傷の防止別紙-11:液状化影響の検討方針について(耐震) 3.3 追加調査位置に記載の試験箇所を示す。

*2 : *1から追加で実施した試験箇所を示す。

図 2-1 ボーリング調査位置図

 ω





第11-3-15 図 追加調查実施予定地

(引用)発電用原子炉設置変更許可申請(原管発官25第192号)に係る審査資料の第4条:地震による損傷の防止別紙-11:液状化影響の検討方針について(耐震)

図 2-2 設置変更許可申請段階で示した液状化強度試験 追加調査位置図(1/2)



大湊側 調査位置図

大湊側 地質断面図(常設代替交流電源設備基礎~7号炉軽油タンク基礎)

(c) 大湊側:新期砂層・沖積層

第11-3-15 図 追加調査実施予定地

(引用)発電用原子炉設置変更許可申請(原管発官25第192号)に係る審査資料の第4条:地震による損傷の防止別紙-11:液状化影響の検討方針について(耐震)
 図 2-2 設置変更許可申請段階で示した液状化強度試験 追加調査位置図(2/2)

2.1.2 調査数量

調査数量を表 2-1~表 2-5 に示す。

		PS柜	 角層
	地質区分	[測気	官数]
		設置変更許可 申請時	設置変更許可 申請時以降
	埋戻土	0	100
	埋戻土Ⅱ	10	0
±1.	新期砂層	0	64
・ _新 沖 期	沖積層上部(シルト質)	0	3
積砂	沖積層上部(砂質)	7	14
	沖積層下部	5	38
	A3c層	2	6
古	A3a1層	29	5
安田	A2c層	76	57
層	A2a1層	21	21
	A2s層	18	34

表 2-1 PS 検層に関する調査数量表

表 2-2 物理試験に関する調査数量表

		土粒子の	密度試験	湿潤密	度試験
	地質区分	[試米	斗数]	[試料	斗数]
		設置変更許可 申請時	設置変更許可 申請時以降	設置変更許可 申請時	設置変更許可 申請時以降
	埋戻土	1	187	0	58
	埋戻土Ⅱ	8	13	8	0
41	新期砂層	9	93	5	39
 新 対 対 	沖積層上部(シルト質)	0	7	0	15
積砂	沖積層上部(砂質)	12	27	12	11
/19 /19	沖積層下部	5	60	5	38
	A3c層	3	12	3	15
古	A3a1層	55	41	51	23
安田	A2c層	80	81	68	15
層	A2a1層	35	41	33	34
	A2s層	31	78	18	37

		三軸圧	縮試験
	地質区分	[供試	体数]
		設置変更許可 申請時	設置変更許可 申請時以降
	埋戻土	0	32
	埋戻土Ⅱ	4	0
立门	新期砂層	0	16
・ 沖期	沖積層上部(シルト質)	0	12
積砂區區	沖積層上部(砂質)	4	4
/8 /8	沖積層下部	0	16
	A3c層	0	12
古	A3a1層	4	20
安田	A2c層	8	12
層	A2a1層	0	28
	A2s層	10	20

表 2-3 三軸圧縮試験に関する調査数量表

表 2-4 動的変形試験に関する調査数量表

		動的変	形試験
	地質区分	[供試	体数]
		設置変更許可 申請時	設置変更許可 申請時以降
	埋戻土	0	6
	埋戻土Ⅱ	4	0
ter	新期砂層	2	3
・新 沖期	沖積層上部(シルト質)	0	3
積砂	沖積層上部(砂質)	5	0
/8 /8	沖積層下部	1	3
	A3c層	0	3
古	A3a1層	8	3
安田	A2c層	14	3
層	A2a1層	8	6
	A2s層	5	3

			液状化強度試験	
	地質区分		[供試体数]	
		設置変更許可 申請時	設置変更許可 申請時以降 ^{*1}	設置変更許可 申請時以降 ^{*2}
	埋戻土	0	20	0
	埋戻土Ⅱ	—	—	—
立に	新期砂層	0	8	12
• 新 沖 期	沖積層上部(シルト質)	_	—	—
積砂 層層	沖積層上部(砂質)	0	7	0
	沖積層下部	0	7	12
	A3c層	_	_	_
古	A3a1層	_	_	—
安田	A2c層	—	—	_
層	A2a1層	_	_	_
	A2s層	20	14	0

表 2-5 液状化強度試験に関する調査数量表

注記*1:括弧内の数値は、全数量のうち発電用原子炉設置変更許可申請(原管発官25第192号)
 に係る審査資料の第4条:地震による損傷の防止 別紙-11:液状化影響の検討方針について(耐震) 3.3 追加調査位置に記載の試験箇所における試験数量を示す。
 *2:*1から追加で実施した試験数量を示す。

- 2.2 ボーリング柱状図
- 2.2.1 設置変更申請時

ボーリング柱状図を図 2-3~図 2-23 に示す。

標	標	深	層	柱		地	色	観	相	相	標	試	料		榑	5	準		貫 入	試	퇭	è	
				状		皙			対	対	本	採	採取	深	Ν	10e	mæa	n	N		値	0/30	om
R	高	度	厚	記		- -		-	密	稠	料	記	深度	度	值	打		×			iter	/30	cm
m	m	m	m	号		名	三 周	祭	度	度	No.	号	m	m	730cm	cm	cm a	em	10	20	30	40	50
-0-		0.50		1	-	石华石	7.5 YR 2/1	ののへの50m 静石、コンクリートをりたる		-		-	-				+	+		1	1	1	
1					tP	炮		10.50かいが、中かを主いるとしたり生工						- 1.15	13	5	4	4					
					1.7			番科研の方を主体とした理生						1.45	30		+	-	19				
2						5		そし、初に和1995年1, デノーには下の石家、少量含む						2.15	30	3	2	5	\$			1	·+
3 -				$ \Lambda $			-	1,80~1,70m +5cm1 国務省小は御年町月7日 203~2,00m] エルトアロック含む 3,60~3,65m]	£.,					2.45	5	1	1						
					土	±		3.70~3.75m 石中石含む。						3.45	30		50		0				
4								39011认课 當於比高1な3.						4.15	21	10	28	7					7
5-	- 2,00	4.90	\$.90	la longi Postani	\$1.6Y	中 砂	7.5 YR 4/6	潮は良い、細粒分少ない。				- 1		- 5.15	27	8	9	10		-+			
	-2.70	5.60	0.70		期局	中砂シント	SYR 4/6 1097 5/1	下町P30mm は下の円線含む 52次3にと、52なく22m かにやり汚染 5.26、5.76m 洗練業						5.45	20					1/			
6	-3.62	6.52	6.52		R	シルト、シルト質	104 6/1,5/1	2月1月五月 2-600 年位4五月 復月 74月8月 614~615m 和田村小七日(3月) 7年月3月 615~615m 和田村1日(1月) 7年月3						6.15	30	6	6	8		é	1		
7 -	-3.84	6.74	0.57		田43	シル港回中初 シルト	589 6/1	地産店はし、やや豆乃な玉星する これに見た来会は こでは された、6.85~6.86mこれに質和分泌在、 9.17~9.24m 有機(蜜ニルト・						- 7.15	2/	6	7	8	·····				
	- 5.04	2.94	0.63			中、形	589 4/1	に載む時期を見られ、三人は各社、三人は毎日、 一般をある、たちへのまか、相称の「ちゃトア使用する」 たんかんがた、こか、ここに、「日本日本」のである。]					7.45	55					Ţ			
8	-5.29	8.19	0.25			SILL SULF PRODE	589 %. %	2月1時至月 2-5日前位の至月 3-2代14月、福時代石2多く含むが、比較明 1時間である			1			8.45	30	1	1	-		a			
9 -								853-215m 201012-5 (孝) 宏星さる 844-865m セルサイトネ酸ロニスト 251-934m 石道地(七) 雪の塩星さる						9.15	30	10	10	10		`	10		
10								RSI-RETIN "" RSI-REFIN ULT-ILPFAN 以下原在有3				1		9.45	31	10	10				1	·	
10	-7.60	10.50	2.31			シルト	10 4 6/1 589 5/1	10.02~10.15m) 有機質シルト 19.15~10.46m) 丁香和海姆別会も、植物化石ツ青入す。						10.45	30		-	-			1	ł	
11	- 8.33	11.23	0.51		R.	ショレト	1089 6/1	とす状 5.45 、 A for v.0.54 、 A for v.0.57 私務税 現しりられい没た これい後 5日、レインー 要けるまち						-11.15	30	9	10	10			6	+	
12-	- 8,19	11.81	0,58	====	E AZ	翻矿互列	109 5/ 4/1	福物化石少重整度又以及接任。 1/24-1/26m开始之复又以及接任。 27枚 244、时主 植物化石含木						-1215	23	7	8	8			/	+	
10					ľ.	25 L		11.81~1282m 有機質2.11.1 12.84~12.623m 20.1731月月15日入3。 12.47~12.49m 福勤社名(女1)堂を				1		12.45	30			-	2	q			
13-								13.00~1539日 福助した日期電量13 25-10- 1330-14.05の の (の)町さに入り、全体として	м,					-19.15	26	8	8	10			, †	+	
14-								14.91~14.93m 《 (37) 男孩による。 14.41~14.14m 福畑砂混じり3~14 孫在						-19.45	25	8	8	9					
	-12 10	15.00	3.19			2. 11 E	10 51.	1487~15.00m 福纳礼志(等)窟草有3。						14.45	30			-		19	÷.		
15-	72.70		0.77				104 1	t島状でいた、計算に約買てあり、現入する 補助のかり、明知清原作な」会社を12	1					- 15.15	30	6	?	8			+	+	
16-								写相変化が少ない。 上地方、下地方は3新時約に當れれか。						-16,15	50	6	7	2					
-								上位は、補助だるまた、酸なり多く含むがこの 總状をいトは、極少量含むだけである。						16.45	30			-		9			
17-								16.44、16.75m 相利祖少量含本				1		-17.15	30	7	8	9		\$		+	
18-	1.00							17.44~77.65m 相助进口当小提托书						-18.15	21	7	7	7					
														18.45	30			-		9			
19-							10 ¹⁰	表现色斑(未见化了白色) 对对点在有						-19.15	30	7	8	1		é			
20-	-17.37	20.27	5.27			2 11 1	100 6/- 7/	部分的に全成物況着し、石里寛の町あり、						- 20.15	32	10	10	12		+	1		
21_	-/7.87	20.2/	0.20	-4-		·加加加加中的	589 9/1	ときわかんないである。これ、大きい シュレーデーマイカンスティンスをいたきい 和学校ににし、東方まできょうよう。						20.45	50	18	20	12				1	_
	-18.73	21. 63	0.33	111		シルト値中砂	589 4/1	1945 21/0-22 73 - 100 70 AM (MALEA) 2019 54 - 51 57 10 201 2019 54 - 51 57 10 201						21.40	25		-	5					
22-				_	5			10夏1巻花のニルト巻。 1週入7日9月に、月相愛化少ない。 22月に、22、52m、サガリテスを見るよう。						-22.15	50/21	20	25	5		+	+	+	
23-								22.69、22.71m 各日行接在.						22.36	50	20	26	4					
					4			23.67~23.68 m] 5465725 ft.						23.36	15/			-			1	1	
24-				_	局			24/1-24 20m 胡牧ガラス質火山及 1949 1224 m 45°, 22.76m 80°, 23.37m 62*						-29.15	120	20	30	_		+		+	
25-	- 22,10	25.00	3.37	-	-	シルト岩	2.597 3/1	23.85m 70", 24.21m 30", 24.44m 20" 19.62m 40"						- 24.35									
														ł									
26-														Ē								+	
27-								3						-									
							5							ŀ									
28-								a a.						F				1			+		
29														-							+		
20														Ł									
30								1.11						F				1					
																				-		1	

図 2-3 ボーリング柱状図 (#6-1)

標	標	深	層	柱		地	色	観	相	相	標	試	料		榑	6	準	輿	入	試	験		
-						質			対	対	本資	採取	採取	深	N	10c	毎の		N		直回	/30cm	
尺	高	度	厚	記号		名	T.	安	密度	個度	料	記	深度	度	1追	10	20 30		0	20	30	40	50
	m					<u>ц</u>	마버	75	150	15	<i>N0.</i>	~		1	/30cm	cm (cm cm	-			30	40	50
۲°-		0.25				萨石	59 2/1	0.000,0.25m \$100,40mm都若 0.25m以漂中新至主体とした握主。					10				T						
1		1			埋	埋	V	少量の組織とこれと見て含む				I		- 1.15	9	3	3 3		÷	÷		-+	
2	1							0.70~0.75m # 5cmの ミンレトが見い含む						1.45	10.	3	4 3	1	L		.i		
											1			2.45	30		-	1	þ				
3	1							240m 游石少量含む						- 3.15	30	1	1 1	~	+	+		-+	
4 -						20		3.00~4.90m 3113131部分为1固境代出	3. t					- 4.15	16	5	6 5		1	+			
1.2					エ	±		4.50m 以骤 混入物少ない。						4.45	30				٩				
0	- 2.44	5:60	5.60		-	中砂	7.5YR 5%	STREET STUDE STREET S						5.15	30	°	10			0	1		
6 -						3		ようついっかって、かんやイトノジュールテル・フェッ点で 福沙雪の中部ラングションスま	È.					- 6.15	16	5	5 6		- /	+	-+	-+	
7-	1				y y			アノアーアノテモノカルサイト/ジューレンチワルモレスコ アンティアノチョン リーチャーリンテーサンテモレント夏日ロテスコ	含化					- 7.15	16	5	5 6		<u>.</u>				
	- 4.60	2.26	2.16		9月43	シルト	1091 5/1	下位とはう新来多なりに変化する。						7.95	30	$\left \right $			٩				
8 -	- \$.90	8.06	0.30		月	有代の夏シルト う用わり混じりろルト これしつヨトルをのるい	10 Y 5/1 589 6/1	植物化石石長(第)シマオズミルトキーヨア 上方相関化を代して部ややわりまうに含む 数度常化気に気を明らうにいまう(力)。						- 8.15	30	6	8 11		+	a			
9 -	- 3.36	1.91	0.42			中都~親初	504 4/	141001011121111111111111111111111111111		- 6	1			8.95	44	12	15 17		+	+		~	
	- 6.21	9.57	0.66		-	御砂夏シルト五月	59 91, 5/1	9.15~6.44、有量強化及(1)ラトナまだに選手す こそれてきんと、50日で2月入れりすのい、 9.57~9.65~ ればですの、モモヤに導入する	0					9.95	30				1			~	
10-	1							1.85、1.87× 6637第 20139년 10.33、087× 74384代石(オカラ)大に入る 10.47、10.52×1						-10.15	30	4	// //			1	9		
11-	- 8.02	11.18	1.61			シルト	104 6/1	小きっからます。 からか 少量合も 「あちれる「意意美」全体として有限ですか。						-11.15	28	8	10 10			+	<u> </u>		
12-	. 8.37	11.53	0.35		12	1 4K4 1 270F	101 3/1	下江には連邦時間が変化する。 ここでは、こいに、均量で厚いこれとう。 月相変化ツない。						12.15	29	9	10 10		ļ		l:		
1.					×	20		11.53~11.7%、種物化石(事)多(含む 11.76~11.7%、(初)含む 12.10~12.24、植学量の粒(細形合む)						12.45	30		-			1	٩		
13-								1225~1234、1242~1244、1241~1251~ カルマチトノンコールチョール以下原在する。 1244-1285~ 植物北毛にわたたする					5 - 2 1	-13.15	30	10	11 12	Ì			-		
14-					田A2			13.04~13.09~1 福沙量の放然分金む 13.44~12.49~1 福動化石(初)段在する 13.44~12.49~1 福動化石(初)段在する					8	-14.15	28	9	9 10		÷	÷	f		
								ッルマイト ともにた に入る 14-14~14-22、有機慎 こルト 設在する。						14.45	30								
15-	1				P			19.16~14.10× 植少量《福細砂全结上来 15.00~16月米全体に植少量。福田部的	入#3 23.					15.45	30	ľ	10 10				•		
16-	-12.82	15:98	x.45		//	シッレト	109 9/1	なっているの ややろくるで 教達変化を示し、か量の異なる部分あり						-16.15	30	10	10 10		÷	+			
17	-/3.37	16.53	0.33	- # -		Happing of Head South	104 -1	予約勝至55、5-72。単位の至55 読男子明日 上方前日本在代の北東明示す。						18.45	30	10	10 10				1		_
11	-14.57	17.73	1.20	- #-		シルト混じり細るり 細砂質シルト互尽	589 5%. 4	化21-46.74%中的投生。3 17.33~17.43%在新期化的書的容異有3、是215% 下注之上注意的項目對為。						17.45	30			-			4		
18-								代表的第三次真的中部,和定定化示。 304、和物化石、细格和五级之音和 1882、180%、如称为说出了了以上开设在						-18.15	25	15	20/5		÷	+	-4 i	\geq	N
19-	-15.95	18.11	1.38			中 75%	589 %	18.0%~18.0%、植物化石(第)7444状况了 18.0%、18.0%、植物化石(第)7444状况了 附生植物化石(是入了8。						- 19.15	50	26	24			ļ	4		
		-		- #		中初、細烈質	CDA 4/ 5/	思行書互用、み20mm第位の互及中部今中に5月 ト月と現在する状況。 1925-1月80~19.55~19.61~、2010~2013~7月	to .				а 1	19.32			1				1		
20-	-/8.97	20.13	0.26			中初~ 粗粉	589 3/1	12日30 第法章11中部上部重載觀客集73 下部、3小岩線タ5mm以下点在する						20.15	27	16	5/12	2		1	1		1
21-	-17.68	20. 84	0.25			中議家に利利	589 3/1	がいいたい様とする。以下のシリト思想ようがいた は見ていい、上位となる妻を約ちまます。 現し、相称でない種類のとやらで、彼らは高い	R.					- 21.15	41	12	14 13		+	÷	- +	/	
22.							-	種類化計学《黑色拉字量 認められる 21.28+21.52m 黑色有機物不規則に入る						21.45	39	1.9	13 13	1	<u> </u>		_	I	
1							100 41	2.約~20.88×101、サイト環果した更更しなる 22.93×22.35× ミルト実施のが設在する。						22.45	30		-					•	
23	-19.86	23. 38	2.18			ELLE SEAT ER	104 61,5/1	F12 C5 201月1日1日2212年5 2月1月第三日 「小日日の時代1日日月 使用不明時、 1日日日日 こんよう						- 23.15	40	15	13 15		÷	+	-÷	•	
24-	-20.3.3	23.69	0.31			和目的的ないシルト	109 %	1月2月1日1911. 12月月2月、1~60~年位の日月 1月月子町家 上引用料化の1月回日子						23.45	50	16	22/2			. <u> </u>		1	
	- 21,68	24.84	1.15			シルト夏からか	59 41.5%	24175-24.79~有機物漫葉有3	mar	11				29.90	cs co .	15	22 8						
25-	-21.96	25.12	0,28			「変建い」相例	59 3/1	第二日本人下もほどそのかいろとうころは、のたろ 粗別から中からへかしすうこうです。下すれの男の なら、5サイラルをごおくまですのことです。米目和	ast.					-25.38	15	1	-1-		+	1	1	-	7
26-	- 22.84	26.00	0.88	0,00		中砂~ 粗砂	59 3/1	きかにういけ思わまへう。 オルモンでも、 上野 シルモの旅信長 チがかれ い下き 使用係	Ł					26.15	50	55	20 8			+			
27.	1		D I I I	- # -				お時日二月 マーイロー単位の五月 境界不同的 石が見つけてまためられる よっちゃ						26.40	50	15	24 11			ļ		1	
1"	- 24.62	27.78	1.36			シルト運動部 極細部質シル国月	109 4.5%	1月、100万かり、 1月、100万かり、 27.7%~27.7%~ 相同化石(和)含む						27.39	24		4		1.				1
28-	- 25.33	28.49	0.71	0 0 0 0 0 0 0 0		344岩建设7中建	10 - 3/1	ABBen 以下の世内望、重同歌と40、40mm、利 これに思想ですらなる 上音を20mm、指示り 張率 40% 上方短数化を示す。						28.15	20	19	3/		+				
29-	-25.69	29.80	0.31	141966114 	\vdash	中 初	10G 31	コルクを多く含む、植物化も投生する、 均質場れるミルト基、風化帯認めら						-29.15	50	20	30		ļ	+	.÷		
					西			28 85 1 サギリテスイビる含む						29.35	50		2010	1			1		
1 30	1				1			white 编辑 77、夏 Kulik						30.15	2	15	010	4					-+
30-	27		100					3354-2142* 細粒サラス官火山灰 投生 双なー2352~2354 サリリテンコレンキョ						30.15	50 02	15	25/0			100	+		
31-				_	щ	2.16 2.18		27.461-29.50mg 細砂 按在方案. 24.28-24.25m						30.37	50	19	28 3						
00				Ξ	民	1999 - 1999 - 1999 1999 - 1999 - 1999 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1		3023~30.24m 31.58~31.57m 新教士为2111 110原持行			1.1	15	118	21.37	-55		10		853		12		T
32-								31.91~21.94m 通初投在する。 32.13~52.36m、中粒~油粒にかいディング	11-11					32.15	50	2/ 3	22 7				1		
33-	-29.8%	33.00	\$.20			,シル)岩	2597 %.	1347 (3453, 30° 31.56 70° 2265 50°)	1. 20	0.1	1		100	32.40	1. 11		1	Ning.	1		-		
							図 2.	-1 ボーリ、	1 11	<u></u> ★ <u> </u> + +	। स्रि4	(+	6-6)									

標	標	深	層	柱		t	也	色	籠見	相	相	標	試	料		桪	5	潍		貫	入	試	険		
				状図		1	槓		1.14	対	対	本資	採取	採取	深	N	10cm	毎の			N	値	D/30	cm	
尺	高	度	厚	記		5	z	±€1	安	密度	桐度	料	記号	深度	度	1直	10 2	回 20 3	0	10	20	30	40	50	,
m	m	m	m	ち		1		ā/A]	示	192	152	<i>N</i> 0.	5	m	m	/30cm	cm c	mc	m	10	20	50	40	50	-
-0-					成				中砂 主 体の t里土									T	T						
1 -					田土	埋			比較的均一を粒子からなる。 番神府県起源の初						- 1.15	7 30	2	3	2	Q			+		
		1.70					中街	5YR 4/6	メルット人下のあれ、ミルト提合も。						1.45	15	4	6	5)					
2		2.00		X			11 101	10111 210	5).		. 1				2.45	30	-	-	-		>				
3 -					埋				さいっていたい。中かり主体の下の、シンパンに 客で、 新加工の月かりほんで見た						3.15	5/30	1	2	5	4					
					t	エ			*190/2027 42 041-122						3.45	3	1	1	1	1					
	0.44	4.60	\$.60		8.61		中一份	5YR 3/2	教徒的						4.50	35		12 ,	13	a					
5 -					期	rta .	736	EVE ALO	新期初月からか、増計して、 末園橋で、サラサラなるい						-5.15	30	4	5	8	+	9				
6 -	-0.71	5.75	0.30	00000	RI	\$	康	10YR 2/1	石田17名まない。 月415年2月2日 月ま13日年、円春日期平咲朝 14115年におけた「新鮮新加加加車」の本語の3						- 6.15	13	5	4	4.	+	/				
_	-1.46	6.50	0.15			中	おか 質中初望にいた	25YK 3/6 25YR 2/1	ビデ シュト分え やてきんている。 むて金石量 福立 うい有機(かんうくじー) おびの柄						6.45	/2		5							
1	- 2.40	7.4.4	0.79	11	安	3.11 }	見いの中心の	10YR \$/6	「新生きれる」の記載者、 「大切目的から」の記載「「となっている。 中心を「見き」をとう(名」、たいから見)のをつくたう						7.45	30	-	-	-		•				
8 -	-6.19	0.07	0.00	11	ELA?	3.11	1.78 (5)(\$2)	INTE SI-	をいたいよう国力を注となて、ア、きからおうなをいた 含有量多いきからみり、平行ライナをためられる。そっち		-				- 8.15	12/30	4	4	4	+					
9-	-3.52	8.56 9.00	0.19		2/15	SUL	ほしつ細心 第7月度につきれら成月	589 41.5/1	1年1時5月1~40m 71711月7 1世界 1~17月時5月1~40m 71711月7 1世界 1~7月時18,845,872=中部25長在33.						8.45	23	6	8	9		1				
	-4.54	9.58	0.50		局	ン教徒		SBG 6/1 108 8/1 4/1	とくは、シスト、アガリイボンジイともまで、 見が、見また、石田内化石(種) スルムーストンスス、 シストレレモンジアン・ノクショックイクル、エルマイト産帯 実施した。						9.45	30	0	15	6			a			
10-	7.76	1.70	0.30			- 5N	and the ?!		的第4者律互思 使多 ヤヤ早朝部 10.44~10.54m 中石川發在。						10.05	30	7	3	-						
11-	- 6.02	11.08	1.10			UN Z	111 夏11月日日日	109 3/1,5/1	····································	-		1			-11.15	21	5	7	9						
12-	-								77(含む。 11、57~11、65m 細型タラ書混入する。 11、50~11、92m 福約化石(筆)家幕						11.45	21	6	7	8						
1.					ę				11.72、11.87m 中部722、53. 11.85、11.87m 中部722、53. 12.00、12.05×1有機関モルト接圧。						12.25	30		-	-		1	,			
13-									1211~1254m 予約を通想化石は、薄)3で 1247~1249m カルサイトノジュール金で(取) 1257~1259~ これ軍協動リレンズボニスる。						-13.15	30	6	7	7	†	9				
14-				NAME OF D	田A2				1249~127/m 相称改造しりていい理在する。 1290~1290m 読入物 すな(約一、 1290~1295m 積勢化石(材)観在。						14.15	18	5	6	7	+	[
									13月5~13月55m 每日此月92度21上次提在53. 13月55~/4.00m 租均化石(木力入3.	241					14.45	17					ľ				
15-					刷				14.37、14.38の14キケーは48の元目初に日(村)入 14.39、14.82か、75.91ト/2つール不規則に入る					9	15:45	30	3	-	-		9				
16-			e e						15:13 - 5:25m 神話時間がはしりじルトルオエ ノル 20-75:25m 月にかいい、キャッカルフリト/とコールASm 13:65-15:24m 福安初化石(第)フルルムオズに入る	X3(0R)					-16.15	30	6	6	8		}				
17-							N 1	100 54	/あの4、/6.4/m まごかオミワウト/ビュールスヨ(数 /6/4-/6/#0m 種類物化石(帯)フらルム状に入る /6.49~/6.60m 少数ねかにつぼ入する。	1					16.45	21	6	7	8						
	-/2.27 -/2.48	17.31	6.25	- 27-		<u> </u>	BUTTH .	589 371	/4.5人/4.52m こにに渡しり補約3項在する。 /4.72-/4.74m 和助化石(甲)つりルボドス国 (王位上は1時時期)に変化する。			1			1745	30			-		Ĩ				
18-									中かうシジムに入る みの方とつです多くない。 一世状 ~ 遊状 という 浸入地につない。						18.15	30	5	7	7		¢	1			1
19-								-	1732~17.57m 小量本中初入了 1810-1812m #5-10mm7 Lill 調理 講道 1817-1820m #5-20mm7 Lill 調理						-19.15	22	6	8	8						
20-	-14.80	19.84	2.32			2	21 F	59 5/1	11.04/11/7 45-30700 11.123/11/2 455-11/1 455-10					1	20.15	28	9	9	10]		1			1
1.	-15.76	20.80	0.96			1214	C574岩 張興 ミ パト	59 4/1	部形ちの実は上分は月代に載着基準に これ、確認の教育で自己かける 下面は3つ-77でよのの生まれ方の。						20.45	30	ľ	-	-			0	~		
21-									均実、現状 シルト岩で「見入物少ない 最上部Acm空をしているか石を買すみる。						21.15	27	15	20	15					1	
22-			1		西			×	21.03、21.09い、街倉郡3里入る。 21.13、21.20m、ヘビットタイナ生腹化石。 21.33、21.34、加部7年規則に入る。						-22.15	50	16	2/	13						
22									2/76~2/78m 細辺万沢に入る。 2/88~2/70m 元パウト/ビュール #20m/m 22/5、22/65m 22/22、22、65m 新田がい、1738	52.8					22.4/	32								/	
60					4				22.55m サガブリテス化石入る。 24.10~24.13m #30mm カルサイト/ジュール						23.45	30	0	0	-				<		
24-				=					24./5~24.20m 八小小外7世建化石入3. 25.50~25.65m 和初建任.						24.15	50	15	17	2/					~	
25-				_	同				22.35 m 45° 21.80m 70° 22.35 m 45° 22.39 m 60° 22.85 m 75° 23.15 m 80°		- 0			3	24.45	50	16	2/	13						
									24.29 m 40° 24.36 m 40° 25.64 m 25 *						25.39	50			4						
26-	- 21.38	26.42	5.62		-	10)	ルト岩	5973/1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				-		26.15	27	14	20	7						
27-															F				ł						
28-					1										Ĺ				ļ						
															ł										
29-															Ē				ł		+		+		
30-															-				ł						
															1										

図 2-5 ボーリング柱状図 (#6-3)

標	標	深	層	柱		ţ	也	色	観	相	相	標	試	料		棵		準		貫 入	試	験		
				状図		3	ŧ.	-		対	対	本資	採	採取	深	N	100	n 毎 の	0	N	1	直回)/30om	n
R	高	度	厚	記号			Ż	調問	寨	密度	府唐	料	記具	深度	度加		10	20 3	8X 30	10	20	30	40	50
m	m	m	m			1		<u>م</u> /۳j	77<	152	ix	<i>N</i> 0.	- ,	m		/ 30cm	cm	em e	em					
F0-									中初少主体の理土 比較的周环良い、細粒分少引着神影			1			-									
1-			-		盛	1里			きエンマモし(173、スモス 173) 5 5 い。 1%从下の研究を含む. Max+60 ma A+15m	•					- 1.15	30	4	4	4	Q				
2-					エ				1.00m17近,1.75~2.00m 全体やで多い。						-2.15	24	8	7	9			÷	+	
									3.10-330m						245	13	4	5	4		/			
3					捚				5.60~5.65万) 历史如中多《含花						3.45	30	-	-	-	p		1	-	
4		0.5			I	±									-4.15	35	4	12	13	¢	+			
5 -									5.40~5.60カシルカライシルは高速と会						4.50	9	3	з	3	0			+	
6-	0.24	5.70	5.70		刺羽〉		中 考5	10YR 5/6	よらのいち、フロからやも、日本まする、フィッルト 海球電い中和お、下部度く 勝いている。						5.45	43	13	14	16					
ľ	-0.44	6.38	0.68	<u></u>	期局	4	* কণ্ড	251R 2/3 7.51R 5/6 251R 3/6	下位との増加はシャーラである。 シマ状シルトは転行福道のたたない、 最上記 21cm 新鉄鉱 清美国語している						6.4.5	30			-				~	
7 -	-1.37	7.31	0.93		安山	2	シルト	2.597. 5/1 7.597 5/1 4/1	6.54-6.69m2年1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1						7.15	30	8	"	15			ø		
8 -	- 2.16	8.10	0.56		明AS 月	314	ほしり中方り	597 5/1 7.597 5/1	コークサイクライアントである。上方確定(b)を約10円 平行ライア、わすガイ、記名ライト3 活用「日本」は、記名が化る(加入りから)、たまで						- 8.15	28	8	10	10	·····		1	+	
9-	- 2.7/ - 2.86 - 3./6	8.65	0.41		-	漫	TEN-SH	7.547 5/1 4/1 7.547 5/1 2.548 2/2	10月1日日の「日本」である「日本」でのです。 1日日日にした。また日本日本日本日本の一〇〇〇〇 1日日日にした。また日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本						8.9.5	20	7	6	7		/			
					安				は馬状ろルト、均質で月相変化りない 上部を除する株物含も /0.20mm 以下、有機物の相対ななななま。						9.45	30			-		٩	1		
10-					PAL	1			ま70~ままされ、テリノ・まだかのアルフイトノショーは 10.35~10.48かのアルサイトノジョーに発行。 10.65~10.48かの夏季夏夏夏夏日の村下点子	在.					10.15	30	σ	8	4		9	-		
11-	- 5.06	11.00	1.90		-	1.1	ノント	59 6/1	下位との「観界」はコアのこかいに一覧し不明 これに言の作品を読みてきか、数、質である。						-11.15	27	7	9	11		7	đ		
12-	- 6.11	12.05	1.05			39	風化シルト岩	59 5/1	入る、浸入物少なく、万相変化少ない、						12.15	34	10	10	14					
					Ŧ				上になっているのの目的になっていたい。 「記者クラックラいか」ーはやっとし、黒、その	1					12.45	31	0	10	12			1		
13-			1						12.46mガガンテスの化石含む。 12.46mガガンテスの化石含む。 12.40~12.41×、12.77~12.78m、12.84~1286			- 0			13.45	30	,	10	16			0	1	
14-									13.71~13.73×13.73×13.74×, 14.14~14.15 14.24~14.26×, 14.38~14.40×, 14.46×, 14.46× 14.49×14.50×, 14.52~14.53×, 14.53×, 14.53×14.	an.					-14.15	25	15	50	5				-	X
15-	- 2 40	15.34	1 29	_		孩	にによ	59 5/1	利用加支ラス質火山火設在、生活良化石に よりみたとれて有限到に入る。 1スパールスマノル、有加加石小小各全も、						-15.15	29	10	9	10		+	+	4	
16	-/40	1.0.04	3.27		4	1		antian'ny faritan'ny faritan'ny faritan'ny faritan'ny faritan'ny faritan'ny faritan'ny faritan'ny faritan'ny fa	上位よりお差望で世部しまれも思ったを示す						15.45	50	20	20	10			-	\checkmark	
10									15.36~15.38m ガラス博史山灰沢在 15.50~15.63 m ヘキレットライフを選化モ 15.76~15.80 m カルサイトノンショル						16.39	24			4				-	-
17-									16.14~16.34m, 16.63~18.65m 三儿子翼 和姐母かと接在する。						17.15	21	17	85	7		+	-	-	>
18-	× 1			_	月				1736m サかうテス入る 1767~1268m、火山からス房社に 1805~1806m、西本						-18.15	28	7	10	11			-		
19									1825~1826元 カルサイト/ジョール						18.45	50	19	23	8					
1.									1879~188/~ カルサイト/シュール 2054~20.57元 福田石ジリ量現入。						19.36	0	1		12				-	
20-	1								サガッチス入 3 2/39~2/43~ 新田石以設在						20.15	25	1	17	5			1	-	~
21-									1347 /16-75 m 70°, 17.09 m 5* 17.23 m 50°, 18.43 m 60° 20.44 m 20° - 21.01 m 60°						-21.15	15	51	29				·	+	
22-	-/6.//	22.05	6.71			2	ルト岩	2.597 4/1	21.69 . 25"	ļ					- 21.30	٦.								
22												10			L									
23																× 1								
24-														1.								-		
25-	-														-									
26-									1 1 1 J 2 1						Ŀ									
															-									
27-																							1	
28-															-						-+			
29				1 L											1									
															ł									
30-																								
L			L	L	I			I		L	-	L	I	L	I	L					1	1		

図 2-6 ボーリング柱状図 (#6-4)

標	標	深	層	柱		地	色	観	相	相	標	試	料		標	2	準	ş	16 入	試	検	
				図		質		8	対	対	本資	採取	採取	深	N	10c	毎の		N	値	@/30cm	
R	高	度	厚	記		文	÷#	安	密度	桐度	料		深度	度加	回	10	回数20 30		10 20	30	40	50
m	m	m	m	5	-		ā/ēj	デ	/文	12	<i>N</i> 0.	5	<u>m</u>	m	/30cm	cm	m cm	-	10 20	30	-0	50
F 0-		0.4.0		1	盛	群石	N 8/1	表月 7年日サキロカルレス下窓集 0.40小、20m 安田月月314には3理土									T	Γ				
1 -		1.20		V	I	理王儿卜现	10 9 5/1	1.20~3.10元 中石りにするまま主						- 1.15	3	4	4 5	-	٩			+
2				1 Å E	理			920mm1从下的碳少量含む 垂神砂局起源の理主。						1.45	3	+	11].	/			4
1				$ / \rangle$	t	±.	15405%							2.4.9	34		Te	2 9				1
3 -	1.25	3.10	3,10		新	4 87	7.578 -76	非常に淘汰の良い中砂。						- 3.15	30	30	-	A	< · · ·	+		1
4 -					柄			来巴切(海上3回)····································						- 4.15	25	6	81			0		-+
-	-065	5.00	1.90		P.I	中初	2.5YR 3/	·淮入りる。						4.45	19_	0		-	+	/		
5-	-0.00	5.28	8:15		R.	「「「「	2.5 YR 3/6	するいたい。第二日本のです。「本本のです」を見ている 「本本のです」をする。 こではていい、不同物が化る、PTないででし						5.45	30		-	-	ø			
6 -					田A3	7. U. L.	CR6 \$/.	3.72~5.7400 御昭72レンス 次に入る。 まま5~5.99元 き田初小子記入する 600~6.02元中初 建在する	123					- 6.15	19	6	6 7	2		+		
7-	-2.27	6.62	8.34	-#-	R	SLASSEN POT	597,1095/	11月1日 夏夏、1~40年9月1日 夏田 上方の日本夏(10月日日) 11日 1月1日 日本日 1月1日 日 1月1日 日 1月11日 日 1月111日 日 1月111 日 1月111 日 1月111 日 1月111 日 1月111 日 1月111 日 1月111 日 1月1111 日 1月111 日 1月111 日 1月111 日 1月1111 日 1月11111 日 1月111111 日 1月1111111111						5.45	25	6	9 10			7		
	- 9.29	7.58	0.37	<u> </u>	1_	ミルト、モルト語でり 御いもりを尽	59 54,4/1	1111時至月、1~60m単位の夏月 日本地の日本 ラマびをいた、有機物を全体に含む						7.45	2/			-		1		
8-					0		100 51	115-15m カルワイトノシュール 800-8.81m 市気雪で有きかにも(重年1) 8.53-8.75m 中かり没任、 を多く含え 化	5.					8.45	50	0	1	-		(1
9 -	-4.49	884	0.18	=#	8	中石り ほごり こしト	109 5/1	第1日月」での中心であし、 うとするためないない、有限ないできなし、 うきゅゆがう、そこれ、夏日ないの日日かあり、 いろしのとにないていたいですが、い						- 9.15	80	8	8 8			L		
10-		3.59	0.21	<u> </u>	a	中かないたいと	54 4/	YANZILLATE SALES						9.45	50	17	20 11	7				
10	-6.02	10.37	3.06	- 14	19	10 10 0 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	589 4/1	上村2 天江2 5月1日1日 1月11日 - 11日 - 11日 1月11日 - 11日 - 11日 - 11日 - 11日 - 11日 1月11日 - 11日 - 11日 - 11日 - 11日 - 11日 - 11日						10.40	25			2		1	_	
11-	- 6.92	11.27	0.90			シルト	109 6/1 2548 261099	おいき高い、10.17~10.22、ない量の前のからで				1		11.15	27	/4	26	2				1
12-	-7.65	12.00	8.29	<u>en en en</u>		中 おう 車切り返しり シルト 第四北 レルト岩	10 9 4/1 10 9 5/1 10 9 6/1	は現代、18月2月に今多く93上されの前代の時間に これにとれて、大ターニーンス 「現記を計算となる、分別の学校、下信とは20~7%に登	9. 273.					-12.15	50	15	20 10	5				-
1.0					西			191首1思び、5/1+品、未服りとてう差望。 /2.02~/2.04+ カルサイト/5/3ール /2.1/~/2./3++ サガリラス /2.44~/2.54+** ヨルサイト 1 ビュール						12.43	50	15	10/10	5				
13.					局			12.64、12.78~ 2018年3月19 小夏入当 12.00~12.82 m カルサイト /2 山ール 13.96 m サルサイト /2 山ール	×4.					13.4/	26		1	5				1
14-	-9.65	14.00	2.00		-	シルト名	2.597 %	14.83~ 14.85 m 新田司り接住	Ē	-	-	-		t								
15-									1									-				
16	1													-				-				I
17-														-				-				
18								1						1				1.		İ		4
											- 55											1
19	1																	T				1
20														-				-				
21	1													L.				1.				
	1									1												1
22	1													Ē				t				1
23														-				-		·		
24	1																					
-																						
25	1													1				-				
26														-				-				
1																				1		
27]													F								
28-	1													-				-				
29														F								
														ł								
30	1													F				-				
L										I				1				1			1	_

図 2-7 ボーリング柱状図 (#6-5)

標	標	深	層	柱		t	地	色	籠見	相	相	標	試	料		標	ł	準		龑	入	試	険	
				状図		4	晢			対	対	本	採	採取	深	N	10c	ma	0		N	値	Q/30)cm
尺	高	度	厚	記			4	÷₽	2	密度	稍度	料		深度	度	1 直	10	20	<u>数</u> 30	10	20	20	40	50
m	m	m	m	芍			£1	高周	榮	度	度	No.	芍	m	m	/30cm	cm e	cm	cm	10	20	30	40	50
F 0-		0.35					コンクリート 石中石	N 2/0	0~0.35m コンクリート、初名からなる 0.35m以深 中砂生1本の1里土				2				1							
1					埋	悝			≠2c×以下4番、少量含む(上音Pに多い お平石 少量会む						- 1.15	6 30	2	s	2	Q	+	····•	+	
									るかは番神砂の起源の中かりからなる						1.45	8	2	3	3	1		Ì.		
															245	30				1		-		
3 -									下部は新期初と混った状態となる。						- 3.15	30	1	1	1	¢	+		+	
4 -					£	±	中秋	5YR 3/0	4.20m石华石含色						- 4.15	8/30	s	3	3	2	ł		+	
5-	-1.58	4.50	\$.50		新				円張まり書含む 中有り Hax # 40 7/m A#8×1 元律は高平で極良						4.45	13	4	4	5	}	\‡		+	
					期初	1			く円磨まれている 科学 5%以下、テャート 夏岩多い						5.45	30			H		Î			
6-	-3.75	6.67	2.17		房	ф	相外	SYR 3/3	×にしてまると 下位とはシャーフィに接する。						6.45	30	4	4	4					
7-	-4.23	7.15	0.4.8		安 田 A3	11	- 12 5	1089 5/1	ミマボ シルト 和かりする私が知るり上市社会 下部「植物化石(電)スルム人下設住する ミルト降豆房、3-15000 サイクレの豆房						- 7.15	20/30	5	6	11			p		
8-	- 4.92	7.84	0.69	···· /// ····	R	*	\$659 互为	1089 61,5%	2.97~う.99、袖約化る海東 7.52~754、中省の設任する こマれてい、全体に植物化るをうく含む						7.45	20	5	7	8	+			+	
ľ .									1月日第127771 1789~794m 有機質ミルト 861~879m 植物化石(筆)多(含む						8.45	30			-		ſ			
9-					P				9.57~ 9.69 ml 植物化石(紅葉)直在1 9.68~ 9.7/ml 植物化石(紅葉)直在1 9.7/2 9.7/ml 本市物化石(紅葉)						9.4.5	30	5	0	1		¢	1		
10-					×			1.1	9.79~9.84×1 JUL71+/ ビュール 点住(駅) 9.91~9.95× かちゃゃ 山下のかいたトノジュー						-10.15	21	6	7	8					
11-					m 40				10.55~10.55 m 30mm以下气,11/25+18 10.51~10.62m 福均化百(打入飞。(歌)- 10.51~10.62m 有限質21小孩在	在. =0*					10.45	23	6	7	10			Į		
				<u></u>	112				11.29-11.20 - 細粒火山まうス設在 - ピ 1/88~//84- 植物化石(お入る	71 (85)			3		11.45	26	2	0	10			1		
12-									1235~1272、キャットは下かしからうショーし」 1238~1272、キャーは下かしからしたの 1231~1232、花物とも(お)入る	(IR)					12.45	50	Í	7	-			9		
13-	-10.38	13.30	5.46		肟	1es	シルト	589 4/1	下位とは消費務的に変化する。						-13,15	90	8	9	15			þ		
14-								8	上書りほど シルド書 ふえる上で作用粒(とい)換員 達巻不明瞭、下書下やや不明瞭、示す、						-14.15	24	6	8	10			-/		
1.5						2	した、これに留知る		************************************						14.45	24	6	8	10			ľ		
15-	-12.65	15:57	2.27			L	互厉	59 4/ 5/1	1438~1438~1 下位とは第十条的に変化する 超考察化を示し互用状を発すの、るとはといい						15.45	30	-	-				0	_	
16-		8		111					實施到後以後之大有認識比如後後有一章不 15 70~15 1/m (5.75~5.74m) 種類的可質 16 60~16 4/m (5.77~6.73m)						-16.15	28	11	19	8					
17-	-14.03	16.95	1.38	1.1.1		シ	小寶細砂	59 5/1	1620~637m 16.92~1695m. 有機買いい 工酸的 数径均~0.30月 淘汰良い						17.15	50	21	85						
18									やや料理運運12示し3サイクルの大陸素費サイク 上音約00mでやき回来な。示 17.46~17.89mドレールに、こりしい為で話会と	i.					-17.31	50	19	3/						
10	-15.91	18.83	1.88			中	おい~粗おり	59 4/1	1863~1866をするうに、こしい偽語など、この 書合、やや粗粒になる。 下位とはことのプロは書する。						18.35	50	-	-						>
19-	-16.67	19.59	0.76	=#-		約日	おり限にリシルト	109 6/1	上す細胞化の相関同示し上部1/0cmにおり 植いらくなる。 下位には時時時的に変化する。						-19.15	50	9	10	"			9		
20-	-17.03	19.95	0.36	11		*	日 20	109 5/1 109 31.	下日の	-					-20.15	50	9	10	14				d	
21-	-/7.66	20,58	0.63		.in	1	/		不要金重力の他的な 物質提供 これに若、現代常認められす						20.45	50	19	31					1	
			1		J.			~	20.92m3サギリテスイと名入る。					2	21.35	50		-	10					_
22-	1				同				下部、福細砂少量含む、 クラック認められない、						22.15	23	16	24	13					-
23-	- 20.9-0	29.32	2.74			10	シルト岩	56Y 3/1							-23.15	50/17	55	20						
24-	1	i i													- 25.92									
05															ł									
25-															F									-
26-								1	2						t									
27-			-												F									
00		18													Ł									
28									A. M						-									
29-															Ē.									
30				8											F									
		9													Ī				L					

図 2-8 ボーリング柱状図 (#6-6)

標	標	深	層	柱		地	色	籠見	相	相	標	試	料			標	1	準	輿	入	Ē	t y	¢
				状図		質			対応	対	本資	採取	採取	深	N		10 cm	毎の		N	1	値	@/30cm
7	高	度	厚	記		文	T.	安	密度	商度	料	記号	深度	度加		T	0 2	0 30		10	20	30	40 50
m	m		m	~			D/ ^{Hj}	75	/x	12	10.				/30	icm (mici	m cm					
01		0.60		1::		3379-6	7.5YR 5/6	0~0.60m コンクリート活本石かりなる。 Max#7cm. A# Ocm.															
1					浬	地		0.60~4.50×中かり主体とした測汰量 おりがりなる。 いい思いなまついかいいた。エキエス今日	1	8				- 1.15	30	5	1	11	Ģ				
2								em \$7 禄多4.						1.45	9	-	/	11		+	····		
-		2 - 3		Ň				シルトルトンマスタ						2.45	30	2	+	+	19	1	1		
3 -					1	±								3.15	30	5	1	2 /	9				
4		201020				117 2015	2 SYRSU	N		C 10				- 4.15	6	5	/	5 3		5.+	+-	. .	
-	-1.58	4.50	4.50		14	1+ 10	1.011 -10	河は、夏い中かり タンキレ下を円環にまたでするで、	1					4.45	13	2	4	4 5	1	7-			
5	-2.88	5.75	1.25		おり月	中砂	7.5YR 4/6	禄は夏早て夏く円曜な、海沢福田らな1 下行上して、シャーフリにま等する。						5.4.5	30	2	+	+	1	Ø			
6 -								シマなシルト、有機物スルムない、やや うく提在する。						- 6.15	30	50	7	8 10				9	
7 -					安			662~630元 植物化石(葉)スルム次に入	•					- 2.15	2	2	7	9 11				1	
	- 4.63	7.55	1.80	1007/2014	田A3 尼	シルト語の中初	104 5/1	最下部10cm 細砂少量含む。 これを多く含ま中秋265~2.20m 20kg ()	楽し					245	2	,	1	~ •	1			/	
8	-5.65	8.57	0.77		1	シルト、シルト資産制 互月	589 54, 41	接用不明時で上位下位という前おきうに況 全体といて上す 粗壮にもい気気の示す	1.73					8.45	8	0	•	10	-		ø		
9 -								までは、シルト、他知りに右生いかに含む。 まっと、まっつん、黒色辺点たする。 えんで、まっつん、黒色辺点たする。	1					- 9.15	19	010	5	5 6			4		
10								9.45~9.5/m 7.7直初化石(葉) スリム化	нр П					9.45	15	2	5	6 8]				
10-	- 7.93	10.85	2.28	1272		ミルト	589 5/1	70-80m以は、「適助化石 少なくなま」 70-89~20-774 三い3月い ~ 三い質中す少 10-72~20-774 三い3月い ~ 三い質中す少						10.4.5	3	0					9		
11-					1			ミルト勝互用 イーランマサイクルキ豆用植物化石合体に含む						-11.15	3	6	5	6 10			P		
12-	-9.28	12:20	1.35		×	シルト、シルド夏間 五月	1089%, 589%	10.76~11.0/m] 11.70~11.72m カルサイト不規模がた入る 上方物理化化化学和学生						-12/5	- 14	0	5	6 1	7		-	+	
								シマイズシルト、通知化合生体的にさめ、コアス 部においたりを含む。 にその、12.60m、有限電シルト						12.4.5	1	9	5	6 2			1		
13-					田A2	2		12.67~12.48×、種物化石(石)含む。 12.64~1227m3 知名? まじり ひルト 13.54~13.58×1 ちゅうちい スノ薄くついん パン	E					/3.4.5	3	0	-		-		¢		
14-						1.1	The second	は、64、13、67、12、12、12、12、12、13、13、13、13、13、13、13、13、13、13、13、13、13、	7					- 14.13	10	4/0	6	8 10			+	6	
15-	-11.86	14.78	2.58		-	2144	109 3/1	1450-14.56米 福田福村り号含む。 調なるれた、約官で混入物りない。	-					- 15.15	14	0	5	6 7			¥	+	
					肟			日世小家父に303 FCスの人下かれたうる。 少愛の私を知るび2全体中的に含む 1647~1648×1576~1522×1時的現代1211歳	17E	1				15.4.	5 /	9	6		-		1		
16-								16,48~1649×1849度211,5径在。 16,59~16,62×12248秒混出2021,5程在。 16,6246,64×121,5混出9439径在。						16.43	3	0	3	-	-		¢		
17-								1664~16-72~ 約673ビリシルト立方状トス3 16.78~16.79~ 補助化活(道)スルム状に入る						-17.1	- 13	20	5	6 1	8		•		
18-								1737、1738年 PCNAL 100757376日第 1783、1785年 P28日は7、歌き近点在(末) 1770~1802年、石美賀(金江初次者)	(102)					- 18.13	5 1	2	5	6 1				ļ	
10	-15.98	18.00	3.62			E JL F	1099/24	19関連なシルト、土位まりこうに切ってのま	a					18.9	5	2		-	-		1		
19-								1年53~861~3麦欠色斑点在保護化自己)					- 19.14	5	10	5	5			d		
20-								19.34 49.59 m カルワイトノジョール東座(種) 19.55~19.90 新市末着し、やや種質 19.94~19.95 和時間引援にしていた接座。						-20,10	2 als	10	7	9 1				2	
21	-17.75	20.67	2.27	-#-	-	シリレト	104 5/1	さまた-この58~1日が追いしていい接任 ミルト勝支月 2-10-サイクル4五月1日	8					20.4	5 5	0	13	17 2	0				1
21	-18.73	21.65	0.98	=#=		加砂夏シルト 互尽	589 6/1	上方「細粒」に自己自己の ころ「細粒」に自己自己不可 この7月~1月9日~石積、雪ンルト						2/.4.	4	7		-	9				
22-	-19.48	0.9.55	0.75	-7-		「出るりていた」	584 41,5/1	センド市星月、0.5、4、単位を並用した地 増化の価値です。 世界やや子明時 2・67、2・72、3に決定に中心と現在、	10					- 22.1	5 10	17	15	51	2				
23-	1100	EC 100	0.60		西	14 11/	avy eft	均質1気 秋の これト港 東山と帯なし	1					-23.15	10	2/01	17	30 0			+		
24					4			23.59~23.62、粉粒火山かろくしス水に) 23.7/* サガリテス含む	1					23.34	s	0	55	20	8				
24-					局			29.70-25.00 × 1 × 1 × 29 2 12 - 23 × 30°						- 24.3	2	25		3/	2				
25-	- 22.40	25.92	2.72		1	シルト岩	2.59Y 3/1	1 24.62m 50"	1		-	_	-	-25.10	5 7	17	19	2			+		
26-								84						-							+		
														1									
27-								- 19			1												
28-														t									
29-														F									
30-														F									
														ł									

図 2-9 ボーリング柱状図 (#6-7)

標	標	深	層	柱		地	色	観	相	相	標	試	料		標		準	ţ	Ę	入	試	験	
				状図		74			対	対	本	採	採	深	Ν	10cm	毎の			N	偛	Q/20.	
R	高	度	厚			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		-	密	稠	料	記	心深度	度	值	打擊	回数				i den	/300	an
m	m	m	m	号		名	副周	祭	度	度	No.	号	m	m	/30cm	cm c	m cr	n	10	20	30	40	50
-0		0.35		1		砕 石	10 YR 3/1	0.00-0.25= \$10-\$2= 春草石からなる								+	+	+	-		ł	-	
	1				埋	埋		a.asm14世中的主体的建立970年14月						- 1.15	3	1	,						;
1								だい思めもり 0.35~0.50m 国語るりな素含も						1.45	30		+	-19					
2	1							1.75~1.80 * シルトプロック入る			3			- 215	1/25	1		1		·····+		+-	
								St.		122				2.50	5	2		1					
1								SOUNDED AP JER IN FUMAR CC 90 80						3.47	32	12	+	-	9				
4	-				±	±		5.10~530m#6cm円御人了。 は00~はは5~は/~~」し下の落かののろく						- 4.15	30	1	1	1		19		+-	
-	- 217	5.10	510			中极少	10YR 3/4	3T		1.				4.45	12	3	4	5					
5	- 2.67	5.60	0.50	0	新石5 第月	細碟混い細砂	7.5 YR 4/4	上位に花数し粗雑、茶は細粒であるか 夏く円着これでいる。						5.4.5	30		-	-	6	9			
6	- 3 42	6.35	0.75		ż	シルト	1084 6/1	1231、1111年本前に含む d=0~10° 628~6 80~年初の没在する						6.15	13	4	4 3	5	····÷				
1 -	- 3.91	6.84	0.49	<u> </u>	HA3	シルト、シルト講 しり細石り 五万	109 51.41	とルト勝夏男、astacw達位の支房、 上す細胞化の北側同示す。						6.45	18	4	6	8		1		1	
1'	- 4.36	7.29	0.15		3	シルト	109 6/1	7.84~7.12*, 7.25~7.25 (1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(7.45	30		-	-		9			
8	- 5.00	7.93	0.64		-	E R	109 11, 11	7.37-7.37-523のカルマイトのなに入る コマなこれ) 福利化石 かく含む						- 815	15	4	8	9	+	}		+-	
	1							8.05~8.90~ 18331126(第) 97312入3 8-11~8-12~ 《(計) 建在专家 8.70~8.71~ 711.7412/23-112.8214-127.85在						845	23		8	-					
9]					12		907~919× 種物化石(事) 基美了3 941~9.50× 311、實細引了逐行了3						9.45	30		+	-	1		9		
10	1							9.87~9.85× 中部ランタンに混入する						-10.15	21	6	7	8			<u></u>		
.,	1			MAKAKA	安			1044~1046m 打马又复火山灰易状に入る 1/2011/1/4x 福物化石(村)投在する						10.45	24	6	9	9					
1"		11.80	3.87			シルト	589 64	1.14~11.47m7 福物化石(不) 接至至于8. 11.22~11.73 m 下位上口滑稽的上雪把了3.						11.45	30		-	-			9		1
12	- 0.01	11.00	5.07	- # -	1	これに思いり触っ中初		石り勝豆万 4-10cm 単位の五尽上音制化ビルト 参多く上古新田粒化の作用向示す。						-12.15	30	8	9	9					
1,2	- 9.79	12.72	0.92		1 A2	800 40 1 1 CUL 2 5	109 4/1, 5/1	1833~1899か) 植物化石(葉) 宏集する。 1853~1899か) 植物化石(葉) 宏集する。 ミマボ シルト、 植物化石少なくなる						12.45	25	A	8	9				1	
13			6					は、19~1天24m。 13.25~13.27m。 ほり2~13.35m。						13.45	30		-	-			٩		
14	- 11.08	14.01	1.29			シルト	109 6/1	1846~1367水カルサイトノショール入る。 ミルト間支尽上が海蛇化の傾向示す。						-14.15	31	9	11 1	1			1	·÷-	
15	-77.87	14.52	0.37		R	レルト活てりやすうな人	4 1, 1	シマ(大いと、ツ青の細砂を含む植物						14.95	56	7	0	1					
1.0								ASON-ASION 不計初化石(電石業する) は、30~15、32m3相物化石(村)按在する。 15、後~15.49m3相物化石(村)按在する。						- 15.45	30	-	-	-			9		
16	1							15.58~15.57元 間初、役在する。 15.78~15.90元 自己班(面积者次色) 月日の						-16.15	25	7	9	9			6		
17	1							16.47~16.48m 植物北石(村) 按在了3	(1.1			16.45	23	2	0	2.			1		
1	-14.74	17.67	3.15			シルト	50 6/1	17×1人原現大3ルトに近くなり植物化石り至い 17×4-12、17×17×17×4-12、位軸初見にりるルト 17×5×17、66×3、5ルト軍知初、現在	23					17.45	30	Ĥ	-	-			4		
18								1進次をルト、洗入物少なし方相変化が5 ない、種物化石(まとんど含まない、 17.78~17.90% 自然致(価化量反き)無在						-18.15	25/30	7	9	9	+		6		
19	-16.07	19.00	1.33			シリレト	59 5/1	18.38~18.40m, #5mm从下刀11711/2-11(石里): 18.90~18.92m 自己致王(百勢化雪灰色) 原在する	3					18.4.5	28	10	9	9					
1	-					ミルト		シルトルウシの、からいまれ」の支持 種類化る、Pht点在社境集本研設 パルマイロール・パール・パント、パント・チェールの、オイルも	,					19.45	30		+	-			9		
20	-17.43	20.36	1.36			3儿上夏 细 砂 豆 月	59 5%, 4%	#3247.18 1111-1943 14 110 1111 1111 1111 1111 1111 1111	þ		1			-20.15	30	8	91	0			\$	+-	
21	-17.83	20.76	0.20	===		御砂混りシルト シ ル ト	59 6/1 109 6/1	上型で置きる。 現代 コルト 和初化名 少きない						20.45	25	8	8	9					
	1			- 4 -				語、石字部平行う?するのかえ、上この 違い物学なく上すの推行化が使用示す		1.1			1	2/.4.5	30		+	1			٩		
22	1.10 74	22.12		- # -		細砂混りいトシルト混り、細砂	56 4/ 5/	21.55~21.60m治电斑(酮化音灰色) 22.50~22.60m治电斑(酮化音灰色) 中子如如是在書子						-22.15	130	9	10 1	1	1		6	1	
23	- 10 40	28.07	7.04	- 4 -	1	豆 万. これい現むり加い中初 細石で質ショルト	58 4/ 5/	石9月势至月、2~6 cm 準位 n 五月、 初音和:石物化石宗星了 (22,19~23,27。						22.45	50	2/	20	9				\rightarrow	~
	-20.65	29.58	0.25			中 初 知祥混い) 組初	54 3/1	上市細胞(他)(動気1,7248-725)- 細砂)流	况以發任			a		23.42	57		-	7					
24	- 21.62	24.55	0.60	0.00000		中碳	59 3/1	日本 Conne Alt Jonn Ad / Dan Zill を見た Conne Ar JS %の上方加強化の						-24.15	30	9	4 1	0	1		1	8	
25	- 22.3	25. 30	0.75	14-		細砂混いシルト	584 7/1	松皮変化えるしおう含有量量化する、3、5。 サイクル、現入の1900、 2013-2016、現分の100、	•					-25.15	27	8	9 1	0			·····/		
	- 22.82	25.75	0.45			シュレ 前にの 主の	1089. 41, 5/1	シュト開三方、3-10-第十、三方 あり書を行われても「第二書ます」			3			25,45	30		+	-			Ŷ		.]
26	-23.61	26.54	0.19			これト語り細い中間	1084 34,5%	1871月2月、3~1000年位月至月、 2018日福初北西(第)思来第3、 26、22、26、25、26、32、26、37、福防北石密集						-26.15	30	6	01	1	1		d	1	
27	- 24.08	27.01	0. \$7	- # -		朝御信じりシルトシルトラルト夏日の	589 61 5/1	たいい時夏及 たいかいませる 五月 一行業不可加度 通入 初リシロ() たいとを少考金む たんは オラス)						26.45	44	9	15 2	0				1	
	- 24.89	27.82	0.61	0 0 0 0 0 0		中碟	589 2/1	重用為軟 重角子 Hax # 20						27.45	50	16	20	9			1		9
28	1				西			19天 1847、2017后、26人2019年11. 28.08~28.09米,细石灯楼在						-28.37	32	10	2	2	1		+		
29	1							28.78~28.66~ 707972,化石 28.78~28.79~ 的动力接在。						-29.15	50	14	20 1	5	····		‡		
	1			-	5			29.73~29.74~ 30.41~29.42~ TUNFZIES.						29.40	50		22/1	2			1		1
30]		1	_	ろ			30.70~ 30.73 m 19 10 2018 - 20						30.15	24	16	-	Ŧ			Ţ	-	1
	-28.07	31.00	3.18	<u>`</u>		シルト君	101 01	(10000							1	1	1	-		-

図 2-10 ボーリング柱状図 (#7-1)

標	標	深	層	柱		;	地	色	観	相	相	標	試	料		棵	ł	準	Ņ	6	入	試	験	
				次 図		1	iii	1.1		対	対	本	採取	採取	深	Ν	10cr	n毎の			N	値	0/2	lom
R	高	度	厚	記			6		-	密	稠	料	記	深度	度	值	打算	回费	2	1.12		. ites	/3	Jom
m	m	m	m	ち			<u>۵</u>	ā/āj	奈	度	度	No.	号	m	m	730cm	cm	mc	n	10	20	30	40	50
-0-	-			1528	-				中别生主体とした理主、混入物比較的								-	+	+	-	- 1		-	
1-					成	-		- 10 A	ツをく、する頃なで里工. 1.20~1.25m 国語るが作用含む					16	- 415	7_	2	2 3						
1					3444	金									1.45	30	-	-	-	Ŷ	1		1	
2 -					1				1.60m~1.65m 醉石中30m入了。						- 2.15	7	S	2 3				+	+	
3-				IV		1			1.70~1.90 H 107-129 CONA 3.	1					2.45	8	2	3 3	1	1				
		- a - j					81								3.45	30	-	-	-	٩		-		
4 -					埋	悝			6.10-6.15m -						- 4.15	18	3	4 6	5	}				
5-		5.00					中初	7.5 YR 5/6	#.38~4.40m 图結初信题#2~3cm入3。 #.60~4.70m						4.45	18	6	6				<u> </u>		
		5.80			エ	±	中砂	2.5YR 4/6	3.00~5.80×上位59や絶世で 夏気初的						5.45	30	-	-	-		à			
6 -				1	1				5.30~6.20m これうく含む中砂、理地 推動れる量のかが入った状況						- 6.15	32	9	1 12	2		+-		0	
7	0.90	6.70	6.70	V /	*4	-	57117 要中的	7.5 YK 72	2里9% 淘汰良(御 粒分少301, #5mm 14下の				1		6.45	34	10	21						
1					14				禄东5%程度100 东江夏1月夏5月、风歌、元十、夏岩、	-					2.4.5	30		-	-				•	
8 -					The Law			1 m - 1	含水北高い						- 8.15	30	10	14 1	3			+		
0					14				840-850] 陳如男(含む						845	33	12	10 1	1					
	- 1.90	9.50	2.80		-	4	705	7.5YR 4/6	とままであと 9.76.972_ 類3mi25.55. 受た						9.45	30		-	-				9	
10-	2.4.2	10.02	0.27		R	157	ク語にりてれた	5.9 5/1	クラの細胞合は、違う指しいなくかり夏 とマ化ニム、本部和化石 Pre 含む	142					-10.15	35	11	1 51	2				1+	
1,1									10.51~10.33m 11.10~11.15m 71.197 1、月花に入3 10.41、10.43m 10.45~10.45m 1積時化石(石)会も						10.45	26	2					1		
1"	3.65	41.25 41.20	0.23	and the second	田A3	100	The ames are	59 5/1	1411 0.2 1-300 0120 0.00 2015 0.00 00 100 00 00 00						11.45	30	-	1	-			9		
12	4.64	18.84	0.56		2	モル	M MONEN	100 5/1.91	コルト時至男、ハッショー単位・夏男、 「足弱へ」に行い、このい男化・夏男、 「足弱へ」に行い、このい男人ト 3種葉 13						- 18.15	28	8	91	1					
12	- 4.93 - 5.7 - 5.40	12.59 12.77 13.00	0.24			1415. 18415	2011年1月1日日の日本日の 日に1日日本日の日日日 日に1日本日本日の日日	109 51, 4/	上行期時2月、3月1時3月中での日本であくまし 3日本勝支元、2-5日の単位の支元、よの、10、 15日時2月、12月1日25日の3日本町3月2月です						1245	27	0		_					
15				-4-					地方なんテレートー単位の第四五万代であるか 全体を17 無い辺につきれたののありますかり						1.945	30	0	1	-			1		-
14-	- 1.81	14.41	1.21	74		167	の建いシルト	59 61	13-13~15.51×,14-34~14,27×,初北石入3, 13-38~14-58************************************						-14.15	24	6	8 /	0			1		
15									シマ状 シルト、おおれてち 多く金し 14.70~14.80× 福田の化ち(オカクマ茶裏						19.45	26								
15-	- 7.80	15.40	0.99			シェル	ノレト	59 571	(小山)~(方川)····· 新市(市男子)(第一)···································						15:05	30	1	1			1	4		
16-	- 8.31	15.91	0.51	/	¢	(ma-0.)	Mac S SALAN	58 91, 9/1	カルカト環果し、副がらしている 秋点変化ビスレー部を互助状を見ていか全体として 和助ったとうエルトであり、おり書いたい。				1		-16.15	30	8	01	2				+	
17-								1.12	14.15-14.40m 五月秋百里第5 16.31-14.52m) 補助化力(51)、3						16.45	29	8		1					
1.	10.00	10.00				細石	ひ祝いりをルト	589 6%	14.80~16月1日 中国) 陸行 13 14.80~16月1日 カルサイト語集		1.5				17.45	30	-	-	-		1	0		
18-	-10.88	18.4.8	0.56		0.40	E)L MR	トシルト現とり	109 5/ 4/1	245月1日日、2-500日住の王巧 上月時日にの日期前年に よっちっ			1			-18.15	30	9	01	1		+			
19-	- 11.39	18.99	0.51	- #	EL AZ	SULF MBHS	現しりあるわり う見にりたいトエ月	109 34, 5/1	行为支持:500 12+33 1:0-3 【111111111111111111111111111111111111	o•					18:45	27_	8	9/				/		
	-12.13	19.78	0.74			ž	7 7	109 6/1	ノオマスマイクシャル種物化石(常)入す。 カルサイトサケイ 漫楽する						19.45	30	-	+	-			1		
20-				-4-		細れ	砂潤リシルト		2月1日月春山外、2~8000日日日のハ 19月8~19月7日1日日から15月1日の日日の小 2日1日~2月1日日		1.00		5.		-20.15	25	7	8 /	0			6		
21-	-/3.2/	20.81	1.08	<u>-/24 -</u>		中	互为	100 3/	7845、2047年1月1日的化台留事上上小花2里18 7845、2047年1月1日の夏以来5年年1月7日日に1月1日日間1日 7月1日に日本町夏以来5年年1月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日		1				20.4.5	52	2	91	/					
					月				1局状(311)、現入101974、月7日常北(1954、 上位には1月間間に 24、平整合的か変化する						21.45	-30		+				1		. 1
22-									21.49、21.49 () 如为了现上了多日子接在 22.49、22.49、						22.15	30	2	10 1	/	-2-1-		4		
23-	-15.4/	23.01	1.70		2	N	11 1	589 6/1	下位2は満た的に変化する これに勝る地たかありますり1月に 博専 セモ				8		-23.15	32	8	11	p				+	
				- 74-	1		с. 1997 г.		子頭師、月理やや作業余1, b:20 _ L:20 現入初は少ない。						23.45	20		1					1	
24-									小サイクルが東利、30m、程度の滞位で上す 多田粒化の代表目示す 2000、2000、500、500、500、500、500、500、500、50				í a		-24.15	30	9	"	3				0	
25-				-#-		細る	か混いシルト 上質 細砂	- + + 4/ SI	25.59~25.40m) 植物化石 客集18.		-		1.0		-25.15	49	12	5 2	2					~
	-17.95	25.55	2,54				9.10	304 1, 11	小教+2川1合となみ、上方細粒化+2月1日示す。 といいの時に、といい男人は19月1日示す。						25.45	50								Ţ
26	-18.76	26.96	0.81			中石	ウ~粗砂	59 3/1	25.70-25.77-0/~3 mm n 2 h F 通標10 25.15-26.15 m 4 / 10m n 24.5-60m n 3.12 h 基 田 補注 多書に				8		26.15	-26	10	-	1					
27-						シル	岩石変通にり		名で知るで、10m以下の量量的2000年入る エルト基本に移行的に配置すり1度的である 27.64~27.66m、約1七石(天空)入る				8 8		-27.15	50	18	9 10					+	
20	- 20.10	27.70	1.34			3.11	相初	59 3/ -4/	2月) 港湾(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	1.50					27.40	50	1		-					_
28-	- 20.89	28.49	0.79			1	小山王	109 3%, 5%	部(3) 形制.2128年 #4 山下91入 下小湯補充#6~00m、肥*05、3m入3						28.42	27	1	0	2					1
29-	ar	20		0 00		ZAL	【新聞】::::::::::::::::::::::::::::::::::::	59 3/ 4	上町1000、一部少ち川、エハト教祥の日に単にま 80次 「際に安美術学 ティート、夏名、字山岩 1位、 下江 11日 ショーデーに1年まま				1		-29.15	10/26	18	9 K	P					
30	- 22.14	29.74	0.19	=		680	いいう とうしト	59 5/1	シリレメンエン中行で、の月夏で入し下住しかの 竹園語なのシリレンズ 今日来であり	3					29.41	50	24 8	8	1					-
30					面				潤入88ウない。 30.81~20.89×カルサイト環集						30.34	19	-	9	-			-		1
31-				-	4				31.32~31.36 m (TON 72122122			- 1			-31.15	56	16 2	0 10				+	+	
32-					R				3245~ 3246m " "73-171 30.12m 60", 30.18m 40"						31.41	50	15	0/10	1					
	- 25 40	28.00	3 24			2	ルト過	2.547 3/	31. 88 x 45"						32.42	27	+	P	4					

図 2-11 ボーリング柱状図 (#7-2)

標	標	深	層	柱		地		色	復見	相	相	標	試	料		標		推	輿	入	試	験		
				状図	. 1	衝				対	対	本	採取	採取	深	N	10cm	毎の		N	値	0/3	0cm	
R	高	度	厚			4		±€1	按	密度	桐	料		深度	度	1直 回	10 2	回数 0 30	1	10	20 20	,	E/	0
m	m	m	m	芍		1		司间	荥	度	皮	No.	ち	<u>m</u>	m	/30cm	cm c	mcm		10	20 30	, 40	50	-
10-	1			1945		Τ			中砂生体の理土、潤汰良く、混入物								1	T						
1				0 . 0					番神町の見起い際のおりを主体としている。						- 1.15	34	51	2 17		· • · · · · ·				
									所々り費カニルトプロック含み、サカ.5~						1.45	30			1			1		
2	1				盛	盛	· .		ここれの いかちょうをうし、						2.15	30	15 1	2 12	-	1		d		
3					I	±			1.50~ 200 m \$ 02~20 m # 10 K + 4						3.15	20	5	7 8			/			
									夕(含む .)						3.4.5	10	-				ſ			
4									200、250、水イロノーのに入. ふ30、3.40、国話部のプロック含む(書字形	13)					4.15	30	0	6 8			•			
5	-								\$28~\$\$5m ZUL-70+130						- 5./5	20	7	6 7	+	-+	1			
					捚	埋			5.10~5.40m 研石少量含t						5.45	9				/	1			
6	1				+	+								=	6.15	30	2	3 4		<				
7	-				T	-									- 7.15	18	5	6 7						
									2.60~7.70、国話おれていう合も (費用お)ろ)がの	-					7.45	20	-							
8	1	8.70				4	中府	7.5YR 4/6	いた。 8.50-8.70m これトラろく含む						8.15	30	3	10	-	1	Ŷ			
9		9.30		:.:	1	Б	碎石	5YR 416	8.74.9.20ml 石字石 宏康有3。 9.20~10.30ml # 2~10 mlatel 亜円雄4~						- 9.15	19 30	5	6 8			6			
	1						日石製地にり		円確2全体に含む レ朝しの意思会化する。						9.45	2/		-			I			_
10	4.94	10.30	10.30	0			中初	5YR 4/4	キト博士通び言いたりたい ほまもおりまり、やや						10.15	30	0	10	-		à			
11	1				新				赤田岩江な中市文 石ケム石ケオンを置し、ガラガラの 石ダブンわる。						- 11.15	15	4	5 6		1	4			
	1				期				現入物かりに、時間、現在を呈する。						11.45	14		-		I				
12	1				ril.				無心語。后時,他種種還子以		1				12.45	30	4	5 5	-	þ				
13	-				107		- C - 1		13:40日山眼 含水北高(133.						-13.15	13	4	4 3	· · · · ·					+
					17				The set of syna c of as						13.45	50	15	20 5	-					
14	0.84	14.40	\$.10	11	-	ф	形	10 YR 5/6	上位下位とれ、戦し、果っ」まで、有限のである						- 14.36	21	1.0	-	4					
15	0.44	14.80	0.90	1.1.1	P	SICESE	107 409	101K 9/1	エルト音は少ない シルト含に教物多い未調査をあり方。 地球事業開始ネッジ						- 15.15	50	28	6		-+				
10	-0.64	15.88	1.08	11	Ĺ.,	ミルト湯	ビリ中~#B考	5YR 5/4	下部,粗壮之方り, 3月1,3月十多月季3.						- 15.31	25	7					/		L
16	-/.//	16.35	0.3/	-4-	明A3	和新期	渡いシルト	589 5/1	1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1						16.15	30	1	0 /0	-		9			I
17	- 2.07	17.31	0.96		E)	Z	ルト	109 5/1	1645~16450, 30, 1415 38, 147-148, 157-148, 157-148, 157-148, 16, 157-148, 16, 157-148, 16, 157-148, 16, 157-148, 16, 157-148, 16, 157-148, 16, 157-148, 16, 178-148, 157-168, 14, 14, 157-168, 14, 157-168, 14, 157-168, 14, 157-168, 14, 157-168, 14, 157-168, 14, 157-168, 14, 146, 146, 146, 146, 146, 146, 146,	in moleco					-17.15	24	6	7 11		-+	+			+
1.0	-2.76	18.00	0.69	11		シルト現	しい。 観日の中心の	108 4/1	15月日2日には15日第1,20日	- ac					17.45	23			1	1	1.Ľ			
10	2 6.7	18.77	0.77		安 田A2	2	JLF	2.597 5/1	この状には、不意的化石多く含み、全体ならに 清機関係にした 1月13~1月63mののの以上の初化石含む。					1	18.45	30	1	0 0	-		p			1
19	- 3.76	19.00	0.23	1000 AND 1000	13	2	JL F	58 6/1	超なるルト、「ためてありや/の、地理なるルトはた 周辺というとてして、さルトになるとしている	Ŧ,					- 19.15	17	5	6 6			f			
20	1								のかりまたるを増えなり、日香緑をえます3 思着75-7年、シルト港の構造は3番り、 サポリテスキリとおよる。						19.45	15		5	1	1				
20	1								19.24、19.27、新時時し石里賀となっている。 1945、19.124、町10、開発の月里のガラス電						20.45	30	4	-	-	9				1
21	1				雨				火山及陸在すま 20.45~20.48× 補鉄金店?完業13 20.45~21.48× 完美25~23						-21.15	17	4	6	7	·}	-+			+
22	-6.71	21.95	2.95		-	强限化	(,1)小岩	58 %	2172、21.75., 21.15、21.77. 17.2 第次山仄禄	ŧ.					2/.45	15		5	1					1
1.	1								日月からなる、近か日も シルト書 あるとなる。 22.20~22.25m ガガリタス化石入る。						22.45	30		-	-	9				
23	1				4				77.55~72.55米 截小量和起行混入有3 75.47~23.69米 方为2重火山灰投在。 2320~22.50米 元1、1米 建港系2						- 23 /5	16 30	5	5 6		+	-+			+
24	1								27.17m, 29.28m, 29.78m, 29.84m, サキッテス化型 24.17~24.26m, 超少量用超低级及少金引	43					23.45	17	4	6 3		1				1
-									24.37、24.74 m] 75又寶火山原接在有3. 24.61、24.75 m] 75又寶火山原接在有3.						24.45	30		-	-	1				
25	1				P.				25.14-0、25.30-、25.56-10-1577度火山 25.31-、サブリラス化あまた、 野子						-25.15	16	4	5 1		+	+			+
26	1				11				25.86~25.87m 前日万少少量含む 173~1 25.56m 450						25.45	17			,	1				Į
1	-11.52	26.76	4.81	=		強風化	也引小岩	104 5/1	26.26 m 75" 下住上来 Som 現度+開で発電す3						26.45	30	7		-	0	+			
27	1			-					1均宜、1氟1大キシルト岩 24-76~26.81~ 手着武士な、酒業する	1					-27.15	50	13	19 10		-+	+		~	
28	1							2	27.45~27.60m 相称物学量含化 28/0~28./2m 相称物研究						27.42	50	15	19 16		4				
1				-					29.35m サガリテス含む。 29.52~29.54m 電着クラック。						- 28.39	24	$\left \right $	-	1					1
29	1			-		2			73~7 (26.88 a 60°, 27.18 a 85° 27.74 a 27.87 a 65°, 28.05 a 50° 28.74 a 28.87 a 29°						-29.15	50	14	20 10	5	-+	-+			
30	-/4.76	30.00	3.24			シル	レト岩	2.597 3/1	-0157						29.43									
									a.						ł									
_	-																	_	-		-			-

図 2-12 ボーリング柱状図 (#7-3)

標	標	深	層	柱		t	也	色	観	相	相	標	. 試	料		材		準		奬	入	试 易	¢	
				状図						対	対	本	採	採取	深	N	100	而每	0		N	値	@/30cm	n
尺	高	度	厚	① 質 記 号 日		\$	÷⊞	寂	密度	桐度	料		深度	度	1直	10	20	x 30	10	20	30	40	50	
m	m	m	m	5	-	-		ā/ēj	衆	反	19	No.	5	<u>m</u>	m	/30cm	cm	cm	cm	10	20	50	40	50
-0-									中初生体4理土、別法良く、現入物比 要89少ない															
1					或	感			香神初月起源4初を主体とにいる。						- 1.15	8	2	3	3	0	·····	····•;·		
					4	+			の74~0.12m #8cm 石平石入 3						1.45	11		4]				
2-			1		1	-			ここの水付近 シルトに思 ええする.						2.45	30	*	-	-	2	>			1
3 -															- 3.15	4 30	S	1	1	1				····•
					埋	捚			400~4.05 m 为平石少量入了						0.45	4	1	1	2		·			
1					T	+			4.60~4.75m研石多く含む 5.50~5.54mをいとうひょう含む						¢.¢.5	30		-		9				
5 -		-			~	1			5.85~5.88 元 石平石入 3.						- 5.15	5 30	1	S	5	•	+	+-		+
6															5:05	4	1	s	1					
	3.35	6.50	6.50		-	-	中初	7.5YR 5/6	上位おり細粒で潮汰良い中初の						6.45	50		2		1				
7-					新				PRC-ASHINA BEAR ジャスオスオス うまけ なく、円、なこれている。						7.45	30	1	c	6	٩				1
8 -					判				1月、夏日加秋 8.50m、付近でら含水比高くなる。						- 8.15	13	З	4	6	}	8			
					16% P.				F. TON EULY PONATスス 下部150m度(円なこれた研究を含し						8.45	ag	11	16	17			-		
9-	0.14	9.71	3.21			4	2 78分	10YR 5/6	下位とは不至合で、シャーアに 非年日 1度参加 リモアイト 12着 5 mm	1					9.45	30		-	-				>0	>
10-	0.00	9.85	0.14		2	\$18	利が現じり	589 4/1	1991天3月1日,唐林田,唐田,安置安井,西田安田, 少年的新田田村里省大,晋即会出了11日村内省省有量省 五月 秋天听年,齐道初北七石,原作年多。	e.					-10.15	25	7	8	10		+	0		
11-	-1.28	11.13	0.79		HA3	~)L K	589 5%	してないろに、全体のない有限でのの一部である。200月日 小し、おりままなたです。下部の少量のおりままで、 1004年110.65m、10.45	UNIPE.					10.45	35	7	7	e			[
1	-1.73	11.58	8.45		R	127	NHOUND EN P	589 5%	「金工業などでした形式」をおうな行うであるようのです。 に、さくした4、3月1日第4日の2世生に4月4日の1日の中間であ 「二日、1月1日第一日であるの2世生に4月4日の中間であり、 「二日、1月1日第一日である。」とかった日本人ものの日のである。	10°					11.45	30		-				1		
12-	- 2.17	12.02	0.33		12	シー	リレト	589 5/1	1.4501.115 A 2004 2.57485 97 273(201). おきちした 57485 97 2.1452.35,122 - (2.175、石橋町北石町業等						-12.15	130	7	7	9			\$		
13-	-2.12	18.67	0.32		IN AZ	2	7 78667 2161	100 %	記にないたちの「この」でののほこのですうにない	1					-13,15	20	6	7	2				+	
	-386	13.71	1.04		B	2	ルト	589 5%	12.57~1255m 朝田初り少量含む 現まと考じるしく、ういトに変化している 系術な						13.45	16	5	5	4					
14-									に書けたフロックが、ひにト化し宿着した状態 それしている。						14.95	30	-	-	-		ø			
15-					Th				トラドにつむて、ころ、いろ、						-15.15	15 30	4	5	6		-			
16					104				14.59~法制从 尖山灰質中砂 接在。 14.56~高着75~7入8。						15:45	17	5	6	6		-+-			
10									15.57~16.50 17321 94.10 18.72						18.45	30	-	-	-		9			
17-					4				15.67~15.69~111温 確抗と量する。						-17:15	18 30	5	6	7		•			
18				-					転営でご洗入26少なくた先れご (8.32m 完美15ッ23-3)						-18.15	19	19							
					P				20.32~20.33m 为"3.2"夏火山凤撄在						18.45	30	30		+		q			
19					11				下位とにまに軽約 ディープに接する. 最下語 2cm 暗元チ5号53						19.15	30	130		-			9		
20-					1	3祖	夏」 「上 」 し 上 出	50 5%							-20.15	26	35					1		
21	-10.66	20.5/	6.80			F			均度に進たのシルト地 万相な化シウく	1					20.45	50	28	55						
1.									20.00-20.8/m 757972128 50						21.30	115		5	1				-	9
22-	1								21.11-21.41-21.41-21.511.511.511.511.511.511.511.511.511.5	5月.					-22.15	TP	52	2/2	1				-	
23					1				21. 20 m ? TO' 1 72/28 St - 2=5.						-23.15	50	58	100					+	
									27.86~27.08m 石ルダイトノレンール 23.80m サザリリスイビモスる 23.55~23.97m 刀ルサイトノレンールデモ						23.33	10	1.	2.	12				-	
24					1				75+7 (20.84 × 60°, 23.95 × 70°						24.15	126	14	20	16				-	-
25	-15.15	25.00	4.4.9		1	1	レルト掲	109 %~ 5973	(carles on	-	-	-	-	-	-									
26									320															
10																								1
27-															Γ									
28-															F									
															ł									
29	1															1								
30															F									
L															1									

図 2-13 ボーリング柱状図 (#7-4)

標	標	深	層	柱		地	色	観	相	相	標	試	料		標		准	貫	入	試	険	
				状 質 記 号 号 名			-		対	対	本	採	採	深	Ν	10 cm	毎の		NI	(5	6	
	吉	度	厚	記		貿	· · ·		密	稠	頁料	取記	取深	度	値	打撃	回数		N	10	₩/30¢	m
$\begin{bmatrix} n \\ m \end{bmatrix}$	m	m	m	号		名	調	察	度	度	No.	号	度加	m	⊡ ∕30cm	10 2 cm c	0 30 m cm	10	20	30	40	50
																	1					
Γ°Τ	,			- 193				中砂主体的 理上 测汰良く 混入物 比較白少ない.	· . · ·													
1								香神砂肉起源のありを主体としている。		· .				- 1.15	11	3	4 4					
								町を少量+和服、シルトブロック含む 細酸の4~のののい少量含む						1.45	30	+	+	6				
2 -					盛	盛	1 A A	他地点と比較しても均一で存ち等りな	а,					- 2.15	20	4	6 10			+-		
								0~6m村近まで混入物なし.						2.45	20			1				
3 -					±	エ		· ·						- 0.75	30	4	0		م			
														- 4.15	56	6	8 12			<u> </u>		
														4.45	30	\vdash		-		٩		
5 -														- 5:15	39	10 1	1/12	+	+	À	a	
														5.45	24					1		
6-								6.08ml,碎石少量含む		1.				- 6.15	30	6	78		9	1		
7					七明	1课								- 7.15	15	4	5 6	1	/.			
'					14									7.45	30		-		q			
8-								260m村达≠/cm以下の円襟少量						8.15	10	4	6 6	+				
				日際	+	±		.ev,						8.45	00			1	1			
9 -								8.30m \$20m以下7年石入3						9.15	30	7	8 10	11		>		
1.0								9.80m时近48×ml以下的网探系空						9.4.5	19	4	6 9			/		
10-								10.55~ #40=== 田輝33						10.45	30	11	-	-	¢.			
11-								·a90m \$ 25mm 石草石入了。						-11.15	55	5	7 10			¥+	+-	
								1200~13.00m 细粒分为く含む						11.45	30	++	+		/	ø		
12-								12.50m省华石中20mm入3.						-12.15	11 30	Э	4 4		1		+-	
	6.29	13.00	13.00			中面	2.54R 5/6							72.45	22	0	2 9		\mathbf{i}			
13-							10110 10	土位却代や細粒の中的からなる、潮漆良く 現入物学ない、風感的北部経行が、	1		1			-13.15	30	Ŭ	<u> </u>			Ø		
14-					新			無い握るため、推着積益不明である。						-14.15	32	10	11 11					
l	4.69	14.60	1.60		*	中初	7.5YR 5/6	778112F) 34445143						14.45	30	\vdash	-	-		1	9	
15-		÷.,			期			「あい」を設定していていた。こうには、そうの、そうな、そうない。 たいの見を行き合え、正常元代館で、思想えて	1					- 15.15	10	3	3 4		\sim			
								15,00~15,15へ)和砂質ミルト接任に製作 15.48~15.55へ)和砂質ミルト接任に製作						15.45	50	3/	19					
16-					54		10YR 3/4	16.15~16.20、有徵項 5川1711-12:2入						-16.15	16		6					1
17-	200	17.20	2.60			के भ	108 4/1	14-70-74-79年、19-92、1942年3月7日入る。12日1 14-70-74-79年、1157年2月19(東面に第三) 墨できるシント留						-17.15	40	11	13 14					/
1"	201	17.00	6.00		17		104 7	Max 16 cm A#Jan の円線を含む中台の 新第2 10 % 天然に四次第7 有余の法が子の後	1					17.45	30		-				, «	
18-				0.0		(2巻)(田)-1)		確理 夏岩主体で火丸岩を影合む。 下位れば 明瞭を貸用をもって持ちる。						+ 8.15	50	31	19			·		2
	0.59	1870	1.50	0 0		中书	109 1.7/	17.70、17.80m 学/0cm上人主の程序入る。 2111-0-51-51-5日分かす事(おなか)にお用な						18.28				1			-+	
19-	0.37	70.70	0.20		2	2101.0001	1010 -16	シマオズ 3114、 北東的1月頃で、現入2857年1。 らな 1月23~1月24~ カルマナトノシューレス 3	35/13					- 19.15	18	5	6 7		9			
20-					×			1948~1949***********************************						19.45	23		2	, 		\		
Ĩ.	-1.22	20.51	1.53		₩ A3	シルト	589 5/1	24/6 20.20 - 10-21 - 10-21 - 20 - 20 - 20 - 20 -	-					20.4.5	30	ľ	1			8		
21-	-1.89	21.18	0.49	- #	F)	コルト日からする	589 4/1, 5/1	ビルトはある方、2~5mm 春位、上方相数にかれ 2104~2405~おけに石入る。						-21.15	29	7	10 11				+	
	-2.22	21.51	0.33 0.31		-	33しい現しり中る	10 4 3/1 10 4 4/ 5/	その「100%」フロース」を行うためでのはでは対応ない。 予約サイナのまでにまたがきかいま。 ありまたの、こちのたちに見たがきかいま。 ありまたの、こちのたちのまたが、そのまた。 ためたちの、こちのたちのまた。	T.					21.45	00		+			P		
22-					ę		1095/1~	されたちルト、下部有線、目に数約均加 2007~22./3m、テアの通知/30 95小 22.21、2024、東京電話を展在する。	ł					-22.15	30	6	78			¢		
23	-3.49	22.78	0.93		B A2	シルト	5P 3/1	2234~ 22.37m カルカオノショーレタハラでへ入る。 22.34、22.54m 232m世内(音)安第13 315 次 32.54m 232m世内(音)安第13	1				1	55.45	18	-		,				
1 .					RJ	¥. 14	50 41	が若賀のろいし中に点在すえ、下部りまし、うししは見 ろくなる、下位の風しし着との境界やの子の月時					1	23.45	30	l °	°		ø			
24-	-9.54	23.83	1.05			- 10	34 %	C2-201-C2,33m 1日のたちるし. 稲田服けてし、シルトイとしている、基質が多いこ					· .	- 24.15	16	5	5 1	; 				
								で上位と区別できる。春秋の香戸分あるか 両2課が富著している。					1	24.45	~	+	1					
25-					西			こまたと、2月12日、ニコレト品の不良運動り、 2月43、2月44× サガッリテス化石入る						-25/5	28	15	18-	9				1
20					1	强凤 化	FRAIT	25:36~25:37m,25:73~25:74m,前方又質火山) 25:36~26:37m,25:73~25:74m,前方又質火山) 25:36~26:37m,25:73~25:74m,前方又質火山)	.					25.43	44	10	15			Ì		
20	-7.02	26.31	2.98		h	シルト港	1 24 N- N	1-12とはに取引シャープに変化する。 上部30mmやや変色しているが、研算であ	8.		1			26.05	30		~ ~					<
27-				·	0			均質爆打されい岩 混入物少ない、			Ι.			-27./5	50	16	20 10					
	¹				D9			27.27-27.28m 又192 聖人的外行生了。 27.27-27.28m 又199 寶火的灰投生了。						27.4.0	25		-					7
28-								28.11、ほちい、サカリオアエクス、 28.11、ほちい、サカリテン化石入る。 28.11、ほちい、サカリテン化石入る。			1			- 28.15	50	14	19 1	7		+	+-	
					1			2年1日、2月1月初、参周前が了受死事る。 2月2日、2月2月初、参周前が了受死事る。 2月2日、2月2日初、カルバトノショール原本。			1			28.4.4	50	15	2/10	4				
29-					1			28.46m-29.59m 竹丁リテス化石入る。 28.78~29.79m 細石方理社			1			c7.15	25	10	¢/.	F			1	
30-	-10.71	30.00	3.69		-	シルト岩	1043/1	77m7 (27.33m 60* 28.07m 80*)	-	I	1		-	CY.40								
														}								
L				1	1				1	1	1	1		1	L	1		1			· .	

図 2-14 ボーリング柱状図 (#7-5)

標	標	深	層	柱		ţ	地	色	復見	相	相	標	試	料		榑	Ę	準	輿	1 入	試	财	ŧ
				状図		1	۲.			対	対	本	採	採取	深	N	100	面毎の		N		値	@/30cm
尺	高	度	厚				4	≅ 60	-	密	桐	料	記	深度	度	1直 回	10	回数2030		io	20	20	40 50
m	m	m	m	万		-	1	ā/ēj	<u> </u>	受	度	No.	ち	m	m	/30cm	cm	cm cn	+	10	20	30	40 50
-0-		0.35		1			群石	7.54Y3/1	デノロッチロコの町石市石からなる。 クラビー レンジョン中石にちましたとしたもの子									T				1	
1 -					浬	煋			香神町万支主体とした 「里土」						- 1.15	3/2	1	1 1					
									全体に含む						1.45	2	1	,	11		1		
2							1 .		201120 (C. 10)						2.45	30	20	+	9				1
3 -									3m 5时近59含水比高157.						3.15	5	5	5 5		6			
4-		24			±	±			4.60~4.65m }# 5cm EIL+75ック入 3. 4.80~4.85m						3.45	4	1	2					
1									*101-552~ 海江有いゆ初						4.45	30		+	4				
5-	- 2.60	5.52	5 52				中初	7.5 YR 4/4							- 5.15	12/30	3	4 3	-	P			
6 -				32	to			0	コントで、作品のに見入りませたと、日本のなます。 すか、全体化には、非常ない現し、リニルトガックです。 ふらいいにに、作品をいて、これ、非常にする。						- 6.15	16	4	5 7		}			
17	- 3.85	6.77	1.25	74-	×	\$BZ	が混じりシルト	59 4/1	571-576= 70.74 Nの K にまたし 3 広行-5.8=657-4555 645-4555 7 またしたしたしたしたした。55-4555 7 またしたしたしたした。55-555 7 またしたしたしたした。55-555 7 またしたしたしたした。55-555 7 55-555 7 55-5555 7 55-5555 7 55-5555 7 55-5555	TETS.					6.45	18	a	6	1		1		
1	- 4.10	1.10	0.33		田A3	682	900 F	19.1 -71	シルト展互及、2~80m単位の正方工業内 でで明瞭上方面超文化とくの文本変化で示す。						7.4.5	30	*	-	-	1	9		
8 -	- 5.53	8.45	1.35		R	344	夏烟初,中初 豆 为	589 5%. 4/	9+2へ7.48×1 (本部内化七(等)密集末3. 7.1/~7.95×1						- 8.15	13/30	4	4 3			+		++-
9-	- 5.86	8.78	0.33			シねり	ノレート MET:日レットハト	589 5/1	ミマはさんト、最下部少量の祖語の含む これい構成別、ト・ショー単位の立月						8.45	18	5	6				<u> </u>	
	- 6.48	9.40	0.62		-	214	F温空引翻85星为	309 34.71	125日として上の 時間またのかかれ という。 ここれだられた 半長方がとる多く含む 上部体計の 安美する						9.45	30		-			9	1	
10-								. S	9.50~ 9.64m # # 1016 - (#) # # 8.5 - 65- 9.55~ 9.56~ 9.65~ 9.60~ 70.945 5 121-23 9.15~ 9.82~ 10016 - 10.945 5 121-23	•					-10.15	190	6	8)	+	
11-	- 8,38	11.30	1.90			2	·)L }	589 5/1	9.90~9.92m (17) 7里行,有3 9.97~9.93m 2二十次之子多因不少了全在下3 10.42~40.47m,10.97~439m,行行到现在(前)~中发展了						-11.15	19	5	6	8		1	+	
1.0		12.15	0.95	24	¥	粉	たいないない	105 71.	うまれたためがを全体に含む、上位と比較し、 を語り、読い、読入かりなしたためはとれますかい 小村へいためい、読べかりなしたかがまい、読んです。						11.45	19	6	6	7				
12	1.45	12.00	4.05			私き	細石竹 えまりシルト レト 博 加田 石ジ	100 5/ 4/	シルトノ格 豆乃 林戸子 日月頃 3~/00m 第七の子城 長川の 辺号、スランフォレス 「マルマーンジョー カルワイトノショール						12.45	30		-	-		4	1	
13-	10.02	12.94	0.79		田 A2	-	Z R/	104 -1, 1	はこうかったので、「おおかんろうれ、事」である。 きに目の見なく、均く間でいたの。 にのキャンストリー、カッドのトリングンズリンスス						-13.15	2/	6	7	3		-		
14-	1			-#-					13.00~1253 11、大きな村北西入3 13.53-13.627 福時にお(は、季)家年1、5)世に	.					- 14.15	25	6	8					
	-11.73	14.65	1.71	1	月	#18-2 50.7	砂漠いシルト	109 7/1	1月1日は、1月1日日の日日の日日の日日の日日の日日の日日の日日の日本日本日本日本日本日本日本日						14.45	30					9		
15-	-12.23	15.15	0.50			211	ド夏和石9立万 1、12月1日4日2日5	109 0/1	単位も互列、14.90mは、クリカンニントは高級サイトのムレア人」 上位と登録人するが、アリノ構立のとなる、3-8mm単位 この、日本のサンテレビアン、くらのの、パイスの	\$					-15.15	30	7	8			0	1	
16	-13,28	16.20	1.05			AB 2	時間をいい	1094/5/	15.90-15.94m, 福地地の(東村)密集43. 15.98-16.00m, 三川ト港にのため町行行ます3						-16.15	23	7	7	9				
17		1.1							18日代 5月1 5月夏1 5月2日 11973、日日 1日日 1月2人2-宮市万日 上部少量の石)を約55 1宮市会体を12 上方粗粒化の塗用を示す。						16.45	19	6	4	2		1		
1"									14.59~14.60m] 表现为了第三八十招子在有3. 1442~14 43m] 表现为了第三八十招子在有3. 1447~14.52m 台色建立(图影化有起素双色)中/mm	AT.					17.45	30	ľ	-	-		ø		
18	-15.53	18.45	1.25			2	シルト	58 6/1	14.81~16.82m,17.38~17.55m,石加加的 强い 51.54 16.86~16.87,16.93~14.74m 80.85夏243 经代码	113					-18.15	30	6	7	9	+	à		
19	-16.18	19.10	0.65			中	砂漠いシルト	59 4/1	中約555年に相当了當日、常信現しる日間 月前常行うなが、教達和氏やういモードます。 主席してある						18.45	25	7	8 1	0				
	- 16.78	19.70	0.60		-	3現1	いりシルト	59 4/1	東北シュトンもかますののつかれろくるで、 イダイロハノスクロックかんは下の様のやまく含む ミルトおであるか、海軍した状語で、漫事にし						19.45	36		1.2			G	1	
20-	-17.50	20.42	0.72		西	強	氟化和岩	58 5/1	紀ににする、サガッチスにも入る。下位とた 調理に下客化する。 たわずす場れ、これと考						20.45	30	Ľ	13 1					a
21				-					2152-2154的铜粒可可又蟹尖山灰猩花。					1	-21.15	50	14	20 1	2			+-	
22	1				4				21、89~21.90m 194373295233 22.72~22.26m 计1911172(记名入3)						21.42	50	19	26	-				
					周				75+7 (20.62m 65°. 20 82m 20*						22.36	15		-	-			-	_
23	- 20.53	23.45	3.03			2	ルト岩	54Y 4/1	~ CI. 38 m 40-				-		-23.15	30	11	17 2	2	+			0
24								1.8.1							- 29.45								
05																							
25															F								
26					1										-	33							
27	1														L								
1		3													-								
28		32																		1	+	+	
29															-						+		
20															_								
30									2 A						-							-	
L	1	L	L	L	L			I	I			L				L			_		i		ii

図 2-15 ボーリング柱状図 (#7-6)

標	標	深	層	柱		地	色	観.	相	相	標	試	料		桪	ii.	準	貫	入	式 및	倹	
		- 22		区		質			対	対	~ 資	採取	採取	深	N	10cm	毎の		N	値	0/30 cm	
尺	高	度	厚	記		4	÷60	3	密	桐	料	記	深度	.度	個	10	回数	10			/ 5000111	-
m	m	m	m	5	-	1	리며	<u> </u>	浸	及	No.	ち	m	m	730cm	cm c	m cm	10	20	30	40	50
F 0-		0.40		1	-	碎石	2.599 3/1	0.00~0.50m +30~00 m/2 研石思集語 0.40-1山海山町3 ちょうしったましょうに見まてあり												1	1	1
1		2.1			埋	擢	1	現入物 外队 比較的 潮 ぶ 良い理主	2.1				20	1.15	6	2	8 2					-+
								2.00 w相位、相研之少量含む						1.45	30		-	11			-	1
2	1	-* 1		IV				2.70m付近、辞石 # 50 % 含む	1					2.15	30	S	11	¢				
3 -				$ \Lambda $										3.45	6	2	5 5					
1.5		- * j		/\				1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1		3.45	30			~	× .		ан. С	
4	1				£	土		下部、全体的にかったい、してあるると						4.15	30	4	55		9			
5 -	- 2.10	5.00	5.00		新动	中初	10 TR 4/5	至月7年少重会も 潮気をい中間、中くのは「阿月時にゆうく言						- 5.15	2/	8	7 8		1			
6	- 2.70	5.60	0.60		19 A	4 35	7.5YR 4/6	下位とは、3-アに3季考3. シャ状プルト、比較的約-な3ルト						5.45	14		51		1			
0	- 3.59	6.4.9	0.89		÷	シリレト	58 4/1	下位と記載し、やや暗色を呈する。					2	6.45	30				<			
7 -	13.73	1.04	0.3%		HE A'S	\$\$75 <u>9</u> 75	38 3/1, 1/1	6.67~6000、加小31-3展集13. 多足校、加小 植物北石支部分的卡含和、细石油薄质、				-		- 7.15	21	6	7 8		~			
8					R	11111		アナキに設在する。 6.174.17m,762~744m.746~757m.31小室 伸行びたれ、7.60~74/m31小道にりためけ没た	13.					245	21	6	7 8					
	- 5.55	1.45	1.62		ſ	ショレト	109 6/1	7.20-7.35=、815-8.35=、福岡北石(第)大会 初時皇与、3-80、夏位《夏及						8.45	30	$\left \right $	+		٩			1
9-	- 3.70	0.06	0.11			PER RECYCLES. 19	104 91 91	サイジャーラウ こうしょうかま ライまし テスポ デルト、アガセンスまたわれ石 カルサインド 含む	-10					- 9.15	26	8	8 10	+	+-	6		
10-								878-196、有效的推力是1/2、以下 9/6-83%、相称的輝方、後在市了。 814-944、植物化石(初片)系在下了。	÷.,					9.45	24	2	8 9			1		
	- 7.50	10.40	1.58			シルト	584 %1 589 6/.	9.72~9.75× 和ビラ王。ないなりなも 神色サーマあるが、私はいかなも、寺戸前日に、三 いただんが同にころの、10.82~40.83× 村化石入る					- 6	10.45	30		+			1	8	
11-	0.05	10.75	0.35		X	Magnety Mc7 P		こったちれら、福時化力、取しがトノンシール原作 する全体的には、内型である	-					-1145	30	8	8 10		+-	6		
12								11.60~11.85m 相関化力、マルムルド入ろ、 11.88~11.89m アルサオトノジョール入る。 11.86~11.59m 行物紀石(葉)入る						12.15	30	?	10/11	·+		\{	+	
					田A2			12.62~12.635m #万又寶沢山顶 按在,						12.45	24					/		1
13	-10.40	13.30	2.35		-	シルト	10 4 6/1	下部中総、上部大田和ない、 植プロの相相ならを含む、音Pかなりには、ちいい	.7	1				-13.15	30	1	8 7			9	1	
14-	-11.00	13.90	0.60		B	種は知らう見てリシルト	104 0/1	13.7たの18までのレサイトノジューレンス シマなシルト、植物現在ややろく含む	÷			÷ .		-14.15	25	8	8 9					
	1							14.00-4.85m 标少片 3、含む 下社出運動物的上型把T3	1					14.45	23	2				Ι		
15	- 2.40	15.30	1.40	-7-		C JL F	10 4 5/1 +B 61.	下音アジョク きゅうちゅう うち たるなどを言わ、 植物化石 いわんと 含かない		- 1				15.15	30	1	0 0		19	6		
16-	-/3.50	16.40	0.54	-4-		「細石ケ泥のシルト	50 7/1	学生を変化率し、からかってはな化する。 ジョンカッサット もかいどしほとくどうよらい						-16.15	18	5	6 7		-			
17.		25			1			1月、次、コルト 場入7カサラン、「香助いれわ」をとくとつきすない、 はななます。ためたまますまの行ち」とこの、まる						16.45	20	4	2 7		1			
1"		8 9 Î						16.52~/4.15m] 重色有微的斑点压有3.						1745	30		1		ģ			
18-	-15.45	18.35	1.95			シルト	58 1/1	17.0~17.1(m) 自己班(裁化+社者役包)戸校に入る。					- 8	-18.15	30	7	7 8					
19-	1			Ē				シルトキョング、というの事にない、使きたか、 シルトキー福田からうの書からを授たする感じ、 現入物がなく、植物れた含まない。	Î.					18.45	51	6	7 8					
1			1	===		植物研想いフラルト		18.75~18.78× 白色3日(話記社書の色3日)中/~4 1946~19.55× この小説とりかゆめすそをたする。	K) 5.					19.95	30	+	-		f			
20-	-17,25	20.15	1.80		1	ミルトロ馬 植物防湿いシルト	109 % 1/1	1973~1977× 思き有機物祖子規則したる これ時夏月、万季 かなりるい、こくらの東部位						20.15	30	6	27					
21-	-17.95	20.85	0.10	- # -		3.计复制67五月	58 % 5/1	建入わかうない。 行勝互尽 / しるの 単位の互尽 境界やや不明			2		1.2	20.45	55	2	8 10			<u>↓</u> ∔		
	1			-#		ミルト 現しり細砂		間 有単互用で上す細粒化の後期示す。 三記入3のすない		19 ¹⁰		1		21.45	30					9		
22.	-19.50	22.40	1.55	- 77 -		きます 変シリシスの	50 4/1,5/1	音子合的に相対となり、中かりを含む音行なり、 2人のマーンスパアル、コルトに登しり中かり投仕する 行動がありましての人はりょうややする。 のったつ						-22./5	30	8	10 12		+-	\		
23-	-17.00	23.85	0.30	0		中課混い中、粗砂	58 3/1	上位19月末1日111173						-23.15	50	15	20 15		+-			5
24	-20.70	23.60	0.25			神动	58 5/1 58 3/1	上部かんサイトトシア時間に、発見なかでいる。 「現代石」、上位、下位の海に移用。			- 14			23.40	50	15	18/17					
24	-2/86	24.76	0.81	0		中帯記にりままるケ	58 3/	9/5% 以下4号山道、夏夏時日/1% 以下 928~以下4日1日1日第二 含む、 2世月2月4日第三日日第二		5 A 2				24.42	27	10	2		-			-
25	- 22.01	24.9/	0.15	0 6 0 . 0	1	神动课的现代	5B 5/1 1089 3/1	やのまかで、またままたト ゆうちゃ、いたる堂田~夏月本部、御子25%。 これとみかがあるのかいようない。			12 July 1			25.15	45	16	19 10		····÷·			-
26	1		0.04		1	ミルト夏からかり		石7時至月、2~70m年位8至月、境界不明陳、 25.87~26.00m 福物化石(筆)密笔和			$^{\circ}$ = $_{\odot}$	1.1		-26.45	50	27	23					
20	-23.85	26.35	0.90			阳初夏三山豆内,中张瑶的中、和39	109 5/1,0/1	2=0° 上古耀章之化。北南刻武寸。 第10%,以下含む						-26.35	- 20		1.				-	7
27-	-24-30	27.20	0.45		1	これに見りやめり	109 41,5%	おり動支所 5**********************************						-27.15	45	15	20 10				d	
28-	1-24.80	27.70	0.50	······································		甲酰酮酸温的别补	109 31	時年30%基礎報告	1.1		617			27.45	35	10	12 13					-
1	-25.69	28.59	0.89			シい質細初五月 中 深い	109 3/1	ハシロの動性も立め 江朝教社会議創業す。 タイーノクロメールの愛用な事業ままままである。			6			28.45	30	H	1				a	
29-			v.=/		Th	1 19454		均質は現代のミルト君。 29.52~29.55m 1しっトライア生催化の入る	1		12			- 29./5	123	13	26 1	+	+-	+-		Y-
30								29.74**129.75*** 韩初注登在する 39.5*~30.5*** 胡动捏在有多						-30.15	50	27	19 4					
					局			1347 (29.69 80°, 29.85 m 45° (20.65 x 50° 20.75 - 85°						30.36	50		15					
31	- 28.52	3/.42	2.56		1	ミルト岩	10Y 3/2.	30.83 m 200						31.15	27	15	50 7					1
32-			-											F								
22														È,								_
1 22.	1			1	1		1	A CONTRACTOR OF A CONTRACTOR O						-		1	1			1	1	

図 2-16 ボーリング柱状図 (#7-7)

楞		漂	層	深	柱	±	色	相	相	記	粒	孔		1	標	1	10	貫	入	р	t	験		原	位	置試験	泯	科採	取	室	掘
						質		対	対		及試験	内水位	深	10 打	cm毎 撃回	の 数	打撃		N			Like		深	活	験 名	深	弒	採	内	進
尺	1	高	厚	度	状						による	11/2	唐	0	1 0	20	回数		N			1旦		FÉF	及	び結果	唐	料	取		
						X		密	楜		主質	定月		2	ł	2	貫							陵			104	番	方	試	月
m		m	m	m	図	分	調	度	度	*	分	Ē	m	1 (20	30	量	0	10	20	30	40	50 60	m			m	号	法	験	Ħ
Ē	F	1.46	0.35	0.40	0.0	アルト 砂礫				アスファルト。 傑混じりの中粒砂。砂とゆ40mm以 下の砂石を含む。									+-+-			++									
Ē	1				and and	建造11	褐			療産しりの中枢砂。 ©40mm以下の 亜円~亜角礫を含む。																					12
	2				380° _26	98																									-
	3	8.69	2.77	3, 17	£		-			中~細粒の砂。¢20mm以下の亜円								+-													- trut
	4									~星月妹をわすかに言む。 悪く、コア形状を保っていないと ころもある。また、やや締りがよ												H									
	5									くコアが状を味っているところも 指で押せば容易につぶせる程度の 固さである。																					- Transfer
	6					砂	暗褐			3.311cの30mm、3.66m1cの50mmの55mm ルトの偽錬を含む。 ド		12/13										11									12
Ē	,																														
																				+++		÷÷									and and
	8											12/14																			Internet
Ē	9	2.90	0.38	9.34	\geq	アスフ アルト	黒 暗褐			8.96~9.05m、9.20~9.34mにアス ファルトを挟む。9.05~9.20mは確																					12 13
	10					砂	暗褐			ビラく言む中~細粒の砂。												H									1111
	11	0.82	1.70	11.04			_			あく、コア形状を除っていないと ころもある。やや締りがよくコア / 形状を保っているところも指で押		1LA																			-
	12									e la (19 かにつかせる程度の固さで ある。 10.33mlに φ50mmのシルトの偽錬を												Ħ									dundu
L.L.L.L.	13									日こ。 11.04mに土のう袋と思われるビニ ールを挟む。																					utuub
and and										mpyr的に面結した中〜細粒の砂。 比較的硬質であるのは11.04〜11.5 Omまでであり、以深は、程度の違																					minu
in the second se	-									いはあるものの宿で押すとつぶれ る程度の固さである。 ゆ2~10mm程度の亜円~亜角礫を含																					luului
	15									み、最大課任は50mm。課種は黒色 硬質安山岩礫、シルトの偽礫、チ ヤート、真岩、安山岩のクサリ磲																					dunda
	16					砂(改良	20, 00, 51			等からなる。 11.50~16.95mは固結の程度が低く 発行性は「容易につぶせる程度」 か																					12
	17					地盤)	in Arts			の回さである。 15.40m付近に鉄片を含む。 聴																					
	18																														hundred
	19																					11									danda
	20									19.23~22.15mの大部分は指で容易 につぶせないほどの固結状態であ る。								+-				11									and and
										20.36m以深は¢10mm以上の確をや や多く含む。										+-+-		++									milium
	21																														lunim
	22 -	10.29 10.41 10.66	11.11 0.14 0.23	22 15 27 29 22 52	5	コンク リート	灰			コンクリート。												L.									dunt
	23					\ 砕石 MWR (90)				確混じり砂~シルトよりなるMMR。 最大φ25mm程度の磔を含む。疎は 体理である。																				-	12
	24					混じり 砂~シ ルト)	褐灰			全体的にハンマーの打撃で容易にして、 壊れる程度の固さに固結している																					- mpro-
	25	12.89	2.23	24.75						23.38m以深はシルト主体の部分と 砂主体の部分が互層状となってい												11									dunda
E.	26					シルト				23.78~23.81mはセメント分が多く 、白色を帯び、周囲より硬い。23. 78m為7524_31mは近にく20°の割わ																					- Transfer
E.										目あり。 シルト〜細粒砂湿じりシルト。締 りは良くない。																					The second se
	-	15.44	2.55	27.30	1	シルト 何祉	素純成			25,20~25,80m,26,00~26,10m,2 7,25~27,30mでは、φ10nm以下の 再用~毎番番号(売)、2								+ -													- main
	28	16.21	0.77	28.07	11	シルト				26.30~26.75m、水平~傾斜20°の 業理を有し、炭質物を含む。 細約税を主体とし、シルト、点10m																				-	12
	29	17.58	1.37	29.44	11 11	質粘土				m以下の亜円~亜角礫が混じる。 りは良くない。 シルト質の転生、地球で続ってい								+ -													uluulu
	30					シルト				る。 シルト〜細粒砂湿りシルト。やや 終りは良い。																					
in the second se	31	19.09	1, 51	30, 95	3	健混じ り种	暗灰			-部に水平~傾斜20°の葉理を有 し、全体に炭質物を含む。 30.05-30.20mは専角~専円硬が変																					hundare
	32	20.32	0.62	31.57		89 10				賞し、粘土化している。 30.65-30.75mはφ4mm以下の嫌や中 動硷が混じる。												11									- International
Line :	33	21.30	0,98	33 16	/	砂質シ ルト	蒂绿灰												+-+-	+	-+-	1-1-									ntunti
and and	34	21.87	0.57	33. 73 34. 00	/	シルト 混じり 砂	-			31.07~31.22m、炭質物が多い。 中粒の砂を主体とし、シルト、φ4 mm以下の確が混じる。締りは良く																					minui
The second secon		1			1		1			ない。 細粒砂を多く含むシルト。やや綿 りは良い。									+	+	+-+-										untur
Lundan	22				://	砂湿じ				シルトを含む細~中粒の砂。締り は良くない。 33.64~33.69mに炭化物を多く含む																					12
uluulu	36				2	り硬ー				。 中~細粒の砂。											ļ.,	1.									18
E	37	25.61	3.47	37.47	6.					多様な様と砂よりなる。硬はゆ20m m以下の硬質な亜円~円様とゆ70mm 以下のやや軟質な泥岩硬からなる																					
	38									。練りは良くない。 36.04~36.25mはφ100mm以上の泥 岩硬を含む。																					100
	39						暗灰			暗灰色を呈する塊状の泥岩。傾斜1 0°~15°の葉理がわずかに認められる。												11									. The second sec
1	40									割れ目は懐斜10~20°程度の割れ 目と傾斜40~50°程度の割れ目が 多く 割れ目面は新鮮で持存物な																					19
Ē.	41					泥岩				し。 38.37m付近、39.11m付近、42.83m 付近に灰白色のノジュールを含む								+ -													- the second
i i i										42.88~42.90細粒砂岩の葉理あり ∠15°。																					untur
Ē	42									39.75m以深の多くの部分でコア表 面が鱗片状となっている。 40.90~41.20m、42.34~42.41m。																					dunda
al and a	43									角硬状コア。 面なし断層が無数に存在する、主 なものは次のとおり。																					12
u i	44	32.14	6.53	44.00						40.38m ∠80° 41.62m ∠65° 41.87m ∠70°																					20
in the second se	45									42. 10n ∠45° - 42. 18n ∠45° - 42. 32n ∠50° -										H		H									mulum
lunin.	46									43. 15m ∠45° . 43. 22m ∠50° .									1-1-	1	H	Ħ									dunda
Line .	47																		+	+		1-1-									utuutu
In the second	48																														unturn
	10																														hundred
<u> </u>	- 11	_						-	_		_		-	-	-	- 1	_	1.1			- i-	4 1		-			_		_	_	

図 2-17 ボーリング柱状図 (PB-1)

標	標	層	深	柱	±	色	相	相	記	粒	孔			標	2	<u>p</u>	貫	入	武		験		原	位	置試験	戕	科採	取	室	掘
					11		21	21		長試験	内水	深	10 打	cm毎 撃回	の数	打							深	試	験 名	深	試	採	pha 1	-Affe
尺	高	厚	度	状				~		による	112	rte	0	10	2 0	回数		N			値			及	び 結 果		料	取		
					X		密	稠		る土質	測定	度	2	2	2	2 貫							度			度	番	方	試	月
m	m	m	m	X	分	調	度)	度	串	区分	月日	m	1 0	2 0	3 0	入 量		0 2	0 2	0	10	50 60	m			m	号	法	験	н
									ノンコア。				-		1	+														
1																			1											- Internet
2																			+	-										20
1 3																	1													luntu
4																														- International
l.,																														
1 5											12/22 5_45																			Innin
6																														- International
7																														- International Contraction of the International Contractional Contrac
8																														lunita
1 9																														- International
E 10	1.82	10.00	10.00																											12 21
	0.01				ø				中〜細粒の砂。 φ20mm以下の亜円 〜亜角礫をわずかに含む。 締りが悪く、コア形状を保ってい 値		12/28						+ -													- mpro-
E 11	0.62	1.00	11.99						ないところもある。やや締りがよ くコア形状を保っているところも 指で押せば容易につぶせる程度の		1010																			- International
12									固さである。 10.80m付近に木片を含む。 10.83~11.00m、ノンコア。	1							1													- International
E 13									固結した中〜細粒の砂。ゆ2〜20mm 程度の亜円〜亜角硬を含み、最大 確径は70mm。健種はさまざまで単																					hundrens
14						带黄祥			色硬質安山岩嫌やシルトの偽嫌等 からなる。 11.00~18.00mは国鉄の程度が低く															I						dunda
15									、指で押せば容易につぶせる程度 の固さの部分と、指で容易につぶ せないほどの因素の純分が混在し																					- International
ŀ									、下位ほど全般に固くなる。また 、下位ほど大きな嫌が少なくなる																					- miline
					砂(改良 地盤)				ଂ (ଅନ୍ନ																					- International
17									傳題																					- International
18									18.00~22.20mは色詞が暗褐色に変 化し、上位よりやや硬質となる。																					
19									最大硬径は30mm。指で容易につぶ せないほどの固結状態である。								1													
20						暗褐																								- International
21																	+													- International
																	• = ¹ / ₁ = 1													1
22	-10.31 -10.43 -10.6	11,20 8,14	22 20 22 31 22 45	0.0	コンク リート	反瞳灰			コンクリート。																					- International
23					NWR (@#	10.07			確定じり砂〜細粒砂よりなるMMR。 健は概ね10mm以下であるが、23.80 mにの50mmの疎を含む。 健は硬質でし、																					12
24	-12.81				進しり 砂~シ ルト)	10.04			ある。 全体的にハンマーの打撃で容易に まれる程度の固さに固結している																					22
25	-12.01	2.10	24.52	1					。 下位との境界は密着。 細粒砂混じりシルト~砂質シルト 38								1				1									Inter
26				4	砂質シ				 ・締りは良くない。 24,63~26.21mは炭貨物がほとんど 認められず、繰りは良くない。 																					- International
27				4	<i>N</i> F				25.27mに細粒砂を層状に厚さ10mm 程度で挟む。 26.21~27.39mlt水平~傾斜20°の																					- International
	-15.71	2.90	27.53	Į.	シルト				業理を有し、深くなるほど炭質物 を多く含む。やや締りが良い。 26.52~26.50m 点5mm以下の再円																					
E 28	-17.02	0.84	28.84		シルト 質粘土				~亜角礫が混じる。 細粒砂を主体とし、細礫が混じる 全体にやめ度純質である。続け																					1 miles
29	-17.86	0.84	29.68	://	砂混じ り礫	带绿灰			は良くない。 シルト質の粘土。塊状で縫ってい								1 1 1													- International
É 30	-18.65	0.83	30, 51	and a	礫混じ り秒				面があり、下位に硬が混じる。 28.43~28.52m、やや腐植質。 28.60~28.78m、弾状のシリトエー								-													- International Action
31				/	砂質シ				む。 中植砂混じりの硬。やや棒りは良 増								-													
Ë 32	-20.26	1.57	32, 08	1	NF.				28.84~29.00m、硬状のシルトから なる。 確認にいの中時時、4.00m以下の								1			Ì	1-1-									. Innih
E 33				N	ULL				亜円~亜角硬が混じる。やや続り は良い。最大硬径は60m。								+													minut
Ē				1	質粉				良い。30.90m、∠30°の葉理を有 する。																					- mproved and a second s
- 34	-22.56	2.30	34, 38	À					>ハアできるの相転の10%。神りば良くない。 32.80~32.94mに炭化物や未炭化な またが用いる。																					luniur
1 35					All of TA				33.34mに薄層状に炭質物を含む。 33.37~33.58m、砂混りシルト礫層																					12
E 36					at 14,157				23.83m付近、粗粒砂、細礫を含む																					23
37	-25.23	2. 71	37.09						33.30~34.30m、砂質シルトを挟む シルト混じり中粒砂の基質をもつ																					- military
38									砂煤層である。健は安山岩、泥岩 である。健はφ20mm以下の硬質な 亜円~円碟とφ70mm以下のやや軟																					dunda
E 39						暗灰			貝な泥岩標からなる。種りは良く ない。 34,59~34.69m、砂質シルトを挟む								<u>1</u> 													nhunh
E 40					10.04				。 36.70mにはφ100mmの泥岩の偽礫を 自む。																					- Internet
- 40					泥岩				暗灰色を呈する、塊状の泥岩。傾 斜10°~20°の葉理がわずかに認 められる。割れ目面は新鮮で挟在																					huntur
É 41									初なし。 38.98~39.21m、細粒砂及び軽石混 じり細粒砂からなる葉理を有する								+ -													uluulu
42									38.40m付近, 39.32m付近, 39.38m 付近, 40.37m付近, 42.38m付近二																					- Internet
43	-31, 18	5, 91	43.00						灰白色のノジュールを含む。 40.00m以深は角硬状コアとなる。 特に角硬化しているのは、40.00~																					- milita
E 44									40.20m、41.90~42.00mである。 さまざまな角度の面なし断層が認 められる。主なものは以下のとお								1					1		1						12 24
45									り。 36.63m ∠10、幅2mmの暗灰色部認 められる。																					utuutu
L									38.69m ∠60、幅0.5mmの暗灰色部 認められる。 39.43m ∠85. 幅0.5mmの暗灰色部																					and and
46									認められる。 39.88m ∠15、幅0.5~1mmの暗灰 色素認められる。																					Innhur
E 47									12 HP 16 77 19 16 19 1																					almula
E 48								_					1				1.1	1	1.1		1 !	1.1	1				1			

図 2-18 ボーリング柱状図 (PB-2)

標	標	層	深	柱	±	色	相	相	昂	1	FL					標	[隼	買	λ	試	験			Т	原	位:	置言	式験	試	料採	取	室	掘
					樹		21	*			内水位	深	10	cm毎	D	打										深	試	験	名	深	試	採	内試	<i>.</i> #
尺	高	厚	度	状	Ę		~1			6	m)	┏	Ŧ	撃回 10	觐 	一数				Ν		fi	<u>ē</u>			ræ -	お .	よび	結果	l a	料	取	験	J.E.
					X		密	稠		1000	則定日	閔	2	10 ₹	20 ₹	/貫入									1	度				度	番	方		月
(m)	(m)	(m)	(m)	X	分	調	度	度	事	ľ	л Н	(m)	10	20	30	量 (cm)		0	10	20	o :	80	40	50	60	(m)				(m)	号	法	\smile	B
							Γ	Γ			1/15														Т		-							
										1	. 55 																Ħ							1
2				$\langle $							無水振																							1
E 3				11							り水位																H							
4				M																							t							1
				W																							+							1
5				- M					素掘り。																		Ħ							1
6				N	盛 +				0~2m試掘。 砂質土,粘性土混在。 全体に砕石混入。																									1
Ę,					_				GL-11m付近遠水激しい。																		+			-				-
- 8				IA.																							Ħ							
																											+			-				
['																											H							1
10				$ \rangle$																														
- "																											+			-				
12	-0.13	12 30	12 30																								ļ							1111
	-0.13	12.30	12.30	X/	盛細	暗黄	t	t	粒径均一。																		H							1
- 13	-1:38	1: 79	13:59	A.	土砂	反應機			和子は細かい。 円礫(d 2 ~ 1 5 mm)主体。																		H							1
14	-1.83	0.35	14.00		砂碟土砂	暗黄灰 暗灰	F	F	マトリックスは細砂。 合水量多い。																									
15	-2.23	8: 79	18:88	* * * *	砂質シルト シルト質	暗灰黑	-	╞	御床息仕する。 砂分不規則に含む。 商誌物小号会れ																		+			-				
16					粘 土 腐植土 シ	暗			調査初ジ星目む。 未分解の植物繊維混入。																		Ħ							
Ē.,				<u> </u>	ルト質	灰			腐植物点在。																									
E″	-5. 7 3	8:48	17.88		料 土 (細砂/	暗灰			、 粒径は均一である。 のうれる のうれる のうれる のうれる のうれる のうれる のうれる のうれる																		H							
18					粘土質細砂	暗巫	1		全体に粒子は細かい。 粘性土シーム状に挟む。																									
19	-6.63	1.20	18, 80			Ĩ.	t	F	與悒彻忌住。																		+			+				
20																											F							
21				22																														
																											+			22.0				
22					シル																						Ħ			22.0	1			
23					۲ <i>μ</i>	暗			硬質。 GL-19. 6m付近木片混入。 所々深石を薄層状に持む。																					23. 0 23. 1	2			
24				<u></u>	質	灰			GL-21.7m付近 細砂薄く挟む。 専材物(女子)																		H			24.0	3			
25					粘土				894 102 102 DE 1 2 0 0																		t			25.0	4			
-					_																						H			25.10]			
26																														26.10	5 5			
27				<i>32</i>																							H			27.0	6			
28	-16, 13	9.50	28, 30																								\parallel		\mathbb{H}	28. 0 28. 1	7			
29				113	砂質	晤]																		Ħ			29.0	8			
1					シル	灰			砂分不規則に混入する。																		H			29.6	9			
E 30	-18.38	2.25	30. 55		۲	-																			1		H			30, 10				
- 31					新田	暗			下部に行くに従い、粒子粗くなる。 泥岩塊(φ 2 5 mm程度) 点在。																		t			31.0	11			
32	-20.08	1.70	32. 25		19	灰			避ト部環選じり粗炒。 																		H			32.0	12			
33				72	シルト質 粘 土	青緑			硬質。ほぼ無層理。																		-			33.0	13			
E 34	-21.53	1.45	33. 70		礫	灰	╞	╞	上前 2 0																					34. 0				
				0000	混じり	暗			 Ξ円硬(φ2~10mm)混入。 混岩塊(φ15mm程度主体)混入 																		\parallel			34.10	1			
35	-23.13	1.60 0.30	35.30 35.60	5 <i>7//-</i> =	砂粘土質	暗線反	F	╞	硬質。																		Ħ			35.10	15			
36					シルト 健温じり 粗 砂	增灰	Γ		稲保混入。 含水多い。粒径は不均一である。																					36. 0 36. 1	16			
37							1																				F	\prod						1
38							1																				Ħ							
					100	暗	1																				\parallel			H				
E 39					岩	育緑	1		棒状コアとなる。																		F							1
E 40																											Ħ							
41																											+			H				
42	-29.83	6.20	42.00																								Ħ							
																											-			+				
		_	_	_			-	_		-	-	_	_	_	_	_	_			-											-	_	_	_

図 2-19 ボーリング柱状図 (PB-3)

[標	標	層	深	柱	1±	色	相	-	招	孔以					1	票	準 貫 入		試	験		原	位置試験	試	的探	取	室街	掘
						life		4.4	++	10	小花	18	11	Jem	200	打		N	J		店		深	試験名	深	試	採	試験	進
	R	窗	厚	度	状	A		XI	XJ		(m		1	鄧	回設	回数		1	ч.	0	——————————————————————————————————————		FOF	およい結果 (庶	料	取	^	FI
					1.250	X		密	稠	8	沢雪				020	圓	t						1×		J.Sc.	番	方		Я
	10)	(m)	(m)	(m)	図	分	1	度	度	<u>4</u> 4	人上	I kı	m)	02	030			a an 1				10 50 1	(m)	L ,	(m)	号	法	0	日
i the state		,			M	盛土(2.5	-	-	0.05m、アスファルト 0.15m 戦石		-	1	1	-	1			Î										- interest
the states	1	10.84	1.00	1.00		· 細修)		-	-	<u>変わり目本片</u> 1,00m付近に、砂混じる		1.	.15	3	2 2	2	17	4											dante
	- 2											1.	45	3	3 3	9		1							10.000				mhun
the state of the s										泥岩塊有りφ30~300 m	3.0	10 2.	45	1	2 2	-31	1 9	/											huhu
-	- 3											3.	.45			3	Ē. 5	1											Inter
1.1.1	- 4				NE					4.00m付近に、玉石混じる		4.	15	1	1 1	13	Ū 3	4										-	min
	- 5											5	.15	2	2 2	1000													dunt
	- 6					±				6.00m気近より、湿水有り		5	.45	2	1 1														mhur
							青灰					6	.45	0	1		010						1004444						hanh
	- 7					10 1				7.00m付近に、木片有り		7	.10			3	0 4						11111					•	mm
	- 8					~						8	.15	2	2 3	3 3	10 1						1		+				min
	. 9			2						全体に少量の脳水有り		8	1.15	1	1	1 5	3						100						uluut
	-10									014460 1 7 2		19 11	0.45 0.15	2	2	2	6						***						mhu
										ANITE HOUSE A 9 0		1	0.45		-	0	6 G	3					****						Indi
	-11									泥岩塊有り		1	1.15	2			in !	5								-			mhun
	-12	0.3	6	0_12.2	ed E			-				1	2.15	4	4	7 1	5	15											luutu
	-13					1	青灰			腐植物混入する 12,30m付近は、暗珠			3.15	5	6	7 1	8 1	18	2										Indu
	1.4	-1.7	G1.4	0_13.	60===	二角化シ	, BA	-		服化带		1	3.45	9	11 1	2 3	12			/	X								minu
		-2.0	20 0.9	0_14.	50 111	コルト岩	1 31		+	所々協結して棒状コアとなる			1.45		10 1		311 3	32			1					2			dunh
	-15	1								15.00m、健ゆ3~10m狭む 原植物や増混入する			15.15 15.45	3	10 1	1 0	30 3	30			\$,						1	1	minu
	-16		1						1	16,00m付近より、白灰の化石 状のもの有り		1	16.15	8	11 1	6 3	30	35			$\left \right\rangle$								hudu
	-17												17.15	8	10	13 3	31	91			Į		44						- Internet
	1.0									a			17.45 18.15	10	14	15 3	39_	J I				χ							hunder
													18.45		-		30	39				7						T	hunt
	-19	1				پ							19.15 19.45	10	11	16	30	37				,							- min-
	-20					11 JV	*	8		全体に少量の化石状のもの混入する			20.15	10	10	14	34 30	34			i k								dunt
	-21					岩							20.45	11	14	21	46	10				X							and the second
		-											21.45	13	18	19	50	40											- Inde
	-22									コアー棒状となる			22.42	-		1	27	56											- the second
	-25	\$											23.15	13	17	8	28	54											
	-2/	1											24.15	17	20	13	50												- denotes
	-25	5											25.15	20	20	10	50												- the
		-13.	.5410.	68 25	.38[]]]	-Ll							25.38	1															- International
	-20	S			1																							-	
	-21																						1111						
	-28	3																											
	-20									19																			1.1
		1																											
	-31																												
	-29															_													

図 2-20 ボーリング柱状図 (6E-1)

檁	標		層	深	柱	土	色	相	相	記	1	孔内					橘		准	貫	入	試 験		原	位置試験	試精	料探]	仅	离	掘
						795		++	++			水位	深	10c	س ت	30	打撃				N	店		深	試験名	深	試打		試験	進
R	富	5	厚	度	状	頁		L'X	L'X'J		K	m)		打	野	國数	圆				IN	1世		nhr	および結果 (ĦF	料]	取	^	-
1	1					区		密	稠		1111	測	度	0	10		價							陵		反	番	方		月
				(হা	4	調	度	度	事		皆月	(m)	10	2020		量							(m)	l,	(m)	号	去	~	H
E E	(m		(m)	(m)		禄	0/-9				+	H			+	+	(cm)	•		10	20		6	°				1		-
Ē 1						温じれ	暗灰											111111												11111
L.	_10	1.47	1.70	1.70		100	NU	1	-	木片混入								14444												hud
1 2	2 10	1.07	0.40	2.10	\frown	サ	加加	+	\vdash	盛土砂								4-929-44								0.00				- International
	9	2.17	0.90	3.00		御砂	褐	+	+	含水中位		3.20														13.00	TS-1	Ð		hard
E,		8,61	0.50	3.50				t										1111111								4.00				
undu.						湖	暗			含水高い 粒子均一な層								1000								5.00	TS-2	D		1
ulu S	5		0.00	E 20		135				5.00m、有機物採取								1012111									TS-3	D		
E 6	3	5.97	0.50	6.20		シルト	黒衫	8	1	5.70~5.80m 有機主 シルト・細砂互磨								1 TONOLO								6.98	TC	D		
E -	7					編	暗	T		所々、シルト扶む								1122212								7.00	13-4			1
- Line	-	4.87	_1.10	7.3		シルト	黒	+	+	含水中位 7.26~7.84m 5/11/5								1000								8.00	TS-5	9		1
the second	3	4.12	0.75	8.0		編	黒	+	\mathbf{T}	- 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一																-	TS-6	0		
in c		3.17	0.95	9.0		ゆ	褐	+	-	9.00m付近、シルト質改編砂		-	1		T	+										19.00	TS-7	0		
Ē.					1	シルト 質細砂	湯湯			所々、シルト温り 10.30~10.40m シルト挟																10.0				
-	1	1.77	1.40	10.4	(: ф	褐	+	+-	8 細~中砂																11.0	TS-8	1		
1	1	0.67	1.10	11.5	0	0 0	R			所々、シルト温り																	TS-9	1		
11	2				==_2	砂温じ りシル	暗			所々、シルト質細砂混る																12.0	re-10	M		-
E.	-	0.63	1.3	12.8	oz –	1	100	-	+	おナブロック状に混在する				1												13.0	q	U		-
1						編	医			13.40~13.70m、シルトと 互履状														2144447		14.0	TS-11 0	1		
1.	4	•				Ð	~ 視			14.00~14.20m、粘土質シ ルトと互層状														1.1.1.1.1.1.1			rs-12	1		
E	5	2.53	_1.9	14.7	11	シルト	莱		+	粘土フロック状に混在する 14.90~16.10m 木片混入																15.0		æ		1
	-	3.43	0.9 0.2	15.6		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- 祥山 - 祥山	K	+	AUXの約11年人、1998日9 含水高い、粘性大きい																16.0	0	U		
Lumbe						1	R	+	+																					18
E																-	_		1444	대해				*	1 [11111111111111111		1		-	-

図 2-21(1) ボーリング柱状図 (7E-1)



28



図 2-21(3) ボーリング柱状図 (7E-1)



図 2-21(4) ボーリング柱状図 (7E-1)

Ę	標	層	深	柱	土	色	相	相	語	孔齿					標	準	貫	入	試	験	原	位置試験	鼣	41	R	室内
			-22034		啠		tit	対		水位	深	100	n22	D	打點			N		値	深	試験名	深	試	採	試験の
	高	厚	度	状				~		(m)	唐	13	94日	20	日数				- 0		度	(ACTION	度	料	取	
					X		密	楜		洞定		1	1	2	した									番	方	
	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	皮	事	日日	(m)	10	20	30	(cm)	0	10	20	3	10 40 50	(m)		(m)	号	法	~
T	11.97	_0.23	0.25	><	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-	T		ます maxφ30m、平均10m程度の 硬質構及び、シルト岩酔を含むルー																	
1				ood P	じり	胡湯			スペ細砂 含水中位 1.90~2.00m、木根 2.00~2.15m コンクリート																	
2	9.97 9.72	- 6.25	2.25		69 201	5 图 23	3		片 酸は含まない 素でので広く分を進にえ、お荷線に	2.70																
3	8.67	1.05	3.55		細砂	灰褐			号れるが戦して均衡で、淘汰の良い 細砂 少量の関植物点在						•											
1	8.17	0.50	4.05		シールトに	B B \$1	8		関植物混じり												1044 00104					
5									営水中〜大 指圧で容易に崩れるルーズな細砂層 均質で淘汰良												44410144					
6					· 編 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	暇厌			馦等を含まず、挟み層も無い 下部になるに従い、祖拉化する傾向 あり																	
	5.42	2.75	6.80		I BAS	- w		-	6.40~6.80m、シルト混じり の細砂												+					
1	4.87	0.55	7.3		三沉下	3	+-	-	投分介在する 20~30cm厚編砂と腐仙貨の硬																	
8					シルト	148			貸シルトの互勝 シルトは硬く、細砂はルーズ												*****					
9	3.40	1.40	8.8		- 40	BÅ	1	1	含水中~大、淘汰の良い均衡な細砂												11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1					
0					6	灰			で、若干のシルト分混入する 指圧で崩れる														I			
1	1.65	0.43			細砂	. 81	8	1	10日以下厚のシルト、細砂の砂糖 ち互優																×.	
2	0.90				ジルに	昭	8		含水中~大、ルーズ 、														-		1	
-					編 、	灰彩	8		中語・硬軟・拉度組成とも不均衡な 常 全体には史校主体。																	
3					ф	~8 18-	5		載上部賃管料石宮ひ 指で強く押すと肌れる程度の連さで 、シルト・シルト領細砂の薄層を挟																	
4	-2.11	3.0	3 14.3	3	- 1855	· 687	8		介在 植物化石を多く含み、締まっていて																	
5	-3.28	- -	7_15.5		- 1012 14	() 林)	ĥ		減いシルト 砂質シルトを不規則に介在する																1	
6						25			含水中~大																	
7						Ð			押すと崩れる																	
8					新 111111111111111111111111111111111111	 			16.00mまで、暗色部・明色部 が大まかに互離状(歴理不明瞭)												***				÷.	
					d I	9	2		所々に青緑灰色シルト碟(φ10 m 以下)点在する																	
9	- ×.						ł		16.49~16.63m、シルト第 細砂(黄灰色)挟み																	
20						6	2		18,04~18,72m、500下流 じり細砂(黄灰色)挟み		-															
21	-8.6	3 0.5	50_21.3		した	シレ	*		φ10~20 ■シルト岩角礫混じり ■ 0.150~20				1													
22				. Cx	1		R. P.		max080日、中国100年20 0日柱状コア主体 所々に短線状・角膜状部分を伴う														1			
23				Y			4		やや歌賞化、電気が発達し電気に20 って赤褐色化 土砂薄濁認められる																	
24	-119	21	86 24						23.20m, 23.20~23.3 4m, 23.44~23.50m、シ ルト質説灰岩狭み																	
25	-12.3	2 0.1 5 0.1	33 24. 33 24.	37	こなり	(岩明 し) (記)	灰灰		灰色縮拉軽石質放灰岩 平均311程度の課を含む、課分約4 0%																	
20					16	-	+	+																		
26	5								風化・軟質化がわずかに感じられ、 亀裂もおおいが岩片は硬く、岩組織																	
27	1								も明瞭 均衡で層相も安定し、特徴な緑色を					-												
28	3					,			RUS Inax440m、平均100m以下 短床状コア主体		2															
55	0				, ,	1	8		▲裂は60~85°、面はいずれも 新鮮色で粘土は伴わない															1		
31							R		25.67~25.75m、¢10m 以下角鎌含む粘土		8															
~									課分目視75% 全体に小角課化部分も多いが、新鮮																	
31		ľ							世を呈ししなかに粘土tilmが見られるのみ 29.00~29.60m																	
32	2								30.32~31.00m、破碎鋼																	
33	3 -20.	78 8.	13 33	odll	Щ		-	+																		

図 2-22 ボーリング柱状図 (7E-3)

R R	標	標	層	深	柱	土	色	相	相	記		孔内					梕	nj pe	準 貫 .	λ	試	験		原	位置試験	試	料採	取	窰	掘
R R						暫		14	5			水位	深	10c	m~22	0	打整			NI		店		深	試験名	深	試	採	鼠	谁
K K	尺	高	厚	度	状	JE		N.1	N.J		K	m)		打	<u>撃</u> 恒	数	回数			IN .	- 0	1但		1.00	および結果 /		料	取	~	
Col Col <td></td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td></td> <td>密</td> <td>稠</td> <td></td> <td>1</td> <td>测定</td> <td>段</td> <td></td> <td>10</td> <td>20</td> <td>貢</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>送</td> <td></td> <td>皮</td> <td>番</td> <td>方</td> <td></td> <td>月</td>			3			X		密	稠		1	测定	段		10	20	貢							送		皮	番	方		月
1 100 10<	(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調問	度	度	璛		月日	(m)10	20	30	量 (cm)		10	20	2	0 40	50 6	(m)	ļ,	(m)	号	法	_	H
1 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1					\bigvee	22				0~1 50m コマ(4)			Γ							Í						-				outre
1 1	1	10.60	1.50	1.50	\wedge	±				1.00m(J) mo														1						aluat
Image: Provide and	1	2				課混じ	商调			含水中位、ルーズな細砂層 義大40mm、平均15~20mmの円																				mhm
All All <td>tundu.</td> <td>3</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td>り細い</td> <td>灰川</td> <td></td> <td></td> <td>味さみ、味が約15% 2.20~2.28m、女80mコン クリートブロック</td> <td>2</td> <td>2.80 辛</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11100101</td> <td></td> <td>mulu</td>	tundu.	3	3			り細い	灰川			味さみ、味が約15% 2.20~2.28m、女80mコン クリートブロック	2	2.80 辛						11100101												mulu
2 30 </td <td></td> <td>1 8.66</td> <td>2.00</td> <td>3.50</td> <td></td> <td>6.9</td> <td>19 世 19</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>課を含まない均質で淘汰の良い細砂 3.00~4.60m間、含水中位</td> <td></td> <td>unuh</td>		1 8.66	2.00	3.50		6.9	19 世 19	1	-	課を含まない均質で淘汰の良い細砂 3.00~4.60m間、含水中位																				unuh
Lab. 200 W Product write W 0 100 100 400 A B </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>細砂</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>4.60~5.50m間、含水大 指圧で容易に崩れるルーズな歴</td> <td></td> <td>mpu</td>						細砂	2			4.60~5.50m間、含水大 指圧で容易に崩れるルーズな歴																				mpu
2 3	, meine	6.66	_2.00	5,50		時間シ	灰魚	-		に下位に向けて祖拉化 植物化石を多く含む蜂まったシルト																				hurtun
1 1	dunin (5.73	0.93	6.43		ノレト 松田	灰	-		水平方向にはがれる様に、割れ易い 傾向ありf l i m状細砂挟在								ALC: NO												duate
Los Los <thlos< th=""> <thlos< th=""> <thlos< th=""></thlos<></thlos<></thlos<>	- denored	4.73	1.00	7.43		13	灰			お圧で崩れるルースな砂層 シルト質細砂狭在する								1111111111111												ului
Lo Lo <thlo< th=""> Lo Lo Lo<!--</td--><td>- 8</td><td>4.16</td><td>0.57</td><td>8.00</td><td>====</td><td>10PM 2</td><td>N</td><td>-</td><td></td><td>・シルト質細砂介在、回植質 含水中~大、指圧で崩れるルーズな</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>Tan Parata</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>untum</td></thlo<>	- 8	4.16	0.57	8.00	====	10PM 2	N	-		・シルト質細砂介在、回植質 含水中~大、指圧で崩れるルーズな								Tan Parata												untum
Bit	the g		~			蝹	<i>1</i> 8			砂層 均質で課は含まない								Contraction of the							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					hunter
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	10					63	厌			9.00~10.50m、シルト質細 砂								- and a state												مليسان
$ \begin{array}{ c c c c c } \hline 1 & 1 & 1 & 2 & 2 & 1 & 2 & 2 & 1 & 2 & 2$		1:66	. 2.50			^{編~中}	段	-		悪灰色シルトの薄層を頻繁に戻在 淘汰中位不均衡な砂で、少量の植物																				minn
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	L. L.	0.99	0.67	_11.17 _11.60		シルト	尚灰			16630								1-1000												hutu
13 10 <td< td=""><td>12</td><td></td><td>0,67</td><td>12.27</td><td></td><td>ジョン</td><td>炭</td><td></td><td></td><td>12.20~12.27m回、 柏工/7 査 山陸参主体と)、 線陸〜ジルトを挑</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>10.0000.000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>uluut</td></td<>	12		0,67	12.27		ジョン	炭			12.20~12.27m回、 柏工/7 査 山陸参主体と)、 線陸〜ジルトを挑								10.0000.000												uluut
1-10 -11	13	3				細	28 2			年時で生体とし、細胞・シルドを伏 在ないし混入する 不均質な感触の層、コア流失あり								1111												nhun
Image: Second	14					ф	四因人			14.60~15.00m間、褐色~ 壇色変色								TT I I I I I												unhun
10 38 00 10<	E 10	-3.16	3.05	15 32		63	黄灰			14,43~14,48m、締まった 砂糖シルト扶み								1000												mm
21 36 μft 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 18 56 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 19 56 57.00 mt/d ± 8, 8/d ± 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 19 56 57.40 mt/d ± 8, 8/d ± 17.00 mt/d ± 8, 8/d ± 21 5 5 5 5 5 22 5 5 5 5 5 5 23 5 5 5 5 5 5 5 24 10.0 - 19.00 mt/d ± 8, 8/d ± 19.00 - 19.00 mt/d ± 8, 8/d ± 19.00 - 19.00 mt/d ± 19.00 - 19.00 mt/d ± 25 12.00 - 19.00 mt/d ± 8, 8/d ± 19.00 - 19.00 mt/d ± 19.00 - 00 - 00 mt/d ± 19.00 - 00 - 00 - 00 mt/d ± 19.00 - 00 - 00 mt/d ± 19.00 - 00 - 00 - 00 mt/d ± 19.00 - 00 - 00 - 00 mt/d ± 10.00 - 00 - 00 - 00 - 00 mt/d ± 10.00 - 00 - 00 - 00 - 00 - 00 - 00 - 00	-16	-3.84	0,68	16.00		細砂	黄树			唱灰色バンド・シルト偽藤含むルー スな砂腸																				utuul
17 17 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>酸質シ</td><td></td><td></td><td></td><td>指圧でへこまない硬さを有する 17.00m付近まで、粘性強い</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>min</td></t<>						酸質シ				指圧でへこまない硬さを有する 17.00m付近まで、粘性強い																				min
10 μ μ βατ. Μαιχθεζ. υνώματ. 1 - 20 - 500 μ. μ. Εξ. υνώματ. π μ <thμ< th=""></thμ<>	F-17	-5.44	1.60	17.60		ルト				17.00m以深、シルト岩片を混 じえ、襟の周囲など一部で境肌								101 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0												dunto
19 10 <t< td=""><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>全体に着相変化に乏しい均衡なシルト岩</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>nhuut</td></t<>	11									全体に着相変化に乏しい均衡なシルト岩				1				1000												nhuut
20 第 時間で電磁との面 第 21 歩 様 内シラマに満身を取るが、部門 22 第 ● </td <td>19</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1=250~590m技任状コア主体 体 (保か)=動所たしたの話支えが、ほく</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>The second second</td> <td></td> <td>mpm</td>	19									1=250~590m技任状コア主体 体 (保か)=動所たしたの話支えが、ほく				1				The second second												mpm
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	-20						淡背			転転に転着にした場合するが、最く 新鮮で岩組織も明瞭 ハンマーでは濃音を発するが、軽打								10000												tunla
22 方 3・焼き酸酸酸? 3・焼き酸酸酸? 23 方 3・焼き酸酸酸? 9.00~19.90.00 4.925 23 第 3・焼き酸、酸? 19.40~19.80.n. #20.11 19.40~19.80.n. #20.11 24 第 19.40~19.80.n. #20.11 19.40~19.80.n. #20.11 19.40~19.80.n. #20.11 24 第 第 30.0~26.50.00.11 19.40~19.80.n. #20.11 19.40~19.80.n. #20.11 26 138 10.7.80.11 第 第 30.0~26.150.00.01 19.40~19.80.17.3 26 138 10.7.80.11 第 26.50.00.11 第 27.20.00.11 10.80.27.13 27 138 107.90.24.11 10.80.27.30.00.11.0.0.11.00.10.1	-21					シル	厌 ~			では割れない 亀裂は少ない、亀裂面褐色化〜2〜	1																			aturate
12.1 13.2 19.40-19.80m, 420m 23 19.40-19.80m, 420m 19.40-19.80m, 420m 24 19.40-19.80m, 420m 19.40-450mMkm-/matc.m 24 19.40-450mMkm-/matc.m 19.40-450mMkm-/matc.m 24 19.40-450mMkm-/matc.m 1.400-450mMkm-/matc.m 25 1.224 1.400-450mMkm-/matc.m 26 1.328 10.200 / 30/m Matc.m 27 27 4 Matc.m 28 10.200 / 30/m Matc.m Matc.m 29 30m, max.0 30m, max.7 30m, max.7 29 30.00m, m.a.x 30.00m, m.a.x 30.00m, m.a.x 31 µ ½ 30.00m, m.a.x 30.00m, m.a.x 32 6 R 4.300m, m.a.x 30.00m, m.a.x 33 .00m/m .00m, m.a.x .00m, m.a.x .00m, m.a.x 34 .00m, m.a.x .00m, m.a.x .00m, m.a.x .00m, m.a.x 33 .00m/matc.max .00m, m.a.x .00m, m.a.x .00m, m.a.x 33 .00m/matc.	- Contraction		63			*	-		-	3 ■厚さ砂薄層件う 19,00~19,90m間、小クラ			102		-	-														ntru
23 新 1500 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000	Lucius -					-6	部帯			ックに置め、吸呼費 コアは細かく砕け易い 1.9.40~1.9.80m。420mm																				mpa
24 19.00~25.00m.株式コア 25 12.84 7.60 200 26 13.8 1.0 200 第二次 27 13.8 1.0 200 13.8 1.0 28 13.8 1.0 200 13.8 1.0 200 27 13.8 1.0 27.20 13.8 27.20 13.8 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 30.0 48620 28.00 28.00 29.15m, PWBM 27.20 30.0m, #9300 10.10 <	1-23						绿	9020 1		以下葉片状~細片状~小角碟化、碟 分目視80%								11.1111												dundu
25 -12.8 1.0 2.0 <t< td=""><td>-24</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>19.90~25.00m、棒状コア 亀裂面も概して新鮮</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>uluu</td></t<>	-24									19.90~25.00m、棒状コア 亀裂面も概して新鮮																				uluu
26 -13.8 1.0 20.00 第 前に気がいます 前に気がいます 27 27 27 27 金林に安定した刷検を留するシルト 者 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 27.20 300. #93000 10.20	-2	5 - 12.84	7.40	_25.00	44.	111748		-		1=4000450				1			1													urte
-14.18 0.33 20.33 0.33 20.33 0.34 金林広安定した帰田を当するシルト 音 27 28 27.20mまで、追捧法~20次法 27.20mまで、追捧法~20次法 27.20mまで、追捧法~20次法 27.20mまで、追捧法~20次法 27.20mまで、追捧法~20次法 27.20mまで、追捧法~20次法 27.20mまで、追捧法~20次 27.20mまで、追捧法~20次法 27.20mまで、追捧法~20次 30 29 30.0m 第4.2000m以上の最佳法 26.00~28.15m、やき協作 第. 私気能がある 30.0mの、小気気気 30.0mの、小気気気 30.0mの、小気気気 30.0mの、小気気気 31.20m、31.55~32.0 0m、32.30m、代表に組作 化~小気化 33.00m(対击が、) 一場紙 11.11 34 -34 -35 -30.00 -34.40 -36 -72.44 -36.00 -34.40	121	-13.86	1.02	26.02		シルト	※青 抹 灰			層準に淡灰色細粒 ガラス質~シルト質波灰岩扶在																				luntur
27 27 28 27,20m # 0,30 k 4/2 k k 3/3 k 4/2 k k 3/2 k 4/2 k k 3/2 k 4/2 k k 3/2 k 4/2 k		-14.19	0.33	26.3	1111	間拉砂	褐灰			編録含む、白色軽石点在 会体1-9991 た 瞬間を 日本 スシルト																				mpn
28 コフ主体 コフ主体 マ7.20~30.00m, max7 29 30 ジャ 第0.00m, max7 30 ジャ 第10.00m, max7 31 ル 第30.00m, max7 第 第0.00~28,15m, やや線や 第 第0.00~28,15m, やや線や 第 第0.00~28,15m, やや線や 第 第0.00~20.40m, 未数第 31 ル 第 30.00~31.00m, 小数数 32 第 第 第0.80~31.00m, 小数数 33 30.20m, 31.55~32.0 0m, 32.30m, 4420mk 0m, 32.30m, 4420mk ポープ酸(料) 第 32.00~32.15m, %420mk 33 33.00mf/f3.bv, -B@ 34 33.00mf/f3.bv, -B@ 35 「00m) -36 72.40 -36 36.00m	1-2	1								岩 27.20mまで、短棒状〜岩片状		4						11.000												duntu
29 30. 平均300-m以上の良社状 コア 30 ジ 朝 和目も少なく、気気も縮化 28.00~28.15m、や砂線や 朝、気気肥沢あり 30.10~30.40m、気気質 50.00~31.00m、小気気分 第 11 31 ジ 朝 市 本10m厚粒上介在する 30.80~31.00m、小気気分 第 30.80~31.00m、小気気分 30.80~31.00m、小気気分 31.20m、引た5-32.0 0m、32.30m、水行れ出 指で強く押すとへよび 33.00m行法を、一層硬くな る -33 -34 -35 -36.7334 -36.433.00m行法なの「日本代石造在する -36.7334 -36.33.00 -36.933.00 -36.933.00	-28	3								コア主体 27.20~30.00m、max7																		2		mult
30 新和目の方式、電気の構作 31 少 31 少 32 第 33 30,10-30,40m,4800 34 30,10-30,40m,4800 33 31,20m,31,55~32.0 0m,32,30m,4tRtmlk 32,00-32,15m,8540L 33 32,00-32,15m,8540L 34 33,00m(Histor,-Migk) 35	-29)								30m、平均300m以上の長柱状 コア																-				mhun
31 ド 報 30.10~30.40m、4&30 31 ド 第 30.10~30.40m、4&30 32 第 原 第.680~31.00m、4&30 33 31.20m, 31.55~32.0 0.0m, 32.30m, 4.874 33 32.30m, 4.874 1.120m, 31.55~32.0 33 32.00~32.15m, \$	-30									割れ目も少なく、亀裂も新鮮色 28.00~28.15m、やや破砕																				min
32 13 30.80~31.00m, 小板製造 32 第 第 32 第 33 31.20m, 31.55~32.0 0m, 32.30m, それぞれ場片 ポーパル開催 33.00~32.15m, 軟質化し 市では、研ジとへた 33.00m 34. 35 -36 -38.9.00	3					シル	цŊ			資、電影加光沢あり ma×10m原結土介在する 30 10~30 40m 魚影顔								111111												atur
52 6 31.20m, 31.55~32.0 0m, 32.30m, 秋花北船片 化~~场船化 32.00~32.15m, 軟貨化し 浩で強く抑またへだ 33.00mH近より、一層硬くな る 1 -34 33.00mH近より、一層硬くな る -35						۲ 	¥ 灰			30,80~31,00m、小象裂発 達、φ30m以下角酸状に砕ける																				mhun
- 33 - 33 - 34 - 34 - 35 - 36 - 73.M - 3.6 36.00 - 37 - 73.M - 3.6 36.00 - 38 - 73.M - 38 - 73.00 - 38 - 73.M - 73.00 - 38 - 73.M - 73.00 - 38 - 73.00 -	F-Si					45				31.20m, 31.55~32.0 0m, 32.30m、それぞれ細片								1.1.1.1.1.1.1												harden
-34 -35 -36 -23.4 -36 -23.4 -36 -23.4 -36 -23.4	-33	3								化~小角碟化 32.00~32.15m、軟質化し		3						10100000												ductu
35 通く新神な長住私コア (mnx1= 1000m) 全体に少量の将引虫化石点在する	-34	1								m cm くかくかりとへこび 33.00m付近より、一層硬くな る								1000												uhuuh
- 36 - 73.84 9.65 36.00 全体に少量の打孔虫の石造在する	-3	č								硬く新鮮な長柱状コア(m a x 1 … 1000 m)								12/12/12/2												mhun
	-30	-23.84	9.65	36.00	ШШ			_		全体に少量の有孔虫化石点在する								THE PARTY OF												mili
	-																													ului

図 2-23 ボーリング柱状図 (7E-5)

2.2.2 設置変更許可申請以降

ボーリング柱状図を図 2-24~図 2-65 に示す。

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
		_	状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		Vp Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
5				盛土・埋め戻し土	褐色~灰褐色		0 00~6 35 極土・環境し上・硬度しり分からなる。初は相陸へ中粒 砂を主体上する。(規模括9-5mB/gの角-重用理を含む。 0.00~5 90 地盤改良により固緒している。				50/19(16, 34/0) 32(10, 10, 11) 37(11, 12, 14) 90/13(36, 14/2) 4(1, 2, 1) 3(0, 1, 1)	
8, 35	-5, 57	8, 35					8.35~28.91 古安田屬.				9(1,3,5)	1
10—					灰色		 8.35~15.45 A20第 シルトを主体とし、細粒砂~中粒砂を挟む. 8.35~11.54 シルト. 10.45~11.45 砂混じりシルト. 11.45~11.54 シルト 11.54~12.92 単的谷~中粒砂 シルト~ 				18 (5, 6, 7) 18 (5, 6, 7) 20 (5, 6, 8) 32 (8, 10, 14)	-
-			/		褐灰							
-					色		12.92~15.45 シルト.				40 (8, 14, 18)	
					11						(22(7, 7, 8)	
					色						26 (8, 8, 10	1
15 —							15.45~22.90 A2a1層。					-
-					褐灰		15.45~16.69 細粒砂・シルト互層.				* ZZ(6, 6, 10)	
					色		16.69~17.00 粗粒砂を主体とする. 17.00~22.35 シルト.				47 (10, 20, 17)	
				古安田層							* 22 (6, 7, 8) * 22 (6, 7, 9) * 22 (7, 7, 8)	-
20-							20.52~20.61 細粒砂層を挟む.				* 22 (7, 7, 8)	
-			2				20.70~22.35 細粒妙の薄層を互層状に狭む。					
-			7				22 25~22 00 前田和石市、ミュリ、トラビア第				4,23(7,79)	
-					灰色		22.90~27.00 税28層. 22.90~27.00 税28層. 22.90~27.80 税28層. 22.90~27.80 税28層.				40 (7, 12, 21)	
					2		 23.89~24.50 砂質シルト. 				45 (10, 17, 18)	
			2				24.50~25.63 砂混じりシルト質機. 径2~20mm程度の角~円礫 からなる. 基質はまにシルトである.				43 (12, 13, 18)	1
25 —											50/27(15, 18, 17/2)	-
-							23. 53~27. 00 シルト.					
							27.00~28.91 A2g層 砂混じりシルト質棟からなる. 径2~55mm程				29 (8, 10, 11)	
							度の30円~円確からなる. 基質は主にシルトである. 27.47~27.62 シルト.				50/24 (14, 29, 7/4)	
28 01	-26 12	20.56					28.47~28.65 細粒砂~細嫌の級化層理をなす.				50/25(14, 24, 12/5)	1
20, 31	-20, 10	20.00	•~•^a?a ⁰ a ⁰	西山層	暗緑	1	28.91~30.00 西山層. 泥岩からなる.				50/11 (46, 4/1)	
30, 00	-27. 22	1.09			色							

図 2-24 ボーリング柱状図 (FS02-P1)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度			
度	高	厚	状図	層名	相	内水	記事	(%)	細岩短柱長片片柱	(%)		Vp Vs (m/s)			
~			-	_			0.00~10.81 盛土・埋戻し土、細粒砂~中粒砂を主体とする. 0.00~7.56 地館改良によりコアは周続している。	20 40 60 80 100	状状状状状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	500 1000 1500 2000 2500			
5				盛土・埋め戻し土	灰褐色~褐色		7.70~7.75 径10mm~50mm程度の角~亜角線を含む.				27 (10, 9, 8) 30, 79 (16, 34, 4) 50, 79 (16, 18, 16, 4) 50, 79 (16, 18, 16, 4) 50, 72 (19, 28, 4, 7) 48 (14, 12, 27) 50, 72 (19, 16, 15, 6) 48 (12, 17, 10) 48 (12, 17, 10)				
10-	-7.01	10.91									50/28(16, 18, 16/8)->				
10.81 15 220 		1081		古安田層	灰色		 10.81-22.93 古安田勝. 10.81-22.93 古安田勝. シルトを主体とする. 3~10cm程度の関係で 厚さ1cm程度の細胞分を挟む. 18.96~21.75 A2a1陽. 砂質シルト及びシルト混じり細粒砂からな 5.8.96~20.45 砂質シルト. 細粒砂を含む. 20.45~21.45 シルト 混じり細粒砂. 21.45~21.45 シルト 混じり細粒砂. 21.45~21.75 シルト 混じり細粒砂. 21.75~22.03 確混じり中粒砂. 径3mm~10mm程度の面円~亜角 発気であったりからなる. 23.85~20.45 砂環 径2mm~50m程度の角~亜円線を主体とす る. 基質能はシルトー細粒砂からなる. 				50/28 (16, 18, 16/10) 18 (5, 6, 7) 18 (5, 6, 7) 21 (5, 6, 10) 17 (5, 5, 7) 18 (5, 5, 7) 18 (5, 5, 7) 18 (5, 5, 7) 18 (5, 5, 7) 19 (5, 7, 8) 29 (6, 19, 48) 42 (9, 12, 21) 50/28 (12, 21, 17/0) 50/28 (14, 28, 0)				
25 —							26.40~26.79 シルト. 26.79~27.49 砂質シルト. 27.49~23.93 A22層、砂糖、程2mm~30mm程度の円~角線からなる. 蓋質は細粒砂~シルトからなる.				30 (25, 94, 10, 10, 15/8) 36 (11, 12, 3) 30 (7, 9, 14) 50/19 (25, 25/9)	- 5193 - - -			
28.93	-26.03	18. 12		西山層	暗緑灰色		 28.93~31.00 西山際. 泥岩からなる.				50/25(13, 23, 14/5)				
											FS02-P2	孔(2/2)			
深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度			
度	高	厚	状図	層名	相	内水	記事	(%)	細岩短柱長片片柱	(%)		Vp Vs (m/s)			

図 2-25 ボーリング柱状図 (FS02-P2)

P: 1700 S: 450

暗線 西山層 炭 色

31. 00 -28. 1
| 深 | 標 | 層 | 柱 | 地 | 色 | 孔 | | コア採取率 | コア形状 | R. Q. D. | 最大コア長 | 弾性波速度 |
|--------------------|---------|--------|---|--------|--------------|---|---|-----------------|------------------------|-----------------|-----------------|----------------------------------|
| - | - | _ | 状 | 層 | | 内 | 記事 | (%) | 細岩短柱長 | (%) | (cm) | ——— Vp
——— Vs |
| 度 | 局 | 厚 | X | 名 | 相 | 水 | | 20 40 60 80 100 | 片 片 柱 柱
状 状 状 状 状 | 20 40 60 80 100 | 20 40 60 80 100 | (m/s)
500 1000 1500 2000 2500 |
| | | | | | にぶい黄褐色 | - | 0.00~21.439 違子:理め戻し土:
0.00~11.44.4400戻し区部
0.00~2.10 シルト選じり秘違
0.00~2.00 試想により優乱されている。
2.10~2.05 試想により優乱されている。
2.36~3.15 図ん称まっている。
3.15~7.17 シルト選じり申範約
3.15~5.10 固く練まっている。 | | | | | |
| | | | | 盛土・埋め戻 | ☆原オリーブ色暗灰黄色 | - | 7.17~7.62 シルト混じり中粒~粗戦砂. 7.62~11.14 シルト混じり中粒砂. 8.12~8.63 固く練まっている. 8.63~9.00 固く締まっている. 9.53~10.00 固く締まっている. 10.50~11.00 国く練まっている. 11.14~22.22 改良主(ご)区間. 11.14~28.44 シルト混じり中粒~粗粒砂. 11.79~16.98 固結している. 爪でキズがつく程度. | | | | | |
| | | | | し土 | 黄褐色 | | 17.20~18.28 開結している. 爪でキズがつく程度.
18.43~18.84 開結している. 爪でキズがつく程度.
18.84~20.25 くいし思じしの絵か | | | | | - |
| 20— | | | | | 灰オリーブ色 | | 20.25~22.22 シルト環じり中粒砂、礫を含む。
菌結している、爪でキズがつく程度。 | | | | | - |
| 24 ₂ 98 | -12. 93 | 24. 98 | | 古安田 | 座 灰オリーブ色オリーブ | | 22.22-23.56 コンクリート.
23.56-22.58 种石 彼0.4-4 0.m程度の角線.
23.56-24.98 改良土む (2間)
ジルト港にり中粒~相粒砂.
22.58~24.14 固結している.
24.42~24.60 固結している.
 | | | | | |
| 27.00 | -14, 95 | 2. 02 | Æ | 一層 | ノ灰色 | | | | | | | |

図 2-26 ボーリング柱状図 (改 6-6N)

深	標	層	柱	地	色	귀.		コア採	取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
		_	状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)	(cm)	——— Vp ——— Vs
度	高	厚	×	名	相	水		20 40 60	80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
- - 5 —					にぷい黄褐色褐色 藤炭 世		0.00~75.22 (2) (超上・理め戻し土 0.00~11.31 (学校)上は原用。 0.00~12.13 シルト混じり中粒~ 細粒砂. 2.13~3.13 シルト混じり中粒~ 細粒砂. 2.67~3.13 (固く納まっている。 3.13~3.40 シルト混じり砂種 3.40~11.31 シルト混じり中粒砂.						-
				盛土・埋め戻し土	暗灰黄色		 817~8.92 安山岩磯. 9.12~9.28 シルト偽練. 9.28~9.60 固く締まっている. 11.31~22.58 改良土(C)区間. 11.31~22.58 シルト混じり中戦秒. 13.02~14.00 固結している. 13.04~13.05 1.5~2.00m程度の鉄板を含む. 14.50~14.66 固結している. 						-
					<u>灰白色</u> 灰オリー ブ色		 17.76~19.20 国結している. 19.77~19.88 国結している. 20.44~21.00 国結している. 21.34~21.83 国結している. 21.34~21.83 国結している. 22.50~22.25 国結している. 22.50~22.25 回時右. (そのもの) 22.72~22.29 助右. (年のもの) 23.00~25.22 政良主任)区間. 23.00~25.22 国結している. 						-
<u>25</u> 252 - 28.00	<u>-13. 19</u> -15. 97	25. 22		古安田層	オリーブ灰色 緑灰色	-	25.22~28.00 古安田層. 25.22~28.00 古安田層. 27.18~28.00 細粒~中粒砂. 細枝砂。現粒砂を挟む. 27.19~28.00 細粒~中粒砂. 細枝砂。 種粒のを挟む. 27.19~28.00 細粒少で枚む. 27.93~28.00 細粒少でや粒砂.						

図 2-27 ボーリング柱状図(改 6-6S)

深	標	層	柱	地	色	孔		Ι	コア	7採]	取率		コア	形状		R.	Q .	D.	最	大コ	ア長	弾性波速度
rta -	÷		状	層	+0	内北	記事	l		(%))	細	岩	短柱		((%)			(сп	1)	Vp Vs
度	ē	厚	×	名	相	ж		L	20 40	60 8	0 100	片 状	片 :	表 状	£ ¢	0 40	60 80	0 100	20 4	10 60	80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-					※ オリーブ灰色		0 00~24.80 健士・増め良し主. 0 00~105 (並め良し主任商品されている。 0 0~0.01 (参石: 役0.5~1.50m程度(職大径2.50m程度)の角~ 重角線 0.11~3.12 健混じリシルト質細粒砂。 2.09~3.00 固く締まっている。 3.12~6.24 シルト混じり中粒砂、様を含む。															-
5 -					暗灰黄色		4.41~4.51 種 径0.2~0.8m程度の角~亜角硬. 6.75~7.35 固く締まっている。															-
-					灰オリー ブ色		6.24~7.00 網知知, 陳を言む. 7.00~10.95 陳混じり細粒砂.															
-					暗		8.00~8.56 固く締まっている.															
10—							9.04~9.08 安山岩穂 9.06~10.19 菌く稀重っている.															-
-				盛土・埋め戻し	にぷい黄色		10.95~11.05 シルト選じり中館砂. 11.05~22.22 改良主な(3足間) シルト選じり中館砂、酸香含む. 11.05~15.02 脚端している。															-
				±	灰黄色		16.35~21.53 昭純している.															-
20—							19.45 コンクリート片.															_
	-12 75	2/1 00			_{灰白色} 一般 暗灰黄色		22.22~22.37 コンクリート. 22.37~22.58 待在 (E1-2.5m 程度(最大4.2m程度)の角~亜角 (4.9~4.48) 改良土(E)区間。 確混じり細胞稔 22.58~24.27 回時している。															
25 -	-14. 95	2.20		古安田層	オリーブ灰色		24.80~27.00 古安田暦 シルト 細粒砂、砂質シルト及び硬度じり 材からなる。 メ1.80~25.11 シルト 腐植を含む。 なためである。 なためでのである。 なためである。 なためでのである。 なためでのでのである。 なためである。 なためでのである。 なためでのでのでのである。 なためでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの															-
								L				L										

図 2-28 ボーリング柱状図 (改 6-7N)

B F B H P A	性波速度	長	ידנ	大=	最;) .	Q. [R.	Γ	狀	ア形	-	文率	ア採			孔	色	地	柱	層	標	深
R M P B C M A 10 1 </th <th>—— Vp —— Vs</th> <th></th> <th>m)</th> <th>(c</th> <th></th> <th></th> <th>(%)</th> <th></th> <th>E.</th> <th>柱長</th> <th>短</th> <th>細え</th> <th></th> <th>(%)</th> <th></th> <th>記事</th> <th>内北</th> <th>+0</th> <th>層</th> <th>状网</th> <th>ī</th> <th>-</th> <th></th>	—— Vp —— Vs		m)	(c			(%)		E.	柱長	短	細え		(%)		記事	内北	+0	層	状网	ī	-	
00-10 100-10<	(m/S)) 1000 1500 2000 2500	90	80 1	40 60	20 4	100	60 80	20 40	Ŧ,	状状	で在 代状	斤 状	100	0 60 8	20	0.00.05.24	水	相	名	×	序	同	度
10	-															0.00~03.4 (2014年) 通知度した 0.00~03.4 (2014年) 通知度した 0.00~1.20 ジルト選じり部種 御祖243~300m程度の物種を主体とする。 1.20~3.53 種を含む。 2.15~11.00 練まっている。 2.80~2.89 コングリート 3.00~3.60 指任で容易に回む。 4.58~4.68 指任で容易に回む。 5.43~6.61 指任で容易に回む。		歩 黄 褐 色 に ぶ い 黄 褐 色					5 -
15 - 11.00~22.09 定日土(5) 区間 かし見い目電砂 またしにしますでいる。 12.00-13.22 暖を含む。 11.00~22.09 定日土(5) 区間 またいる。 15 - 11.00~22.09 定日土(5) 区間 またいる。 15 - 11.00~13.62 暖を含む。 15 - 11.00~12.63 回路している。 15 - 11.00~16.00 回路している。 15 - 11.00~16.00 回路している。 10.00~16.00 回路している。 11.00~12.63 回路している。 10.00~16.00 回路している。 11.00~12.63 回路している。 10.00~16.00 回路している。 11.00~10.00 回路している。 10.00~16.00 回路している。 11.00~10.00 回路している。 10.00~10.00 回路している。 11.00~22.49 暖を含む。 10.00~10.00 回路している。 11.00~21.63 回路している。 10.00 回路している	-															9.00~9.12 アスファルトガラ.		暗灰黄色					10-
15- 15.90~16.00 囲結している. 20- ブリーブ 20- 18.37~22.49 硬を含む. 20- 21.46~21.57 囲結している. 20- 21.46~21.57 囲結している. 20- 度色 21.46~21.57 囲結している. 22.23~22.35 囲結している. 22.30~22.35 囲結している. 22.40~22.07 コンカリート. 22.30~22.35 囲結している. 22.40~22.07 コンカリート. 22.30~22.35 囲結している. 22.40~22.07 コンカリート. 22.30~22.35 囲結している. 22.30~22.35 囲話している. 22.30~22.35 囲話したの 25.24~28.00 古空田層	-															11.00~22.49 改良土(0)区間. シルト混じり中粒~粗粒珍. 非常に固く時まっている. 11.00~13.22 健養含む. 12.37~12.50 固結している. 12.70~12.88 回結している. 13.26~13.70 国結している.		オリーブ褐色	盛土・埋め戻し土				
20- 20- 20- 20- 21.46~21.57 圏結している. 22.20~22 55 圏結している. 22.20~22 55 囲結している. 22.20~22 55 囲結している. 22.20~22 55 囲結している. 22.20~22 55 囲結している. 22.40~22 55 囲話している. 22.40~22 55 囲話している. 22.40~22 55 囲話している. 22.40~22 55 囲話している. 22.40~22 55 囲話している. 25.24~28.00 古安田圏 25.24~28.00 古安田圏 25.24~28.00 古安田圏 25.24~28.00 古安田圏 25.24~28.00 古安田圏	-															15.90~16.00 園結している. 18.37~22.49 練を含む.		オリーブ					15 -
285%4 -13.19 25.24 25.24~28.00 5g すり 25.24~28.00 5g	-															21.46~21.57 開結している. 22.23~22.35 開結している. 22.40~22.86 コングリート.		褐色					20—
安 匹 26.88~28.00 シルト混じり中粒~相粒砂. 25.88~27.37 西山勝起源の混岩線を含む.	-															 22.00~c5.24 (改長:に)26間。 シルト港に以り中記~粗粒砂。 回転している。 25.24~28.00 吉安田系 25.24~28.08 高橋港記 リシルト質細粒~中粒砂。 26.88~28.00 シルト選じり中粒~粗粒砂 26.88~27.37 西山層起源の泥岩様を含む。		黄灰色暗灰黄色オリーブ灰色オブー	古安田層		25. 24	<u>-13. 19</u>	23.524

図 2-29 ボーリング柱状図(改 6-7S)

深	標	層	柱	地	色	孔		=	コア	採	取率		コア	形状		R. 0	2. D).	最;	大コ	ア長	弾性波速度
-	*	_	状	層		内	記事		((%)		細	岩ち	直柱	R.	(9	%)			(сп)	——— Vр ——— Vs
度	局	厚	×	名	相	水		2	0 40	60 B	0 100	片状	片札状	まれ	主 犬 2(40 6	0 80 1	90	20 4	0 60	80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-					灰黄褐色		0.00~20:54 違:・違め戻した。 0.00~1:52 埋め戻した区間 0.00~2:23 シルト選じり粗鉛砂、硬を含む。 0.00~2:00 試想により接起されている。															
					暗		4.00~5.70 線を含む. 4.05~4.17 アスファルトがら.															
-					<u> </u>		6.50~7.50 固く締まっている.															
10				盛	に諸暗黄灰色		9.60~10.54 シルト電じり中範(相称). 6.60~9.74 アスファルト片 10.10~10.46 固く緒まっている。 10.54~11.58 シルト選じり中範鈔。 11.58~23.19 改良士(5)区間。 シルト選じり中範鈔 様を含む。 11.58~34 国地している。原でキズがつく程度。															
				土・埋め戻し土			14.13~15.00 間結している. 爪でキズがつく程度. 15.10~15.33 間結している. 爪でキズがつく程度. 15.52~16.90 間結している. 爪でキズがつく程度.															
-					黄褐色		17.00~17.52 開結している. 爪でキズがつく程度. 17.62~18.13 開結している. 爪でキズがつく程度.															
20—							19.24~20.53 開結している. 爪でキズがつく程度. 20.75~21.10 開結している. 爪でキズがつく程度. 21.70~22.43 開結している. 爪でキズがつく程度.															_
- 25 -					医 灰オリ		22.07~23.10 開結している。爪でキズがつく程度、 23.10~23.34 コンクリート、 23.34~23.5 砕石 建0.3~4~0m程度の角硬を主体とする。 25.55~26.94 改良土に202間。 25.55~26.55 シルト港ビリ中粒〜粗粒砂。 23.60~26.55 開結している。.															
26, 94	14, 44	26, 94	~~~~	西山區	ーブ色 暗緑灰		26.55~26.94 シルト混じり租船砂. 礫を含む. 26.94~29.00 西山隈 泥岩を主体とする. 波灰岩を挟む. 27.73~27.83 灰色温灰岩. 細粒〜粗粒砂サイズ.															
29.00	-16. 50	2.06		眉	色																	

図 2-30 ボーリング柱状図 (改 6-8N)

深	標	層	柱	地	色	孔		=	リア拐	取率	=	17	形状	R. Q. D.	最	大=	Iア長	弾性波速度
-	*	_	状	層	10	内	記事		(%	b)	細	首短	柱長	(%)		(ci	n)	Vp Vs
度	商	厚	×	名	相	水		20	40 60	80 100	片り状	〒 柱 犬 状	4 状状	20 40 60 80 100	20	40 60	80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
					オリーブ 褐色		0.00~26.37 盛土・埋め戻し土. 0.00~11.63 埋め戻し土区間. 0.00~1.80 シルト混じり中粒~粗粒砂. 環を含む.											
-					黒褐色オリーブ		0.00~2.20 試掘により擾乱している.											1 1
-					暗オリー		1.80~7.94 シルト混じり中粒砂.											
																		1 1
-																		
5 -					灰													
					オリ													
-					<u>í</u>													1 1
-					色													
							7.94~10.03、シルト漂ビり中約~毎約70											
							7.54~10.05 ジルド語とりサキ担一相相担切。											1
-																		
10-					黑色		9.53~9.69 アスファルト片. 10.03~11.63 シルト混じり中粒砂.											
					原ナリー		10.70~11.63 軟らかい.											
-					ブ色		11.00-00.40 四時度止(0)77月											1 1
-				盛土			11.63~23.48 改良工(1)区間。 11.64~23.48 シルト混じり中粒~粗粒砂。 12.15~18.87_嫌を含む。											
				• t甲	*		11.63~11.97 固粘している。 12.15~13.32 固粘している。											
					Ŷ													
-				戻し	ヺ		13.47~14.46 固結している.											1 1
15 -				±	면		14.58~16.05 固結している.											
						1												
							16.49~17.06 固結している.											1
-							17.32~17.67 固結している.											
-					黄褐													
20—					色													-
							20.54~20.64 固結している. 20.85~21.00 固結している.											
							21.20~21.30 固結している.											
-							22.00~22.34 固結している.											1
-							22.79~22.95 固結している.											
					灰色		23.48~23.83 コンクリート. 23.83~26.37_改良土(E)区間.											
					ブ色		23.82~26.37 シルト混じり中粒~粗粒砂. 23.93~26.19 固結している。 24.08~25.85 様を含む。											1 1
25 —					暗灰													
					黄色													
26, 37	-13, 68	26.37	36		1													
				古安	Ú I		20.07~27.03~99.00 シルト、 27.03~29.00 シルト、											1
-				田園	ブ													
29.00	-16. 31	2. 63		層	色													
															1			

図 2-31 ボーリング柱状図(改 6-8S)

深	標	層	柱	地	色	ŦI.		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	细光钉柱原	(%)	(cm)	Vp
度	高	厚	X	名	相	水		20, 40, 50, 80, 100		20, 40, 60, 90, 100	20 40 60 20 100	(m/s)
					にぶ		0.00~29.30 盛土・埋め戻し土. 0.00~11.27 埋め戻し土区間	20 40 80 80 100		20 40 60 80 100	20 40 60 30 100	
					い黄		0.00~4.90 シルト混じり粗粒砂. 0.00~2.00 試掘により握乱されている.					
					褐色							
-					にぶい黄 檀色							· ·
					暗灰黄色							
-					灰							
-					黄							-
					何 色							
5 —							4.90~9.14 シルト混じり粗粒砂.					-
					暗							
					火 黄							· ·
					色							
-					黒褐色		0.14~11.27 シルト現じした約~99約204					
							σ. 17 11. 21 シルドルしッサ料料~租料159.					
10—					灰オリー ブ色							-
					暗灰黄色		11.27~22.90 改良土(C)区間. 全体に固く締まっている.					
-					黄褐色		11.27~15.50 特に固く締まっている. 11.27~12.40 シルト混じり粗粒砂.					
							12.40~22.90 シルト混じり中粒~粗粒砂. 12.40~17.67 礫を含む.					
-				盛								· ·
				±								
				埋	暗							
15 —				め	灰黄							-
				ĩ	色							
-				±								
							16.80~17.55 特に固く締まっている.					
					-#							
-					再褐		18.00~18.80 特に固く締まっている.					
					色							
20—												
					黄							
					色		21.20~22.70 特に固く締まっている.					
-					灰色		zz. 90~23.06 コンクリート. 23.06~23.54 砕石. 径0.5~4cm程度の角碟.					
							23.54~29.30 改良土(E)区間. 園結した練混じり粗粒砂.					
25 —												-
					暗							
					火 黄							
-					色							
-												· ·
29.30	-17.20	29.30		古安田	经历代		29,30~32.00 古安田層.西山層起源の泥岩ブロック及びシルト混じ					
				層	HALO, C.		り砂礫からなる. 29.30~30.23 礫.西山層起源の泥岩ブロック.					
					L				I			

深度	標高	層厚	柱状図	地層名	色相	孔内水	記	□ [•] 20 4	ア採 (%	取马) ^{80 100}	NI 98-5-57	田吉犬	アチ短柱状	ド 状 柱 状	長柱状-	R.	Q. (%)	D.	最ナ 20 4(t⊐: (cm)	ア長 0 100	弾性波速度 Vp (m/s) 500 1000 1500 2000 2500
32. 00	_19.90	2. 00		古安田層	₩EE 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		30.23~32.00 シルト混じり粉魄.															

図 2-32 ボーリング柱状図 (改 6-9N)

深	標	層	柱	地	色			コア	7採取率		ア形状	F	₹. Q	. D.	1	最大	コア長	¥ 弾性波速度
			状	層		内	記事		(%)	名北	兰钉杜馬]	(%	6)		(cm)	Vp
度	高	厚	X	名	相	水		20,40	60 80 100	相片ド		20	40 60	00.100		10 40	60 00 100	(m/s)
					オリーブ - 場色		0.00~25.85 盛土・埋め戻し土. 0.00~11.20 畑め戻し土区間 指圧で叩た	20 40				20	10 00	00 100	ť			
					12		0.00~2.06 試掘により提乱されている. 疎を含む.											
					かい													
-					黄褐													
					色													
-					和风田		3.25~11.20 シルト混じり中粒砂.											
5 —																		-
					暗													
					黄													
-					色													
															T			
							8.98~9.15 アスファルト庁											
					<u>黒褐色</u>													
10—					辰													-
					黄鱼													
-				성고	黄		11.20~23.06 改良土(C)区間。 11.20~23.06 シルト混じり細約み											
				盤土	福		11.20~11.70 特に固く締まっている。 11.70~15.49 固結している。爪でキズがつく。											
				• +⊞			12.20~14.90 僕を含む.											
-				埋め														
				戻														
-				Ĕ														
15 -																		-
							15.61~16.52 固結している. 爪でキズがつく.											
-																		
					オ		16.93~18.80 固結している。 爪でキズがつく											
					ľ		17.49~17.56 アスファルト片.											
-					ブ		18.15~23.06 硬を含む											
					色													
-							19.00~21.74 固結している. 爪でキズがつく.											
20—																		
															T			
-																		· ·
							22.06~22.23 固結している.爪でキズがつく. 22.43~23.06 固結している.爪でキズがつく.											
-					黄灰色		23.06~23.12 コンクリート											· ·
					黒褐色黄灰色		23.12~23.57 砕石.径0.5~5cm程度の角礫。 23.57~25.84 改良土(E)区間。 シリーカーローローローの単の細											
					暗		23.46~24.86 固結している.								T			
25 -					灰		24.86~25.01 指圧で崩せる.											.
25.94	-13 79	25.94			更色		20.01~20.84 回結している.											
20. 04	-13, 72	20.84		+	オ		 25.84~28.00 古安田暦. シルトを主体とする、細葉を含む.											
				安	ΙΫ́													
				田岡	ブ灰													
28.00	-15.88	2. 16		/8	色							\vdash			╀			
												1						

図 2-33 ボーリング柱状図(改 6-9S)

深	標	層	柱	地	色	孔		=	ア	採耳	文字		37	P形	状	ŀ	R. 0	۱ . د	D.	暃	达	コア	長	弾性波速度
度	高	厚	状図	層名	相	内水	記事		(%)		細片	岩片	短柱	柱 長柱		(9	%)			((cm)		——— vp ——Vs (m/s)
					にぶ		0.00~22.76 盛土・埋め戻し土. 0.00~11.22 埋め戻し土区間. 0.00~2.12 シルト港にり組約秒.	20	40	60 80	100	1	1	1	1 1	20	40 6	0 80	100	20	40 6	0 80	100	500 1000 1500 2000 2500
-					し、黄褐																			
-					色		2.12~11.22 シルト混じり中粒砂.																	
-																								
-																								
5 —					暗																			_
-					灰黄																			
-					色																			
10-					<u> </u>																			
10																								
							11.22~22.76 改良土(C)区間. 11.22~22.76 シルト混じり中粒砂. 11.22~12.47 固く締まっている.																	1
							12 83~13 00 固く締まっている																	1
				盛			13.26~14.10 固く締まっている.																	1
-				土																				
15 —				峰め戻	灰オ																			_
-				î ±	Ŭ L																			
-					フ色																			
-							18.00~18.12 固く締まっている.																	-
-							18.95~19.30 固く締まっている.																	
20—							19.66~20.00 固く締まっている.																	-
							20.75~21.08 固く締まっている.																	
-																								-
					灰白色		 22.76~22.83 コンクリート. 22.83~29.60 西山モルタル(MMR) 均質で研し、																	-
-							and an even on the second s																	
25 —																								
-					म्																			
					色																			
29, 86	-17.96	29.86	~	and the second	灰白色		29.60~29.70 コンクリート. 29.70~29.86 シルト混じり砂糠.																	
				四山僧	ご色 暗縁灰色		29.86~32.00 西山層. 泥岩からなる.																	
		_			-	-		-	177	100 P	क उक्त	<u>г</u>		7 11/	44-				D	Ŀ	改	6-1	ON	孔 (2/2)
深	標	層	柱状	地層	色	孔内	記事	=	ر بر (採明 %)	X平	細	コフ 岩	短:	<u>伏</u> 柱 長		۲. C (۹	ا.اد %)	υ.	ľ	:ح ر)	ר ב cm)	長	5年1王波迟迟度 ——— Vp ——— Vs
度	高	厚	×	名	相	水		20	40	60 80	100	片 状	15 状	柱状	社状	20	40 6	0 80	100	20	40 6	60 80	100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
				西山	暗緑																			
32.00	-20. 10	2. 00		層	<u>伙</u> 色																			
								1				L												

図 2-34 ボーリング柱状図 (改 6-10N)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取	率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
	*	_	状	層	10	内	記事	(%)		細岩短柱長	(%)	(cm)	——— Vp —— Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 1	0 0	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(M/S) 500 1000 1500 2000 2500
					灰黄 にぶい黄褐色 黄褐 暗灰 せんしん		0.00~25.50 遥上・運め戻し土 0.00~11.00 相め戻し土区間、中粒砂を主体とする。 0.00~11.00 相め戻しと区間、非粒形を主体とする。 2.12~2.69 シルト質中給砂。 2.69~5.59 シルト選じり中粒砂。						
5					更 使 (灰オリー ブ色	-	5.59~6.24 中粒秒. 6.24~11.00 シルト混じり中粒砂.						-
				盛土・埋め戻し土	暗灰黄色		11.00~22.84 改良土(0)区間 11.00~11.60 ジルト選じり中粒砂 様を含む 11.60~22.84 ジルト選じり中粒砂 様を含む 11.69~16.30 図純している。						-
15 — - - 20 —					灰オリーブ色		16.79~17.17 図話している. 17.95~19.92 図話している. 20.63~20.96 図話している.						
25 25. 50 - 28. 00	<u>-13. 56</u> -16. 06	<u>25.50</u> 2.50		西山層	暗灰黄色 暗緑灰色		22.84~25.42 西山モルタル(MMR).均質で硬い、 25.42~25.50 コンクリート。 25.50~28.00 西山層 定省を主体とし、湖灰岩を挟む。 26.01~26.08 灰~灰白色火山灰。縮隆砂サイズ。						-

図 2-35 ボーリング柱状図(改 6-10S)

	100	AT	110	1 色	子.		37	饼取平	コア形状	R.Q.D.	最大コア長	弾性波速度
111		状	層		内	記事		(%)	细岩钉柱長	(%)	(cm)	Vp
高	厚	X	名	相	水		20 40	60 80 100		20,40,60,80,100	20 40 60 80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
				明黄褐色		0.00~11.02 確全・増め現し土 0.00~10.03 増め原し土区間 確定しり細胞が多な04時数や支は体まする。 0.00~21.5 確定しり相称の 試想により投乱されている。 2.15~2.80 シルト選じり中粒砂、様を含む。 2.42~3.15 固く構まっている。	20 40					
				暗灰黄色		4.75~4.89 聞く締まっている.						
			盛	にぷい黄色		8.38~10.25 中粒砂 健を含む. 8.38~9.25 固く補まっている. 10.25~10.93 硬混じり細粒砂.						-
			土・埋め戻し土	灰黄色		10.93~21.82 改良士(0)区間. 後親度じり補助的かななる. 10.93~11.43 国際化している. 11.80~12.07 国際化している.						
					-	15.15~15.47 開結している.						-
				灰オリーブ色		17.02~17.24 開結している.						
				灰色		20.45~21.82 問題はしている.						-
-11.58	23. 45			明オリーブ灰色		21.82~21.92 コンクリート. 21.92~23.45 西山モルタル(MBR),均質で硬い. 23.45~26.00 西山陽 泥岩を主体とする. 細胞的の薄層を挟む.						
-14. 13	2. 55		西山層	暗緑灰色		nera <i>to v //即</i> 旧 と IAU -						
	<u>-11.58</u> -14.13	<u>-11.58 23.45</u> -14.13 2.55	高 厚 贸	高 厚 図 層 1 0 0 0 0 -11.58 23.45 四 四 四 -14.13 2.55 0 四	高 厚 祝 月 厚 月 月 月 層名 日 日 日 層名 日 日 日 日 日 日 日	高 厚 層名 明貴 厚 月 月 月 日 月 月 月 日 日 日 日 日 日	高 厚 図 名 相 水 記事 高 厚 図 名 相 水 0.00-71.82 編土・環の周し土 0.00-183 編集によりのため、 0.00-21.82 編土・環の周し土 0.00-18.9 編集により用約み、確全合む。 2.40-31 第 215-21 いたし男にり申約み、確全合む。 2.40-31 第 215-21 いたの 1 </td <td>高 厚 図 名 相 水 200-71 部 副子 /td> <td>高 原 四 名 相 水 記事 (150) 第 原 四 名 相 水 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 9 1<</td> <td>高 原 内 記 事 (10) 限 発見 建 建 2 単 単 単 の い (10) (10</td> <td>画 水 形 内 記事 (99) 職業員主義 (99) 職業員主義 000000000000000000000000000000000000</td> <td>画 円 内 記 事 (90) 服 当 里 柱 名 (90) (90) (100) 00-10 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 00-10 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 00-10 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00</td>	高 厚 図 名 相 水 200-71 部 副子	高 原 四 名 相 水 記事 (150) 第 原 四 名 相 水 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 9 1<	高 原 内 記 事 (10) 限 発見 建 建 2 単 単 単 の い (10) (10	画 水 形 内 記事 (99) 職業員主義 (99) 職業員主義 000000000000000000000000000000000000	画 円 内 記 事 (90) 服 当 里 柱 名 (90) (90) (100) 00-10 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 00-10 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 00-10 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 20-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00 10-00-00

図 2-36 ボーリング柱状図(改 6-13S)

深	標	層	柱	虵	色	귀.		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
615	p.		状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)	(cm)	Vp Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100		20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-					オ 1 オ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0.00~20.54 (重土・増め戻し土 シルト混じり中絶・制め除し土気雨 シルト混じり中絶・制物粉 0.00~21.55 (封想により優乱されている. 0.00~1.77 (緑を含む.					
5				成	にぶい黄褐色							-
- - 15 —				霊土・埋め戻し土	医常にぶい黄褐色		11.15~22.68 改良土(3)区間 シルト選じり中粒-親籍珍 金休に固く締まっている. 11.15~11.57 報告含む. 12.00~12.30 特に固く締まっている.					-
					黄褐色		18.40~19.00 特に固く締まっている.					-
2 <u>3, 54</u> - 25 <u>26, 00</u>	<u>-11. 47</u> -13. 93	<u>23. 54</u> <u>2. 46</u>		古安田層	オリーブ灰色		22.68~23.54 砕石. 径0.2~4cm程度の角碟. 					

図 2-37 ボーリング柱状図(改 7-7N)

深	標	層	柱	tth	伍	귀		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)	(cm)	Vp Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100	片片柱 柱状状状	20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
					黄灰色 黄褐色 にぷい褐 色 原色		0.00~21.8 違士・理め戻し土 0.00~11.60 (端め戻し土区間) 0.00~21.00 (試想により提乱されている. 0.00~40 (か砂根) 0.40~20 シルト混じり粗粒砂. 0.40~1.70 (様を含む. 2.00~2.06 コンクリート. 2.06~23.18 シルト混じり粗粒砂.					
5 -					暗灰黄色		6.27~11.26 硬条余打:					-
				43	オリーブ褐色							
				盛土・埋め戻し土			11.06~23.18 設計上の改良土区間. 11.06~11.26 壊を含む.					
15					黄褐色		16.65~16.90 指任で容易に崩せない、 17.00~17.34 指任で容易に崩せない、 17.66~17.92 指任で容易に崩せない、					
20—							19.64~19.74 径125mm程度のアスファルト. 20.00~21.20 指圧で容易に崩せる.					-
23. 18-	-11. 12	23. 18			オリーブ		22.00~22.18 指圧で容易に崩せない、 					
25 - 26. 00	13. 94	2. 82		古安田層	^{第7} オリーブ灰色		*22:16-22:66 シルト 22:66-24:18 砂湿じりルト 24:18~26:00 シルト激じり粗粒砂、硬を含む。					

図 2-38 ボーリング柱状図(改 7-7S)

評	橝	層	柱	tth	伍	귀		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
~	DK.	1	状	層		内	記事	(%)	细光钉井馬	(%)	(cm)	Vp
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 50 00 100		20, 40, 60, 00, 100	20, 40, 60, 20, 100	(m/s)
							0.00~23.35 連士・埋め戻し土 0.00~11.16 埋め戻し土区間 0.00~6.52 シルト進しり中植〜粗粒砂 環を含む. 2.00~2.10 羽口で変見に曲せない	20 40 00 20 100				
-					褐色		3.18~3.38 指圧で容易に崩せる.					
5 —					にぶい黄 褐色		5.00~5.06 コンクリート. 5.33~5.50 指圧で容易に崩せない.					-
-					灰		6.52~11.25 シルト混じり粗粒沙 織を含む. 6.52~8.00 指圧で容易に崩せない.					j
10—				盛土	黄褐色		8.70~9.00 指圧で容易に崩せない.					-
-				・埋め戻し+	にぶい		11.25~22.3 35 改良土区間。 11.25~22.3 70.12 選び利和税 11.25~16.82 様を含む。 11.25~16.82 様を含む。 11.25~12.00 指任で容易に崩せない。 12.90~13.90 指任で容易に崩せない。					-
15 —				-	が黄褐色		14.90~18.00 指圧で容易に崩せない.					-
-					黄褐		18.23~18.75 指圧で容易に崩せない、 19.24~20.00 指圧で容易に崩せない、					
20—					色		20.45~22.76 指圧で容易に崩せない、					
23. 35	<u>-11, 19</u>	23.35		古安田	^{莢灰色} 緑灰色暗		22.87~23.35 シルト混じり砂礫.僅2~55mm程度の砕石. 23.35~26.00 古安田層 シルトを主体とする. 23.35~24.42 シルト、 24.42~26.00 細睑砂混じりシルト.					-
25 - 26.00	-13.84	2. 65		一層	緑灰色							

図 2-39 ボーリング柱状図 (改 7-8N)

深	標	層	柱	地	色	Ŧl.		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)	(cm)	——— Vp —— Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-					<u>黒褐色</u> 暗灰黄色		0.00~05.60 遅ナ:増め原し土 0.00~11.37,増め原し土区間 0.00~0.22 腐結症しりシルト ト海田で容易に崩せる。 0.22~1.58 シルト選じり中絶妙、様を含む。 ト海田で容易に崩せる。					-
- - 5 —					灰褐色 に ぶい 黄褐色		1.56~2.45 加圧で容易に崩せる。 4.78~6.00 指圧で容易に崩せる。					-
-					暗灰黄色		6.54~7.30 指圧で容易に崩せる. 8.48~9.33 指圧で容易に崩せる.					-
10				盛土・埋め戻し	灰黄褐色 褐灰色 医黄褐色		10.60~11.10 指圧で容易に崩せる. 11.37~23.62 設計上の改良土区間. シルト准じり難設め、線を含む 11.37~13.65 指任で非常に容易に崩せる. 13.65~18.00 線を含む.					-
- 15				H	にぶるの 灰黄褐色		13.00~10.20 THE COMPLETE O.					-
20					にぷい黄褐色		18.60~23.32 硬を含む. 18.60~19.90 指住で容易に崩せない、 20.00~20.90 指住で容易に崩せない、 20.90~21.00 指任で容易に崩せる. 21.00~22.92 指任で容易に崩せない、					-
- 25 <u>25, 60</u> -	-13. 11	25. 60		古安田層			23.32~23.73 砂硬. 23.73~24.00 シルト質砂理. 23.73~24.00 抽圧で容易に崩せる. 24.00~24.03 抽圧で容易に崩せる. 25.11~2ルト質相較必. 25.33~25.60 砂湿とり少ルト容易に崩せない. 4.02~25.11~2.50 砂湿とり少したからなる.					
28.00	-15, 51	2. 40	==2									

図 2-40 ボーリング柱状図 (改 7-9S)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
度	高	厚	状図	層名	相	内水	記事	(%)	細岩短柱長	(%)	(cm)	——— Vp — Vs
1×	(==)	14	Q		112	*	0.00~22.67 盛土・埋め戻し土.	20 40 60 80 100	获获获状	20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(JII/ S)/ 500 1000 1500 2000 2500
					暗灰		砂硬及びシルト混じり中線〜粗粒砂からなる. 0.00~11.10 埋め戻し土区間. 0.00~2.19 砂礫.					
					黄色		at 細により扱乱されている.					
							2.19~10.50 シルト混じり中粒砂. 礫を含む.					
-							3.20~4.00 指圧で容易に崩せる.					-
5 —												-
					12							
					ふい							
-					更褐色		7.00~9.00 指圧で容易に崩せる.					
					也							-
10-												
10							10.50~22.67 改良土区間. 10.50~11.10 シルト混じり中粒砂.					
-							11.10~22.67 シルト混じり中粒~粗粒砂. 11.10~17.00 指圧では容易に崩せない.					-
-												
				盛土								
				· 埋								
15 —				め戻								-
				ί ±	灰							
					黄褐		17.00~22.67 指圧で容易に崩せる.					
					色							
20—												-
-												
					灰色		00 67 - 00 76 - m \ dt _ k					
							22.07~22.75 コンクリート. 22.75~29.80 西山モルタル(MMR).均質で硬い.					
25 —												-
					火色							
												-
												-
29.80	-17.92	29.80		西山層	暗緑灰色		 29.80~32.00 西山層. 泥岩を主体とする.					
							上位の西山モルタル(MMR)とは傾斜67°で接する.					
	1						Γ	コマ松田寺			改7-10N	孔(2/2)
深	標	層	柱状	地層	色	孔内	記事	コア採取率 (%)	コア形状	(%)	TECコア長 (cm)	7年11上次建度
度	高	厚	X	名	相	水	nw 7	20 40 60 80 100	一 石 起 枉 長 片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
				西	暗经							
-				山層	採灰							-
32.00	-20. 12	2. 00			色							
					-			1	1	•		

図 2-41 ボーリング柱状図 (改 7-10N)

深	標	層	柱	地	色	孔		Γ	コア	7採	取率	Γ	Ξ.	ア形	状	R	. Q.	D.	j	最大	コア	'長	弾性波速度
_	-	_	状	層		内	記事	L		(%))	細	岩	短材	主長		(%)		(cm)		Vp Vs
度	局	厚	×	名	相	水			20 40	60 E	0 100	片状	片状	柱状	柱状	20	io eo	80 100	2	040	60 80	100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
- - 5 —					灰 オリーブ褐色褐斑 14 リ色 ブローブ褐色褐斑 14		0.00~22.61 違土・埋め戻し土. シルト混しり申録~4戦時後からなる。 0.00~10.50 埋め戻し土弦間 0.00~2.10 其想により掲載が、硬を含む。 0.00~2.10 其想により掲載されている。 0.54~10.50 シルト混しり申程後、硬を含む。 2.73~3.00 指圧では容易に崩せない。 4.13~4.75 指圧で容易に崩せる。 4.75~5.00 指圧では容易に崩せない。																-
-					暗灰黄色																		-
10—				盛	黄褐色		10.20~10.50 指臣で容易に崩せる。 10.50~22.61 改造土な間 10.50~20.48 シルに増しり中部沙 10.50~11.00 指臣で容易に崩せる。																_
- - 15 — -				土・埋め戻し土	黄褐色		12.00~12.70 指圧で容易に崩せる。 12.70~14.53 指圧では容易に崩せない。 14.53~14.80 指圧で容易に崩せる。 17.30~18.00 指圧で容易に崩せる。																-
20					黄灰色黄褐灰黄褐		19.56~19.90 指任では容易に崩せない、 20.48~22.61 シルト混じり粗粒砂、緑を含む。																-
- 25 _ 	-13. 82	25. 72		西山層	商色態 灰オリーブ色 歴 暗緑灰色		22.61~22.72 コンクリート. 22.72~25.62 西山モルタル(MMR).均質で硬い. 25.62~25.72 吹付けコンクリート. 																-
28.00	-16. 10	2. 28			<u> </u>			╀				₽							+				
								L				1											

図 2-42 ボーリング柱状図(改 7-10S)

深	標	層	柱	地	色	귀.		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	最大コア長	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)	(cm)	——— Vp ——— Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 (柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	20 40 60 80 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-					オリーブ 灰色 灰黄褐色		0.00~23.30 建士・運め戻し土. シルト混しり中植。					-
5 —					にぷい黄褐色		5.65~10.88 シルト質中職~種粒砂. 6.00~6.60 指任で容易に崩せる. 6.80~8.15 指任で容易に崩せる.					-
10—							9.00~9.06.9.24~9.29 径70mm程度の礎を含む. 9.60~10.88 指圧で容易に崩せる. 10.88~23.30 改良土区間.					-
				盛土・埋め戻し土	黄褐色		ジルト混ビリ申値~細粒砂. 10.88~14.35 指任で容易に崩せる. 14.78~15.40 指任で容易に崩せる.					-
20 25					歴 灰オリーブ		23.30~23.36 コンクリート. 23.36~26.84 西山モルタル(MRR)、均質で硬い、 23.36~24.14 コンクリートを含む.					
<u>27. 11 -</u> - <u>30. 00</u>	<u>-15. 26</u> -18. 15	27. 11		西山層	ノ色 歴 暗緑灰色		26.84~27.11 コンクリート. 27.11~30.00 西山陽 泥岩を主体とする. 上位のコンクリートとはほぼ水平で接する.					

図 2-43 ボーリング柱状図(改 7-13S)

深	標	層	柱	虵	色	귀.		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		——— Vp ——— Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
5 -	· · ·			盛土・埋め戻し土	理題には、福福にない黄福福		 0 00~16.54 値上・環境し上、中経砂を主体とする、コンクリート・ ・砂石2.05 (電線となり接乱されている。 0 00~2.05 (職により接乱されている。 0 00~2.05 (職により接乱されている。 0 00~2.05 (職任)とりを約め、後5~15mm程度の運角線。 1 00~2.45 中約秒、緩い、 2.45~2.50 終石 種10~30mm程度の硬質重円~亜角線。 2.50~8.15 網線砂、緩い、 3.71~3.60 確 種10~50mm程度の変質重円~亜角線。 3.71~3.60 確 種10~50mm程度の支払りを含む。 6.54付近 径0mm程度のシルトを含む。 7.70~7.90 径3~5mm程度の硬を含む。 8.15~8.43 砂礫 確は経をつい回程度項互出当後を主体とす 6.55付近 径0mm程度の接て自ちい。 8.15~8.43 砂礫 確は経さつ10mm程度の経営安山当後を主体とす 6.55付近 径2~4mm程度の接受安山当及びチャートなどの運角 意5付近 径2~4mm程度の接受安山当及びチャートなどの運角 8.573 様混じり中転砂、径3~50mm程度の運用~亜角線。 		*****		$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	
15 · 16, 54	- - - - - - - - - 6, 95	<u>16.54</u> 2.46		古安田層	「にい、福服の大福服の大福服の大福服の大福服の大福服の大福服の大福服の大福服の大福服の大		15.00~15.87 改良により固結している. 15.87~16.45 改良により現化している. 16.45~16.54 変紀. 16.54~17.85 A31景 中総約からなる. 17.35~18.63 シルト. 18.63~19.00 A2勝、シルト及び頭軸湿じリシルトからなる. 17.35~18.63 シルト.				15 (5, 8, 6) 17 (2, 4, 11) 80.79 (50.70) 26 (4, 10, 22) 26 (4, 10, 22) 26 (2, 7, 8)	1738

図 2-44 ボーリング柱状図 (SH6-1)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
		_	状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		Vp Vs
度	高	厚	X	名	相	水	Setter - Cont	20 40 60 80 100	片片柱 柱状状状状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-							0 00~21 90 運士・理長し土 中税紛を主体とする。コンクリート 方、木片、7スコアルト境辺が約石を含む. 0.00~10 00 接進しり中税約、径5~40mm程度の頁岩、花崗岩、泥 2.シルト等の内~重円機 0.00~2.00 試傷により根乱されている。 3.73付近 径50mm程度の泥岩機.				* 4 (1, 1, 2) + 4 (1, 2, 1) + 3 (0, 1, 1)	5-73 5-73
5					褐		 4.72~4.90 コンクリート片. 7.80付近 径100mm以上のシルト級. 7.84~7.90 径5~18mm程度の硬質重角機が密集する。 8.85付近 木片を含む. 				+ 13(3,5,5) + 16(4,5,7) + 15(4,5,6) + 22(5,7,10)	
10—				盛土・埋め戻し土	にぶ		 10.00~15.20 シルト混じり中柏砂. 硬を含む. 11.60付近. 但55mm以上のシルト線. 11.80付近. 役15mm程度の砂岩. チャートの亜円線を含む. 12.98~13.20. 径10~30mm程度の花崗岩. 砂岩線が密集する. 				$\begin{array}{c} +14(4,5,5)\\ +14(4,5,5)\\ +16(5,5,6)\\ +14(4,4,6)\end{array}$	
15 —					い黄褐		 13.82 僅80mm程度のアスファルト境を含む. 14.40~14.50 砂岩,花崗岩及び貫岩の亜角環が密集する. 15.20~15.52 砕石,程2~30m程度の花崗岩及び砂岩角健. 15.52~16.66 シルト選じり中粒砂,健を含む. 16.66~18.50 健混じり中粒砂,健2~4mm程度のシルト、チャート 確又び程25mm程度の受視医研究 17.00~17.15 コンクリート片. 				* 18 (9, 5, 4) 18 (5, 6, 7) 29 (10, 9) 10 * 19 (5, 5, 9)	P-927 9-307 9-307
					黒褐		 10.50~18.80 シルト置じり申給砂。 18.80~19.96 確定じり申給砂。 19.96~21.66 シルト混じり申給砂。シルト及びアスファルトの硬を含む。 21.66~21.90 シルト提じり線 径5~30mm程度の貢者。砂岩等の 				4 22(7, 7, 8) 4 22(7, 7, 8) 4 26 (8, 8, 10) 47 (11, 14, 22) 47 (10, 14, 23) 50/29 (14, 16, 20/9)	
21.90 24.00	<u>-9.53</u> <u>-11.63</u>	21.90		古安田層	オリーブ 黒 灰オリー ブ 灰		量角線. 21.90~24.00 古安田層. 21.90~24.00 A26層. シルト及び細粒砂質シルトからなる. 21.90~23.46 シルト. 23.46~24.00 細粒砂質シルト. 廣植を含む:				39 (9, 12, 18)	P 1980

図 2-45 ボーリング柱状図 (SH7-1)

	·状 図	「層名 盛土・埋め戻し土 新期;	相 灰黄褐 ∞ 灰黄褐 オリー	22 事 3 5 40~12.59 範疇地 41 410~30m程度の重角線を含む、結 410~30m程度の重角線を含む、結 410~30m程度の重角線を含む、結 410~30m程度の重角線を含む、最 410~30m程度の重角線を含む、最 410~30m程度の重角線を含む、最 410~30m程度の重角線を含む、最 5 40~12.59 転期砂糖 410~30m程度の重角線を含む 5 40~12.59 転期砂糖 410~30m程度の正角線を含む 5 40~12.59 転期砂糖 410~30m程度の正角線を含む 5 40~12.59 転期砂糖 400~12.59 転期砂糖 400~12.59 転期砂糖 400~12.59 転用砂糖 5 5 5 7 5	(96)	細片状	(96) 20 40 60 80 100	10 20 30 40 5 3 (0, 1, 1) 10 (0, 5, 4) (14 (4, 4, 6) 23(6, 8, 9)	Vo (m/ s) soo inoo inoo inoo
		名 盛土・埋め戻し土 新期:	相 灰黄褐 灰黄褐 オリー	0.00~5.40 値士・理戻し士 細胞珍を主体上する。所々に径4mm~10mm程度の重角線を含む、結 れた単本の現を含む。 0.00~2.83 細胞砂. 2.00~3.50 硬用じり細粒砂.径10~30mm程度の重角線を含む、最 上部はシルトを含む。 3.50~5.40 細粒砂. 5.40~12.89 新期砂糖 細粒砂を主体上し、ジルトを含む薄層を挟む。 5.40~12.89 新期砂糖 4.400 5.00 細粒砂. 5.40~12.89 新期砂糖 4.400 5.00 細粒砂. 5.40~12.89 新期砂糖 4.400 5.00 細粒砂. 5.40~12.89 新期砂糖 4.400 5.00 細粒砂. 5.40~12.89 新期砂糖	20 40 60 80 100	片状 扶	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50 -3 (0, 1, 1) 10 (0, 5, 4) (14 (4, 4, 6) -22(6, 8, 9)	(m/ s) 100 100 1100 200 1100 1120
5 - 6.89 5.40 	40	盛土・埋め戻し土 新期:	灰黄褐 ∞ 灰黄褐 オリー	0 00-5.40 健士 1環境し土 細胞炎を主体とする、所々に径4mm~10mm程度の亜角線を含む、結 れた単本の現を含む。 0 00~2.83 細胞炎。 2.83~3.50 親用じり細粒砂。径10~30mm程度の亜角線を含む、最 上部はシルトを含む。 3.50~5.40 細粒砂。 40~12.80 転用砂磨し、 細胞珍を主体とし、シルトを含む薄層を挟む。 5.40~12.80 転用砂磨し、 400~50 転じ、シルトを含む薄層を挟む。 5.40~42.85 転転砂、				-3 (0, 1, 1) 18 (0, 5, 4) (14 (4, 4, 6) 22(6, 8, 9)	
10		新期	オリー	5 40~12.80 新期時間。 相範的を主体をしつシルトを含む薄層を挟む。 5 40~6.00 相範的 5 60~5.70 シルト度しい細胞の。 5 70~6.45 細胞の 6.45~6.55 シルト質細胞の。				23(6, 8, 9)	
12.89 -0.60 7.49		砂層	フ黒	6.05-6.72 (朝政治) 6.12-6-73 シルト 賀福松谷) 6.76~12.45 相称起分				27 (5. 9, 13) 12 (2. 4, 6) 16 (4, 10, 12) 27 (7, 9, 11) 34 (9, 11, 14)	539
	49		黒	 45~11.68 腐植混じり細粒砂の薄層を3層挟む。 12.45~12.89 腐植混じり細粒砂、検まりは比較的良い。 				22 (9, 7, 6) 20 (6, 6, 8)	
15 -		沖積層	暗灰黄	 12.80~26.77 沖狸勝 12.80~26.87 沖増勝二郎、シルト及び細胞砂を主体とする. 12.80~12.85 沖増勝三郎、シルト及び細胞砂を主体とする. 13.00 二倍3 沖縄地へ呼殺砂、シルトを少量含む. 13.00 二倍20mm程度の内障なたた数を含む. 15.00~15.20 シルト胃細胞砂. 15.00~17.48 細粒~中粒砂、シルトを少量含む. 17.48~17.68 シルト、アレードの少量含む. 17.48~17.68 シルト、アレードの少量含む. 17.48~17.68 シルト、アレードの少量含む. 17.48~18.20 シルト、アレードの少量含む. 17.48~18.20 シルト、アレードの少量含む. 17.48~18.20 シルト、アレードの少量含む. 19.68~18.20 シルト、アレージルト、上方組転化を示す. 下位との境界は海豚する. 19.70~19.85 砂質シルト、皮化木片を含む. 下位との境界は海豚する. 19.85~22.93 細粒砂、緯まり良好. 				32 (0,), 15 50 117, 19, 10 32 (5, 12, 10 60 (15, 15, 21/10) 40 (15, 15, 10) 723 (7, 6, 10) 10 (5, 4, 6) 30 10, 12, 10 31 (9, 9, 13)	
25 - - - 		ち安置 西山層	種 示 ブ 振 リーブ 反 で で で で で で で で で で	22.93~23.00 シルト混じり細粒砂. 23.00~26.53 細粒~甲積砂. 24.90~25.00 廃植を含む. 25.00~25.00 シルトを含む. 25.00~25.50 シルトを含む. 26.53~26.61 シルトトを含む. 26.53~26.61 シルトトを含む. 26.53~26.61 シルトトを含む. 26.53~26.61 シルトーを含む. 26.53~26.61 シルトーの買シルト. 26.77~26.93 古安田層. 24.98 小型、「「「「「「「」」」」、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」、「」、」、「」、「				21 (4, 6, 11) 38 (11, 12, 155) 33 (13, 0, 10) 28 (3, 16, 10) 50/22 (26, 22, 2/2) 50/19 (13, 18, 21/2) 50/19 (13, 17/2) 50/20 (22, 28)	1.120

図 2-46 ボーリング柱状図 (SO-P1)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
度	高	厚	状 図	層名	相	内 水	記事	(%) 20 40 60 80 100	細 岩 短 柱 長 片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	(%) 20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	Vp Vs (m∕s) 500 1000 1500 2000 2500
-					暗灰黄色		0.00~8.5 鐘士 境界し土 中総妙主体とする。 0.00~2.80 様混じり中粒砂、シルトを含む。				•7(2.2.3)	
-				盛土・埋め戻			2.80~6.00 様混じり中粒砂、様少ない、				9 (3, 4, 2) • 5(2, 1, 2)	
-				ι±	黄灰色		6.00~8.55 織混じり中給砂.				+ 3 (0, 1, 1) + 2 (0, 1, 1)	-
<u>8, 55</u> 10, 00	- <u>5, 54</u> - <u>6, 99</u>	8, 55		古安田層	暗オリー ブ灰色		8.55~10.00 古安田層. 8.55~10.00 A2c層. 腐植混じリシルトからなる.				20 (B, 7, 1) 21 (6, 7, 8)	

図 2-47 ボーリング柱状図 (SO-P2)

度高厚図名相水 内内<記事	V-	1示于夏八武院	R. Q. D.	コア形状	又率	コア摂		孔	色	地	柱	層	標	深
20 単 印 印 印 20 単 印 印 20 単 印 印 20 単 印 20 20 単 0 目 20 20 単 0 5 20 単 印 20 単 0 単 0 10 20 20 単 0 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 単 0 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 10 20 20 40 5 20 単 0 単 0 単 0 単 0 単 0 単 0 単 0 単 0 単 0 単	vp Vs (m/s)		(%)	細岩短柱長片片柱		(%	記事	内 水	相	層名	状図	厚	高	度
5- 2.54-3.20 細胞砂-甲酸砂. 10- 10 10- 10.64-11.73 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.73 -0.55 12.74 -0.55 12.75 -0.55 15.00 -2.82 2.21 -0.55 15.00 -2.82 2.21 -0.55 15.00 -2.82 2.21 -0.55 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82 15.00 -2.82		10 20 30 40 5 14 11 1, 22 5(2, 1) 22 9(2, 2, 3) 37 (3, 18, 10) (6, 2, 7, 7) (6, 2, 7, 7) 11 2, 4, 4) 29((7, 9, 13) 11 2, 4, 4)			1 100	20 49 69	0 00~12 73 強土 II. シルト周じり砂を主体とし、泥鉛(軟約)ズリを含む. 0.00~1.65 シルト混じり砂、線を含む. 1.65~2.54 砂混じリシルト. 2.54~3.20 粗粒砂~中粒砂. 3.20~3.53 ブロック状の泥岩(軟約)ズリ. 3.53~4.76 粗粒砂~中粒砂. 4.76~5.50 シルト混じり砂、線を含む. 5.50~8.30 確混じリシルト. 8.30~9.74 シルト混じり砂、線を含む. 9.74~10.64 砂質シルト. 10.64~11.73 シルト混じり砂、線を含む. 11.73~12.00 シルト混じり砂. 11.73~12.00 シルト混じり砂. 11.73~15.00 百山層. 混俗を主体とし、細粒砂油の薄層を挟む.		暗灰黄色 戦機 医 酷 原黄色 青灰色 暗灰黄色 オーズ リミオス 暗緑灰色	盛土・埋め戻し土西山層			0. 55	5 10 -12. 73

図 2-48 ボーリング柱状図 (S0-P3)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
rte	*		状	層	+0	内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		Vp Vs
度	向	厚	×	名	相	水	0.00-4.02 成上,接面上土	20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-				盛土・埋め戻し土	暗オリーブ褐		0.000-200-200-200-200-200-200-200-200-20					-
4.92	7. 30	4. 92		新期砂	黒 オリーブ		4 02~5 47 95 19 20 19					-
5. 47	<u>6. 75</u>	0.55	r ¹	<u></u>	■オリーブ黒暗灰黄		4 202-6 47 " 震極選じ い中総約 5.47 - 14.03 2 沖積層下部。 5.47 - 14.03 2 沖積層下部。 5.47 - 14.03 沖積層下部。 5.47 - 14.03 沖積層下部。 5.47 - 14.03 沖積層下部。 5.47 - 7.45 南國費中检診。 広範片を互層状に挟む。 7.45~8.00 シルト質中粒診。上部にシルトを層状~確状に挟む。 8.00~9.46 シルト質中粒砂。上部にシルトを層状~確状に挟む。					-
10—				沖積層	黒褐		9.46~9.70 粗鉛砂混じり中起砂. 9.70~10.46 腐植混じリシルト質中起砂.腐植片が散在する. 10.46~11.09 シルト混じり中粒砂.径5~13mmの硬を少量含む 11.09~11.50 腐植質中粒砂.炭化木片を多く含む.					-
-	1.01	0.50			暗灰黄オリーブ		11.50~11.75 原稿混じりシルト質中粒砂、少量の原稿片を含む 11.75~12.33 シルト質中粒砂、塊状、 12.33~10.0 原稿混じりシント質中粒砂、上部に原稿片が放在 する。 13.00~13.12 シルト混じり中粒砂、線状のシルト片を含む、 13.12~14.03 シルト置じり中粒砂、線状のシルト片を含む。					
<u>14, 03</u> 15 — -		8.50			灰		14.03~26.20 古安田層 シルトを主体とし、中粒砂を挟む. 14.03~17.60 A3a1層. 14.03~14.45 シルト、スランブ構造が少られる. 14.63~14.66 繊維質シルト、酸植がを続くに挟む. 14.66~15.23 酸補置じリシルト、酸体がを読くため. 15.23~15.80 シルト. 15.23~15.80 シルト. 15.80~16.21 健康世リシルト. 15.80~16.21 健康世リシルト. 17.60~26.20 A25 17.60~26.20 A25 17.60~20~20 A25 17.60~20~20 A25 17.60~20~20~20~20 17.60~20~20~20~20~20~20~20~20~20~20~20~20~20					-
- 20				古安田層	黄灰		状~ブロック状のシルト、腐植片を多く含む: 19.53~19.57 灰白色細粒火山灰、火山ガラスを含む.					-
-							22.50~22.72 シルト、焼状 22.72~24.54 原植・健混じリシルト、砂状~径30mm(最大50mm)亜角~亜円硬状のシルトを多く含む、原植片を含む.					
25 - 26. 20 ⁻	-13.98	12. 17			オリーブ灰		24.54~26.20 種質シルト、砂状~径30mm(最大70mm)のシルトの 偽練を多く含む、下部に、径15mm員站、砂岩、チャートの重円機を含 む.					-
29.00	-16. 78	2. 80		西山層	暗オリーブ灰		26.20~29.00 西山県. 26.20~29.00 泥岩: 細粒砂岩の薄層を挟む.					-

図 2-49 ボーリング柱状図 (CUB-P1)

	深	標	層	柱	地	色	孔		=	コア打	采取	率	=	ア	形状	t.	R	. Q.	D.	1	標準1	覧入	試験	弾性波速度
X X	r¢r	喜	同	状図	層タ	相	内水	記事		(%	6)		細着	日知	主柱	長井		(%)					——— Vp ——— Vs
10- 10-10	艮	同	序		4	ΛĦ	不	0.00~5.39 盛土・埋屋に土	20	40 60	80 1	90	「」 / 状 れ	「たお	大	钛	20 4	60 60	80 100	,	10 20	30	40 50	(M/S) 500 1000 1500 2000 2500
10- 10-10 <	- - - 5. 39	-2. 37	7 5. 39		盛土・埋め戻し土	灰黄褐		0.00~4.18 確定じり開税砂、低5~10mは賃税板岩、チャートの 亜円~亜角環を硬率10%程度含む。 4.18~5.39 中粒砂、低2~3mmチャート、定貨粘板岩の亜角硬を含む。																-
15- -			0.09			灰オリーブ		 5.30-20 23 古安田陽、シルトを主体とし、細粒~粗粒砂を挟む、 5.30-61 X01億、 ラミナが発達する。 6.16-73 2 (読結混じリシルト、酸熱片の薄層を挟む:下部に満 面がみられる。 7.22-755 シルト・細粒砂互陽・細粒砂塗除、 7.55-7.64 中起砂。 7.64 中起砂。 7.64 中起砂。 8.63-82 シルト、酸化、 8.63-82 シルト、酸化、 9.30-16.24 A20億 8.63-9.20 シルト、 9.30-11.63 砂質シルト、 9.30-11.63 砂質シルト、 4.44000 (細胞砂を挟む: 11.52-11.52 簡単0.5-20m, 反簧色細粒シェレルズ、 11.09-11.63 砂質シルト、 11.03-11.22 シルト、 4.44000 (細胞砂互関・ 11.63-11.22 シルト、 4.44000 (細胞砂互関・ 11.63-11.22 シルト、 4.44000 (細胞砂互関・ 11.23-12.03 シルト、 4.44000 (細胞砂互関・ 11.23-12.03 シルト、 4.44000 (細胞砂互関・ 12.35~15.42 シルト、 4.44000 (細胞砂を挟む: 12.35~15.42 シルト、 																-
25 - 23.43~26.72.23 #28.49 25 - 一 一 23.43~23.83 単規約 25 - 一 一 一 23.43~23.83 単規約 25 - 二 二 一 一 23.43~23.83 単規約 25 - 二 二 一 一 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 二 二 二 10 - 二 二 二 二 <td>15 — - - 20—</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>古安田層</td> <td>灰オリーブ灰</td> <td>-</td> <td>15.42~15.58 砂質シルト. 15.58~16.24 砂・シルト互原. 16.24~19.17 A2=8. 16.24~19.17 A2=8. 18.20~19.17 A2=8. 18.20~19.17 砂糖 (33~16mm定量硬を主体とし、硬率60~70 9.22~19.17 砂糠 (33~16mm定量硬を主体とし、硬率60~70 9.35 基質は種粒砂。下位層との境界は凹凸。 19.17~23.43 A231層、 19.17~19.43 原料砂質シルト、 19.47~19.43 原料砂質シルト、 19.47~19.43 原料砂質シルト、 19.37~21.65 シルト、境状。 21.05~23.43 極細粒砂・シルト互層、極細粒砂俊勢。</td> <td></td> <td>-</td>	15 — - - 20—				古安田層	灰オリーブ灰	-	15.42~15.58 砂質シルト. 15.58~16.24 砂・シルト互原. 16.24~19.17 A2=8. 16.24~19.17 A2=8. 18.20~19.17 A2=8. 18.20~19.17 砂糖 (33~16mm定量硬を主体とし、硬率60~70 9.22~19.17 砂糠 (33~16mm定量硬を主体とし、硬率60~70 9.35 基質は種粒砂。下位層との境界は凹凸。 19.17~23.43 A231層、 19.17~19.43 原料砂質シルト、 19.47~19.43 原料砂質シルト、 19.47~19.43 原料砂質シルト、 19.37~21.65 シルト、境状。 21.05~23.43 極細粒砂・シルト互層、極細粒砂俊勢。																-
CUB-P2 7L (2/2)	- 25 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	-26. 21	23. 84		西山層		-	23 43~26 72 人2冊 24 ~22 58 単数: 24 ~22 58 単数: 24 ~22 58 単数: 58 ~25 58 ~25 58 ~25 ~25 ~25 ~25 ~25 ~25 ~25 ~25 ~25 ~25																-
		-	-	-		-																		
						-		Γ	_			_								-	(JUB	-P2	fl (2/2)

												10 (=) =)
深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	細岩钴柱馬	(%)		Vp
度	高	厚	义	名	相	水		20 40 60 80 100	片 斤 柱 一 柱 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
32, 00	-28. 98	2, 00		西山層	暗オリーブ灰		30.45, 30.69, 31.10 極維粒砂岩の薄層を挟む.					

図 2-50 ボーリング柱状図 (CUB-P2)

深	標	層	柱	地	色	孔		-	コア	採取	y率		コア	形状		R. (Q. D) .	最;	大コ	ア長	弾性波速度
	-	_	状	層		内	記事		(*	%)		細	岩隽	ī 柱 🗄	Ę.	(%)			(cm)	Vp Vs
度	高	厚	X	名	相	水		2	0 40 6	10 80	100	片状	片れ	も状れ	主 20	40 (50 80 1	100	20 4	io eo :	30 100	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
	-			盛土・埋め戻.	灰オリーブオリーブ		0.00~4.60 盛士・理反した. 0.00~4.60 シルト毘しひ砂健 様はほ2~50mmの硬質鍵 ほ5~3 Gmm角線状のシルト片混じる. 2.79に木片含む: 2.40にプラスチック小片あり.															
<u>4, 60</u> 5 -	7.62	4.60		し土新期砂園	ノ褐 オリーブ	-	4.44~4.50 シルト賞砂を挟む. 4.60~5.80 新期砂糖 4.60~5.80 シルト選じり中粒砂.															-
5, 89	-	1, 29			灰灰オリーブ暗オリーブ		5.89~13.21 沖積層 5.89~43.21 沖積層下部. 5.89~64 1 (露袖・ジルト混じり中粒砂. 6.41~6.81 (露袖 ジルト. 6.81~7.10 (露袖・ジルト混じり中粒砂. 7.10~8.61 中粒砂質シルト. 原植片混じる. 8.00以深にオリーブ色のシルト片混じる. 8.61~13.21 シルト混じり砂、砂は本〜細粒砂. 不規則にオリ ーブ色のシルト、黒色の原植混じる															
10-	-			冲積層	灰オリーブ		 11.00~11.43 中~細粒砂主体で上方細粒化あり. 12.13~13.13 径5~50mmの古安田層のシルトのブロック混じる. 															-
<u>13. 21</u> 15 -	- <u>-0.99</u> - -	7. 32			オリーブ灰		12.11-22.41 古安田勝 13.21-241 古安田勝 13.21-21.41 古安田勝 13.21-21.61 (細) 親親珍混じりシルト、地山上面の傾斜は10*前 後で四凸あり、シルト日に細胞砂の湯層・レンズ状プロック及び腐植 月混しる。 14.18:115 の小断層。 14.21.14.31mに33°、48°の小断層。センスは正、変位量1cm 15.30~16.14mに程2~20mm、シルトの偽線(墨円礫)混じる。 16.14~17.20 シルト、所々、黒色の腐植を薄層状に挟む。															-
20-				古安田層	緑灰		17.20~23.41 A2z圏. 17.20~18.31 シルト貨種. 17.23~17.79 径2~40m.シルト偽様(重円種)が多く混じる 17.55~17.02(エナリーブ税のノジュールあり. 18.31~20.45 賞給 確混じリシルト、幅1~10m. 黒〜黒褐色 の業種を濃度以氏奈官に持水時状となる。 18.25~18.44.19.35~20.45に寝2~20mのシルト偽種(重円種))多く混じり、腐幅混じリシルトと3~20m間隔で互勝状となる。															-
20	-11 10	10.00			~		20.45~23.41 律混じリシルト、径2~3mm、シルトの偽健を多く 含む. 21.5以深に径3~30mmの西山層混岩角弾混じる。 21.5に35*、22.60に60*の小電易り。 21.74、22.80 前回・1.5cm、レンズ状、暗オリーブのノジュー ルを挟む。 22.49~22.55 底植薄層を続伏に挟む。															
25 -	-13.78	2 50		西山層	暗緑灰		23.41~26.00 西山陽. 23.41~26.00 塊状混結. 23.42 137の断層. 24.23 幅1.50m. 灰黄色のノジュール. 25.00~26.00 85"~86"の専断割れ目.正センスで変位量1.20m															
20.00	10. 70	2. 00						Ľ				Ľ										

図 2-51 ボーリング柱状図 (CUB-P3)

深	標	層	柱状	地區	色	孔内	*2 *]	ア採取 (%)	率		ア形状	R.	Q.D. (%)	標準貫入試験	弾性波速度 Vp
度	高	厚	N N N	名	相	水	āl 🌩	20	40 60 80	100	細片状-	· 短 柱 長 柱 状 状 状	20 40	0 60 80 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
				盛土・埋め戻し土	オリーブ褐 にぶい黄褐 暗		 0.00~10.95 建土・増展し土. 0.00~1.60 確認じリジルト買中取扱, 径2~20m程度の頁当, 砂 チャート及び混め重負み一里円確を含む. 1.60~8.10 確認じり中粒砂.シルト偽磔を含む. 4.00~8.10 径5~15mm程度の頁当, チャートの運円確を含む. 5.93 径50mm程度の花崗岩重角線を含む. 6.94 径60mm程度の花崗岩重角線を含む. 8.10~9.45 中粒砂. 細碟を含む. 	20					20 4	9 60 80 100	10 20 20 40 50 22(0, 0, 7) 26 (0, 0, 0) 25 (7, 8, 10) 11 (3, 4, 4) 13 (4, 4, 5) 12 (4, 4, 4) 13 (3, 5)	
10—					灰黄		9.45~10.00 シルト混じり中粒砂. 10.00~10.47 中粒砂. 10.47~10.86 中粒砂混じりシルト.上部・下部に中粒砂を層状~ レンズ状に挟む.								35(9, 13, 13)	
10, 95	1. 42	<u>10, 95</u>		新期	黒褐		10.86~10.95 中総総、下部に定総、責営の機械を含む. 10.95~17.50 新期砂焼 中総約を主体とし、シルト 砂模を作う. 10.95~17.65 中総約、中部に置送なび真営の機械を含む. 11.65~12.05 単能浸足しり地設め、後2~10m程度(最大径20m程度) 22.20~12.63 砂燥、程2~10m程度(最大径20m程度)のサレート 、真認の部門確を含む、基質は中却へ相能約 12.53~13.40 中総約、建築を浸払し、支ナがかられる. 13.40~13.62 粗鉛約、中総約を決払し、下底部に径4~10m程度の チャートの差円履を含む、 13.42~16.65 シルト度しり中位~粗鉛約・中総約主体. 14.00~14.01 細胞を含む.								50/14 (37, 13/4) 50/21 (17, 39, 3/1) 45 (5, 15, 25)	P 1987 -
15 — - 17. 50	-5. 13	6, 55		砂層	灰		16.65~16.93 シルト質中粒砂、粗粒砂を含む、上部にシルトを挟 16.93~17.50 中粒砂、上部に粗粒砂を挟む、古安田層を横斜28° で利利している。								11 (3, 4, 4) 18 (4, 5, 9) 32 (6, 10, 16) 49 (10, 17, 22)	
				古安田	灰オリーブ		 17.50~23.04 古安田陽、シルトを主体とし、細粒砂及び中粒~相粒 ジを挟む。 17.50~28.20 私2歳、シルトを主体とし、細粒砂及び中粒~相粒 ジを挟む。 19.00~19.72 シルト、中粒砂を挟む。 19.72~20.65 建用じり細粒砂、不定形のシルトブロックを含み、スランブ構造が好られる。 20.85~21.72 シルト、下部に細粒砂を挟む。 20.85~21.72 シルト、下部に細粒砂を挟む。 21.72~22.00 シルト質細粒砂、ラミナがみられる。 22.00~25.50 細粒砂混じリシルト、細粒砂を挟む。 								11 D. 4. 4) 9 C. 3. 3) 12 (2, 4, 6) 15 (2, 5, 7) 22 (4, 7, 11)	- - 500 - 1500 - -
25				層	オリーブ灰		 25.50~25.75 環況にり細粒砂、径2~10mm程度のシルト偽錬を含む。 25.75~26.00 編和60質シルト、 26.95~26.87 建 送る~20mm程度の重角~亜円シルト偽織からなる。 26.97~28.20 シルト、細粒砂を支体と、腐植を含む。 20.20~29.90 4/26冊、細粒砂を支体とし、シルト及び腐植を含む。 20.20~29.90 4/26冊、細粒砂を主体とし、シルト及び腐植を含む。 20.20~29.90 シルト、質細粒砂、シルトを帯状に挟む。 29.68~29.90 シルト規じり細粒砂、ラミナがみられる。下部に 席植を多く含む。 29.90~31.64 4/2億、砂袋を主体とする。 29.90~31.64 ある。 29.90~31.64 ある。 								27 (6, 10, 11) 27 (6, 10, 11) 22 (5, 10, 11) 23 (5, 10, 11) 23 (5, 10, 11) 23 (5, 7, 11) 32 (5, 7, 11)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
深	標	層	柱	地	色	孔	ên er]	ア採取	率		ア形状	R.	Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
度	高	厚	区	<i>唐</i> 名	相	水水	記 爭	20	40 60 80	100	細片状	短 柱 長 柱 柱 状 状 状	20 40	0 60 80 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
<u>31. 04 _</u> 	-18. 67	1. 04		^{古 層} 西山層	*リーフ 暗緑灰		30.73~30.94 アンカー及びグラウト. 31.04~34.00 西山圏 泥岩を主体とし、細粒砂岩の薄層を挟む. 33.60 橇斜73°、幅0.6~1.6cmの細片状部~シルト・砂状部.								31(7, 11, 13) 50/22(12, 24, 14/2)	P 1160 5 320 9 1720 5 4.05

図 2-52 ボーリング柱状図 (GTG-P1)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
-	-	_	状	層	10	内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		——— Vp ——— Vs
度	尚	厚	×	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
							0.00~0.52 強王・理兵し王. 00~0.55 砂礫.径5~20m程度の砕石からなる。基質は中粒砂 - 0.55-200 調道にした軟計。255-10m程度の砕石からなる。本質は中粒砂					
				盛土・埋め冒	にぶい黄褐		0.55~3,00 健進とり中枢が 径5~10m時度度の秘密器, チャート の角機を含む。 3.00~7.45 中枢が、少量のシルト, 径2~3m程度の泥岩の円~亜 円確を含む。				12 (4, 4, 4) 17 (6, 5, 6) 27 (8, 9, 10)	
-	0.00	0.00		戻し土	灰黄褐 黒褐 サリニ	-	7.45~7.80 細粒砂、シルトの滞層を挟み、不明瞭なラミナがみら れる 7.80~8.35 腐植混じり細粒砂質シルト. 8.35~9.07 細粒砂、中粒砂を含む 9.07~9.54 シルト、細粒砂を挟む. 9.54~9.62 細粒砂、シルトを挟み、ラミナがみられる.				50 (15, 21 20) 7 14 (4, 5, 5) 10 (8, 3, 3) 10 (3, 4, 3) 0 (2, 1, 5)	
<u>9. 62</u>	2. 33	9. 62		新	「根灰	1	9.62~11.40 新期砂層、細粒砂及び中粒砂からなる。				a)o (2, 1, 5)	P: 1040 — S: 201 —
				期砂	黒		9.02~10.40 相短愛、シルトを含む。 10.40~11.40 中粒砂、径5~20mm程度の亜円~円のシルト偽錬を 含む。				24 (9, 6, 9)	
11.40 	0.55	1. 78		層 古安田層	褐灰オリーブ		11.40~28.70 古安田暦、 11.40~15.73 A3a1層、シルトを主体とし、細粒砂及び中粒砂を挟 11.40~15.73 A3a1層、シルトを主体とし、細粒砂及び中粒砂を挟 12.00~12.40 シルト、細粒砂を含む。 11.80~12.00 中税砂。 12.64~12.00 中税砂。 12.64~12.00 中税砂。 12.64~15.05 細粒が、細粒やの薄層を挟む。 12.64~12.00 細枝砂。土船は不明確なラミナがかられる。下部 12.63~15.5 シント、原植物と含った。 12.83~15.5 シント、原植物と含った。 12.83~15.5 シント、原体加大学校会 15.75~17.55 砂ガジルトを主体とし、細粒やを挟む。 15.73~17.55 砂ガジルトを主体とし、細粒やを挟む。 15.73~17.55 砂ガジルトを主体とし、細粒やを挟む。 15.73~17.55 砂ガジルトを生体とし、細粒やを挟む。 15.73~17.55 シジルト、細粒砂、酸塩汁の周帯を挟む。 15.73~17.55 シジルト、細粒砂、酸塩汁の周帯を挟む。 15.73~17.50 シンルト、地毯砂、雪茄油、麦位量20mm、幅0.5~1 mの粘土 幅0~20mの油料大部。 16.36 断層、植料20~25断層、麦位量20mm、幅0.5~1 16.36 断層、植料20~25断層、麦位量20mm、幅1.20mの細片状 19.61 シンルト、下部に中粒砂質シンルを挟む。 18.62 断層、植料50 心断層、麦位量20mm、幅1.20mの細片状 19.61~20.26 腐植置しリシンルト。 20.62 断層、植料50 ジルト 20.65 新層、植料50 ジルト				$\begin{array}{c} 21(0,6,7)\\ +13(4,4,6)\\ +16(4,4,6)\\ +16(5,5,6)\\ +16(5,5,6)\\ +16(5,5,6)\\ +13(4,4,5)\\ -10(1,3,4)\\ +0(2,3,3)\\ -20(5,6,7)\end{array}$	
	-16. 84	17. 39			オリーブ灰灰	-	26.45~26.58 不規則に細粒砂を含む. 27.05~27.66 細粒砂、ラミナがみられる. 27.66~27.98 様混じリシルト、猛3~10m程度のシルト偽態. 27.96~28.79 A23層 細粒砂を主体とし、砂質シルト、シルトを 技む.				17 (5, 6, 6) + 22 (6, 7, 9) + 16 (4, 8, 7) + 19 (5, 7, 7) + 20 (5, 7, 8) + 22 (6, 7) + 18 (5, 6, 7)	
				西山	暗緑		28.79~31.00 西山層. 泥岩を主体とし, 細粒砂岩の薄層を挟む.				50(11, 16, 24)	
				層	灰							
深度	標高	層厚	柱状図	地層名	色 相	孔 内 水	記 事	コア採取率 (%)	コア形状 細岩短柱長 片柱 柱	R. Q. D. (%)	標準貫入試験	弾性波速度 Vp Vs (m/s)
				西山屋	暗经			20 40 60 80 100	び 	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	500 1000 1500 2000 2500 P:1732
31.00	-19.05	1. 00		召山層	灰	<u> </u>						\$:`400

図 2-53 ボーリング柱状図 (GTG-P2)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
nte	*		状网	層	+9	内北	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		Vp Vs
度	(E)	浮	×	石	↑日	Ж	0.00-5.67 成十,接回1.十	20 40 60 80 100	片 斤 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
5	6 52	5.67		盛土・埋め戻し土	暗灰黄灰黄褐		 0.0~3.0 速子、度は上述。 0.0~3.0 並発、度し上述。 0.0~1.00 0.0~1.00 0.0~1.00 0.0~1.00 1.0~1.00 1.0~1.00<td></td><td></td><td></td><td>+ 3 (0, 1, 1) + 2 (2, 3, 4) 50) (24 (19, 22, 9, 4) + 11 (4, 4, 3)</td><td>- - - -</td>				+ 3 (0, 1, 1) + 2 (2, 3, 4) 50) (24 (19, 22, 9, 4) + 11 (4, 4, 3)	- - - -
		0,07	T		暗灰黄		5.67~14.62 新用砂湯、中鉛砂を主体とし、粗粒砂及び腐植を含む 5.67~7.81 中粒砂。 7.81~9.57 腐植混じり中粒砂。				13(4, 5, 4) 31(9, 10, 12	
10—				新期砂層	黒褐		9.57~11.72 中枢砂、粗粒砂を含む、下部にシルトを補状に挟む 、				36 (9) 12, 5 A	
14, 62	-2. 42	8, 95	r ¹		灰オリーブ		 11.72~12.79 腐補混じり中粒砂、下部に細粒砂を挟む. 12.79~13.15 中粒砂、細粒砂及び腐壊片を含む. 13.15~13.62 腐補混じリシルト. 13.62~14.62 中粒砂、細粒砂を含む、下位層を削削する、傾斜5.5⁵. 				50 21 (8, 38, 27) 12 (2, 3, 7) 13 (2, 2, 3) 50 23 (20, 21, 7/3)	: 98 -
15 -					暗灰黄	-	14 (2~30.44) 吉安田藤 14 62~16.20 お川 修 シルトを主体とし、粗粒〜相粒砂を挟む、 14 62~16.20 約2に 以シルト、細粒〜中粒砂を互磨状に長む、 15.20~16.34 中粒砂 15.20~16.34 中粒砂 混じ リシルト、中粒砂を不規則な境状に含 た. 16.40~11.00 A20冊、砂混じ リシルト、単粒砂を不規則な境状に含 た. 16.40~11.00 A20冊、砂混じ リシルト、電2~40m程度の角~亜角 のシルト偽振からなる。最下間に中粒砂を含む。」となかきオ体とす				15 (3, 5, 7) 17 (4, 6, 7) 22 (6, 7, 9)	
				古	暗灰黄		 17.00~18.00 中位法 粗粒分及びシルトを含む. 18.00~18.30 細粒分 18.30~18.30 細粒分 18.30~18.30 属桃花り線 径2~20mm程度の角~蛋角のシルト (高粱からなる) 19.30~19.55 中粒砂 粗粒砂を含む. 下位層を削割する、傾斜 40°. 19.55~20.45 線 様2~10mm程度の角~蛋角の細胞砂質シルト (品級からなる. 腐植片を含む. 20.45~22.30 シルト質細粒砂 シルトを不規則に挟み、ラミナ がみられる. 				14 (4, 5, 5) 19 (4, 6, 9) 14 (4, 5, 5) 13 (4, 4, 5)	
				I安田層	褐		22.30~24.55 シルト混じり損発砂、上部は、中粒砂~粗粒砂を 含み、シルトを互層状に挟む、下部は、径5~15mm程度の硬を含む、 下位層を削削する。				29(5, 9 15) 27 68, 9, 10)+	5.438
25					オリーブ灰暗オ		24.56~26.64 ジルト、細胞砂を含む. 24.56~26.64、ジルト、細胞砂を含む. 24.78、25.63、26.00、27.00-27.10、27.00-27.90 径1~7mm 程度の灰色無状(ロウ状)物質を挟む、地量改良跡がみられる。 26.64~27.48 腐植混じりシルト. 27.48~28.00 腐植混じりシルト、 27.48~28.00 腐植混じリシルト質細粒砂 腐植片を細片状~層 状に挟み、ラミナがかられる。 28.00~20.20 提、ジルト偽練 砂罐などからなる。				34 (12 15, 7) 18 (4, 7, 7) + 22 (6, 7, 9) + 22 (6, 7, 9) + 22 (6, 7, 9)	
					リーブ灰		29.82~30.10 細粒砂質シルト.下部は中粒砂~細硬を含む.				50(11, 15, 24)	P.1600 -

深	標	層	柱状	地層	色	孔内	記事	П	ア採取 (%)	x率		17 	形制	ξ.	R	. Q (%	. D		標準	貫	入試	賃食	弾	性波	速度 Vp
度	高	厚	図	名	相	水		20	40 60 80	100	細片状	ち ち ち ち	立社	校柱状	20	10 60	80 10	10	10	20	30 40	0 50	500	(m/s	2000 2500
30, 44	-18.24	2, 56		古房一西山層	第一日日本の		30.10~30.44 砂線 径5~40m程度の貫着、砂岩、花崗岩の並 角~型円環からなる、基度は相違妙. 30.44~33.00 西山陽 泥岩を主体とし、細粒砂岩を挟む. 31.71~31.75 灰色凝灰質細粒砂岩、火山ガラスを含み、ラミナが みられる.																		2:1200 5:400
33, 00	-20, 80	2.56																-				-	-		

図 2-54 ボーリング柱状図 (GTG-P3)

深	標	層	柱状	地 層	色	孔内	記事	コア採取率 (%)	コア形状	R.Q.D. (%)	標準貫入試験	弾性波速度
度	高	厚	X	名	相	水	10 7	20 40 60 80 100	粬 宕 短 柱 長 片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
					灰黄褐		0 0.00~02 24 静石 0.24~4.63 様混じり中粒砂 改良により硬化している.				50/10(50)	102
5				盛土・埋め戻し土	オリーブ灰		4.63~4.95 種質シルト、径5~90m程度の泥岩塗を含む. 4.95~5.63 シルト質細粒砂. 5.63~5.90 種 径5~90m程度のシルト硬を主体とする. 5.90~6.45 中粒砂. 6.45~10.35 種質シルト、径5~50m程度の泥岩の角锉、径2~5m m程度の泥岩の細硬を含む.				• 6(2, 2, 2) • 7(2, 2, 3) • 6(2, 2, 2) • 5(2, 1, 2) • 6(2, 2, 2)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
10					に ぶ い 黄褐 灰		10.35~12.15 鎌進じり中趋砂.径5~60m程度のシルト線を含む 				24 (6, 8, 10) 23 (6, 7, 10)	
<u>13.83</u> - 15 -		13. 83		新期砂層	黒褐	-	13.51~13.83 細粒砂. 13.83~18.26 新期砂層 中粒砂を主体とし、細粒砂及びシルトを挟 13.83~16.46 中粒砂、細粒砂を挟む. 16.46~17.56 細粒砂混じり腐植質シルト. 17.56~18.26 細粒砂.上部に腐植片を含む.				421 (6, 7, 8) 50/17 (25, 25/7) 42 (14, 14, 14) 7 20 (6, 7, 7)	- F 1240 E 230 -
18.26 20	-2.68	4. 43		古安田層	灰オリーブ	Ŧ	18.26~33.56 古安田勝 18.26~21.46 420陽 シルト 及び中地砂からなる。 18.26~13.00 広報質シルト 19.33~20.00 ウルト、不規則にシルトを挟む。 19.33~20.00 ウルト、 20.00~21.46 様派しリシルト、 径2~25m程度の角~亜円のシ ルト偽硬を含む。 21.46~22.96 細胞砂質シルト・細粒砂を良な。 21.46~22.96 細胞砂質シルト・細粒砂を良な。 23.46~23.62 シルト混じり細粒砂、ラミナがみられる。 23.46~23.64 加酸砂 23.27~3.41 種珍砂。酸塩にしりや砂砂を見な。 23.47~33.41 種珍心。酸塩にしりや砂砂を見な。 23.44~24.45 細胞激しシルトを検む。 23.44~24.45 細胞激しシルトを検む。 24.45~25.65 被刺激しシルト、粗粒砂・砂麦丸のシルトの撮影を含む。 24.45~25.67 細胞砂 ウルト、 24.45~25.67 細胞砂 ウルト、 25.67~25.67 細胞砂 ウルト、 25.67~25.67 細胞激 中部にや鉛砂を良な。 24.45~25.67 細胞激 中部にや鉛ジルトへ上方細粒化の 41,07.45.45 細胞激しシルトを検む。 25.45~25.67 細胞激 中部にや鉛ジルトへ上方細粒化の 24.57~25.00 ト・ 25.45~25.67 細胞激 ウルト、 24.45~25.67 細胞激 ウルト、 24.45~25.67 細胞激 ウルト、 25.45~25.67 細胞激 ウルト、 24.45~25.67 細胞激 の加ト、 25.45~25.67 細胞激 中部にや鉛ジルトへ上方細粒化の 41,07.27.67 細胞砂質シルト、 24.45~25.67 細胞激 シルトの薄層を決む、 25.45~25.67 細胞激 シルトの薄層を決む、 25.45~25.67 細胞激 シルトの薄層を決む、 25.45~25.67 細胞激 シルトの薄層を決む。 25.45~25.27 小素しい 24.45~25.20 細胞砂 次加トの薄層を決む。 25.45~25.27 小素しい 24.45~25.20 細胞砂 次加ト大能全な 25.45~25.27 細胞砂 シルトの薄層を決む、 25.45~25.27 細胞激 シルトの 25.45~27.55 シルト 電加能砂 信10mm程度のシルトト 25.45~25.27 細胞型しりシルト 25.45~25.27 細胞型しシルト 一方細胞液 小水ト 25.45~25.27 細胞型しシルト 細胞砂 小水ト 25.45~25.27 細胞型しシルト 25.45~25.27 細胞砂 シルトの薄層を決む、 25.45~25.27 細胞砂 シルトの薄層を決む、 25.45~25.27 細胞砂 シルト 細胞の 小小 25.45~25.27 細胞砂 シルト 小麦化 25.45~27.55 シルト				$\begin{array}{c} + (6,5,8,6) \\ + 12 (4,4,4) \\ + 12 (4,4,4) \\ + 12 (4,4,4) \\ + (6,4,6,6) \\ - 20 (6,5,15) \\ + 17 (5,6,6) \\ - 20 (5,7,7) \\ + 15 (5,5,5) \\ + 15 (5,5,5) \\ + 15 (5,5,5) \\ + 10 (3,3,5) \end{array}$	
							を含む、中粒砂を挟む、 20.93~30.33 シルト.					
深度	標高	層厚	柱状図	地層名	色相	孔内水	記事	コア採取率 (%)	コア形状 細岩短柱長 片片柱 柱	R.Q.D. (%)	標準貫入試験	弾性波速度 Vp Vs (m/s)
33, 56	-17. 98	3, 56		古安田層西山層	にぷい黄褐 (尿オリーブ 暗緑灰		30,33~30.45 砂質シルト, 30,45~33.50 中枢砂友び粗粒砂を主体とする。 30.45~33.50 中枢砂, 31.50~23.50 相枝砂, 22.40~33.00 粗粒砂, 23.40~23.00 粗粒砂, 24.40~33.00 粗粒砂, 33.00~33.41 細粒砂, 33.00~33.41 細粒砂, 33.00~33.41 細粒砂, 33.52~33.56 紀念冊、健康シルトからなる。径5~200m程度のチャート, 24.00~33.55 紀念冊、健康シルトからなる。径5~200m程度のチャート, 25.56~36.00 西山層,泥岩を主体とし、細粒砂岩の薄層を挟む。	20 40 60 80 100	秋 秋 获 秋 获		10 20 30 40 5 311 (7, 10, 14 50 (20 (23, 22)) 50 (21 (20, 25, 57)) 50 (21 (20, 25, 57)) 43 (0, 14, 20)	1 00 00 100 200 200 1 00 00 100 200 200 1 100 00 100 200 200
36.00	-20. 42	2. 44										

図 2-55(1) ボーリング柱状図 (GTG-P4)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
refer	查		状网	層	±9	内北	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		Vp Vs
度	ē	序	M	石	怕	水	0.00~10.55 歳十・伊屋」+	20 40 60 80 100	斤斤柱 柱 状状状状状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	(M/S) 500 1000 1500 2000 2500
-					灰		0.00-10.00 mile - rape U.e.				• 5(2, 1, 2) • 5(1, 2, 2) • 10 (4, 3, 3)	-
5 —				盛土・埋め戻し土	暗オリーブ灰						+4 (1, 2, 1) + 5 (1, 2, 2) + 11 (1, 4, 4) + 6 (2, 2, 2) + 8 (2, 2, -4)	5 531
10-					褐灰						19 (6, 7, 6)	
10. 55 - - - 15 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -		<u>10. 55</u> <u>8. 85</u>		新期砂層	オリーブ黒		10.55~15.50 新期珍麗 10.55~15.50 中地砂 15.50~16.00 腐種混じり中粒砂 15.00~18.36 中粒砂 18.36~19.40 腐種・シルト混じり中粒砂 19.40~24.20 沖積廉				21 (6, 6, 9) 30, 15 (25, 25, 7) 30, 17 (22, 28, 7) 50, 12 (42, 8, 7) 50, 12 (42, 8, 7) 50, 12 (42, 8, 7) 50, 14 (22, 28, 4) 50, 15 (35, 15, 7) 50, 16 (22, 28, 4) 50, 17 (18, 32, 7) 18 (4, 5, 4)	÷۳.
20—				沖積層	减		19.40~23.45 沖積陽上部. 19.40~19.75 心質シルト 19.57~19.84 シルトと中地珍の互層. 19.84~21.80 酸補還じリシルト. 21.80~23.45 シルト.				+ 6 (2, 2, 4)	
<u>24. 20</u> - 25 - - -	-12. 14	4. 80		古安田層	黒褐 オリーブ灰 灰 オリーブ 灰 ケーブ (水)		23 45-24 20 沖積層で18. 23 45-24 26 細胞症 リリキ放砂 24 20-45 82 古安田層 24 20-24 58 20 萬年 シンルト選ビリキ粒砂 24 20-24 58 20 東田層 24 20-24 58 20 東田 25 67-25 67 シンルト 異ビリキ 和粒砂混じリシルト. 25 67-25 67 シンルト 異ビリキ 和粒砂. 27 50-28 20 富株道 ビリ 4000 質シルト. 28 50-28 20 富株道 ビリ 4000 質シルト. 28 60-28 45 シンルト. 28 45-28 75 編載20 ジンルト. 28 45-28 75 編載20 ジンルト.				45(1, 2, 2) 112(4, 4, 4) 112(3, 4, 4) 122(3, 4, 5) 11(4, 3, 4) 122(3, 4, 5)	

図 2-56(1) ボーリング柱状図 (GTG-P5)

$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $													010-P5	九(2/2)
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	深		標	阚	柱	th	伍	ŦI.		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
皮 高 厚 空 名 相 水 一 一 一 0	101	Τ.			状	層		内	記事	(%)	4m 14 4- 15 E	(%)		Vp
35- 30.20-30.30 健康型 (1) (1) (10,10) 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 35- 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 10.20 35- 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 10.20 10.20 35- 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 10.20 10.20 35- 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 30.20-30.30 健康型 (1) (10,10) 10.20 10.20 10.20 35- 30.20-30.20 健康型 (1) (10,10) 30.20-30.20 20.20-20 10.20 1	度	7	高	厚	×	名	相	水	10 7		袖 宕 短 枉 長 片 片 柱 柱			(m/s) Vs
35- 30.0-30.0 в шеле Uvppe. 30.0-31.0 веред Uvpe. +171.5.0 35- 50-13.0 веред Uvpe. +171.5.0 35-31.8 веред Uvpe. 1.0-30.0 km 35-31.8 веред Uvpe. +102.4.0 35-32.8 веред Uvpe. +102.4.0 35-32.8 веред Uvpe. +102.4.0 35-32.8 веред Uvpe. +102.4.0 35-32		_								20 40 60 80 100	状状状状状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	500 1000 1500 2000 2500
03 0.6 × 0.3 × 0.9 × 0.0 × 0.8 × 0.9 × 0.0 × 0	25	-					灰		30.20~30.5 (1) 照相混じり中世か. 30.35~30.9 (1) 照相混じり中世か. 31.20~31.5 (和我砂混じり中粒か. 31.24~34.5 (1) 約2.5 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)				+ 17 (7, 5, 5) + 10 (4, 3, 3) + 12 (3, 4, 5) + 11 (3, 4, 4) + 12 (4, 4, 4)	P 1000 5 200
35 35 00-41.55 55 00-41.55 56 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 41 10 1 1 1 1 1 1 42 49 49 1 1 1 1 1 43 42 44 1 1 1 1 1 43 42 49 1 1 1 1 1 45 - - - - 1 1 1 1 45 - - - - - 1 1 1 1 45 - - - - - - 1 1 1 45 - - - - - - 1 1 1 45 - - - - <t< td=""><td>35</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td>古安田層</td><td>暗灰黄</td><td></td><td>34.82~35.45 シルト質中~細観後). 55.45~35.77~36.10 酸塩 シルト混じり中絶待). 35.10~36.30 中総合. 36.10~36.33 シルト. 36.53~30 中総合. 37.30~36.33 シルト. 37.30~37.33 中総しり中総合. 37.30~38.90 シルト. 37.30~38.59 厳橋選じりシルト. 38.59~38.80 シルト. 38.59~38.80 シルト. 39.25~38.47 紙数分選じりシルト. 39.25~45.52 私信機. 39.25~39.47 紙数分選じりや総合. 39.47~38.59 愛情選じリシルト.</td><td></td><td></td><td></td><td>15 (5, 5, 5) 12 (4, 4, 4) 27 (12, 8, 7) 25 (8, 12, 16)</td><td>P: 1406 5 : 299</td></t<>	35	-				古安田層	暗灰黄		34.82~35.45 シルト質中~細観後). 55.45~35.77~36.10 酸塩 シルト混じり中絶待). 35.10~36.30 中総合. 36.10~36.33 シルト. 36.53~30 中総合. 37.30~36.33 シルト. 37.30~37.33 中総しり中総合. 37.30~38.90 シルト. 37.30~38.59 厳橋選じりシルト. 38.59~38.80 シルト. 38.59~38.80 シルト. 39.25~38.47 紙数分選じりシルト. 39.25~45.52 私信機. 39.25~39.47 紙数分選じりや総合. 39.47~38.59 愛情選じリシルト.				15 (5, 5, 5) 12 (4, 4, 4) 27 (12, 8, 7) 25 (8, 12, 16)	P: 1406 5 : 299
45 - 45	40	-					オリーブ黒オ		39 60~39.90 砂砂礁 39 60~40.50 中税約質細粒秒 40 51~41.65 税税約混じり中税秒 41 55~41.42 税税約混じり中税秒 41 42~41 56 砂健 41 42~41 56 砂健 41 55~42.50 砂健 41 55~42.50 砂健 42 49~43.42 砂健 43 42~43.93 中税秒 43 93~44.65 砂健 40 56 砂健 40 56 04 0 健健 ビリシルト.				50/12 (40, 10/2) 50/14 (36, 14/4) 50/16 (30, 20/6) 50/18 (24, 26/8)	P 1711 5 120
	45 <u>45.</u> 8 <u>48. (</u>		3 <u>3. 76</u> 35. 94	<u>15. 82</u> 2. 18		西山層	<u> </u>		45.40~45.82 西山陽泥岩ブロック. 45.82~48.00 西山陽 45.82~48.00 地状泥岩。				38 (9, 10, 14) 50/29 (11, 17, 22/9) 50/24 (18, 24, 8/4)	P-130 5 466

図 2-56(2) ボーリング柱状図 (GTG-P5)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		——— Vp ——— Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100	片片柱 柱 状状状状状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
			V	盛土・埋め	暗灰黄		0 00~4 (54 磁士・運用し土. 0.00~2.00 確混じり中税砂. 線は僅2~20mm程度の紛岩・頁岩・ チャートの重用~円線含む. 2.00~3.78 中粒砂. 径3~4mm程度の細線混じる.				.873.33	
4, 54	7. 62	4, 54	\square	認定し土	灰黄褐		3.78~4.54 硬混じり中粒砂、模は径2~20mm程度、砂岩・頁岩の 角~亜角種、アスファルト片混じる。				7 (4, 6, 7) 50/27 (23, 21, 6/7)	-
5 —					暗灰黄		4.54~11.71 新用砂糖. 4.54~11.71 中担砂.				*15 (4, 5, 6) *24 (7, 8, 9)	P478 -
-				新期	黄褐						40 (11, 13, 16)+	
10-	0.45	7 17		層	黄灰						41 (10, 13, 13) 224 (8, 8, 8) 50/19 (21, 29/9) 50/15 (33, 17/5)	
- 11. /1	0.45			沖積層	黄灰		11. 71~16.75 沖積層 11. 71~16.75 沖積層 下部。 11. 71~13.66 シルト混じり中粒砂。 13. 66~15.86 シルト混じり粗粒砂。 15.00~15.86 シルト混しり粗粒砂。				25 (6, 7, 12) 44(12, 12, 20) 50/29 (10, 17, 23/9)	5 294
15 - - - 16. 75	-4. 59	5. 04			暗灰黄 黄灰 オリーブ オリーブ	-	 15.00~10.00 ジルドガ多じ、 15.86~16.45 粗粒砂。 16.45~16.62 ジルト混じり粗粒砂。 16.62~16.75 粗粒砂。 				43 (20, 14, 9)	
					小 灰 灰オリー ブ オリーブ	,	16, 75~30, 43 古安田廠 16, 75~16, 64 AQ庫、シルトからなる。 16, 75~16, 65 シルト 16, 85~17, 64 細胞物質とリシルト。 17, 64~25, 53 AZ2圏、シルト質細胞砂~細粒砂質シルトからなる 				18 (4, 6, 8) 20 (5, 7, 7)	P:150 5:283
20—					※ 福 福 福 オリーブ に		 17. 73~19.55 細胞を運じりシルト 17. 87~17.18 御澤(回転)で反任色の結晶質?フラを挟む. 18. 66以深,明璇(正般化を呈し、うまナがかられる。 19. 35~19.25 (福祉・ジルト電じり粗密約(径2~10mm程度のシルト 19. 35~20.26 偽健・ジルト遣じり粗粒約(径2~10mm程度のシルト 19. 32~20.26 偽健・ジルト遣じり粗粒約(径2~10mm程度のシルト偽現混しる。 20.20.36 偽健・ジルト遣じり粗粒約(径2~10mm程度のシルト偽現混しる。 				25 (6, 8, 11) 19 (6, 7, 6) 21 (6, 8, 7)	
				古安田層	 褐	-	22.50~25.93 偽硬・シルト混じり粗粒砂.径2~10mm程度のシ ルト偽錬多く混じる.				37 (10, 12, 15) 43 (11, 14, 18) 50/27 (13, 17, 20/7)	P:1600 9:337
-					オリーブ 灰オリーブ		25.93~30.43 A24層、シルト質鍵や粗粒砂混じリシルトからなる 25.93~26.80 シルト. 26.80~27.05 粗粒砂混じリシルト、僅2~20mm程度の硬質確混 じる。 27.05~29.40 震植・粗粒砂混じリシルト質碟。 27.921に競科50°, 28.881に結斜67°の小断層あり、 29.40~30.20 シルト質碟、操は径2~20mm程度、泥岩の角端主 体.				27 (6, 7, 14) + 26 (10, 8, 8) + 22 (5, 8, 8) + 26 (7, 9, 10) + 23 (6, 8, 9)	

深度	標	層	柱状図	地層名	色相	孔内水	記事	コア採取2 (%)	率	コア形状	R.Q.D. (%)	標準貫入試験	弾性波速度 Vp Vs
152	Iml	14	ā	1	10	N.		20 40 60 80 10	0	状状状状状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 5	500 1000 1500 2000 2500
30. 43	-18.27	0. 43		古安田 層	灰オリー ブ 灰		30,20~30.43 砂礫. 鎌は径2~15mm程度. 砂岩・頁岩・チャートの亜角~角碟.					50/20 (16, 34, 0/0)	P 1610 5 337
				西山層	暗緑灰		30、43~53.30 回加部:境状、上位層との不整合面の傾斜は30°。 30、43~33,96、31,66~31,681<開空の,反責色のノジュールを挟 4.30,67に傾着24°,32,54,32,70,32,781に傾斜4°~5°,32,90に傾 446°のせん研究れ目あり.					32 (7, 11, 14)	P 1630 5-386
33, 00	-20. 84	2. 57			-								!

図 2-57 ボーリング柱状図 (GTG-P6)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率		コア形状				R. Q. D.			標準貫入試験		験	弾性波速度		
_	-	-	状	層	10	内	記事	(%)		細岩短柱長		(%)		(%)		——— Vp ——— Vs						
度	局	厚	×	名	相	水		20 40 60 80 10	0	片り状れ	〒 柱 犬 状	柱状状	20	40 6	0 80 100		10 2	20 30 4	50	(M/S) 500 1000 1500 2000 2500		
-	7 07	4.60		盛土・埋め戻し土	オリーブ褐		0.00~4.60 歴土・夏恩し土. 0.00~2.51 様・シルト混じり相触砂. 2.51~4.60 シルト混じり粗粒砂.									ł	7 (2. 5 (1. 2	2, 3) 2 2)		P 500 8 256		
<u>4,00</u> 5 -	1. 37	4, 00		新期砂層	黄褐	-	 4.60~8.54 新期砂層 4.60~8.60 中粒砂. 6.80~8.54 シルト混じり中粒砂. 砂鉄混じる. 弱いラミナみられる. 										33 (9.	3(4, 5, 4)				
0.54	2.42	2.04			黒褐													24 (7, 9	. 8)	P:885 \$:250		
<u>8. 54</u> - 10—	3. 43	3, 94		沖積	暗灰		8.54~11.82 沖積層. 8.54~11.82 沖積層下部. 8.54~11.82 ジルト混じり粗粒砂.									27	(5, 10,	12)*				
11. 82	0. 15	3. 28		層	萸		11.82~27.70 古安田縣										4	2 (7. 17, 18				
- 15 —					灰オリーブ		11:82~12.25 シルト 12:25~12:5 シルト 12:25~13:00 シルト 13:25~13:00 シルト 13:25~13:00 シルト 13:80~13:00 シルト 13:80~14:00 シルト 14:00~14:45 (戦略効理じりシルト 14:45~11(14:50) 15:00~15:54 (中枢効理) 15:00~15:45 (中枢の効理) 15:00~15:45 (中枢のの変型) 15:00~15:45 (中枢ののの変型) 15:00~15:45 (中枢ののの変型) 15:00~15:45 (中枢ののの変型) 15:00~15:45 (中枢ののの変型) 15:00~15:45 (中枢ののの変型) 15:00~15:45 (中枢ののの変型) 15:00~15:45 (中枢ののの変型) 15:00~15:45 (中枢のののの変型) 15:00~15:45 (中枢のののの変型) 15:00~15:45 (中枢ののののの 15:00~15:45 (中枢のののの 15:00~15:45 (中枢ののの 15:00~											4 (3, 5, 6) 18 (4, 7, 7) 4 (3, 5, 6) 4 (3, 6, 5) 16 (4, 6, 6)		P 1590 5 : 279		
				古安田	-	_	17.48~18.92 編粒砂混じりシルト. 18.92~22.94 A22冊。 18.92~19.74 編粒砂質シルト. 19.74~21.52 粗粒砂混じり偽練質シルト.									:5(5, 10, 1	(3, 5, 4) (5 (3, 6, 6)		P.1600 5:305		
				層			21.52~22.94 粗粒砂・偽鍛混じりシルト. 22.94~27.70、42~99											19 (5, 7, 7 17 (4, 7, 6) 18 (4, 7, 7)				
25 —					- - - - - - - - - - - - - - - - - - -		緑灰		- 22.94~27.25 西山厝のブロック、亀裂が発達する. 22.94~27.25 西山厝のブロック、亀裂が発達する.											18 (4, 7, 7) 15 (4, 5, 6) 19 (5, 6, 8	,	P:1620 5: 342
	15. 73	15.88			<u>オ</u>	-	27.25~27.70 シルト質細粒砂. 										11	4 (4, 5, 5)				
30. 00	-18.03	2. 30)	西山層	リーブ灰											50	50/28(0/28(1	9, 16, 25/8 0, 21, 19/8	<u> </u>	P: 1650 3: 469		

図 2-58 ボーリング柱状図 (GTG-P7)

深	標	層	柱	地	色	귀.		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
			状	層		内	記事	(%)	细光钉柱属	(%)		Vp
度	高	厚	义	名	相	水		20 40 60 80 100		20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
			\mathbf{X}	盛土・ 埋め戻 し土	にぶい黄褐色		0 00~2.00 24 - 24度した。 0.00~0.75 線混じリジルト質中粒砂、主に径10mm程度の硬質硬を 含む。 0.75~2.00 線混じリジルト、主に径5mm程度の硬質及び軟質硬を 含む。					
2.00	11. 27	2.00			日 暗緑		2.00~28.20 古安田層. 2.00~3.84 A30層、シルトを主体とし、細粒砂の薄層を挟む. 2.24~2.38 径10~20mm程度の経石を含む.				9 (2, 3, 4) 21 (5, 7, 9)	
5 —					<u>火</u> 色		3.8 → 10.2.5 ASI (m) を取ったと、シンドスの確認もからなる。 3.8 → 4.65 を残すルトン 相片を含む。 4.65 → 4.8 シルト混じり細粒砂、ラミナがひられる。下端に腐 相片を含む。 4.55 → 55 を受うルトン、下端に臨時を含む。 5.53 → 5.1 シルト混じり細粒砂、ラミナがひられる。腐植を含 む。				14 (3, 5, 6)	P.922 5.275
-					灰色		5.51~5.61 相睦敬、上方相睦位がみられる。 5.61~7.84 シルト・細粒敏、原植片を挟む。 7.84~8.00 相睦敬、シルト汚罪を挟む。 6.00~8.71 シルト、腐植片を含む。				= 14 (4, 5, 5) = 14 (4, 5, 5)	
10—					黄褐色		 71~8.82 822-9.50 50~0.84 950~0.84 964~10.00 50~0.84 964~10.00 50~16.10 10.00~10.23 962.10.16.10 10.23 10.23 10.23 10.23 10.25 10.24 10.24 10.25 10.25 10.24 10.24 10.24 10.24 10.25 10.25 10.24 				* 15 (4, 5, 6) 14 (4, 5, 5) 33 (8, 12, 13)	P 922 5 286
-					褐灰色		 10 22~10.50 中最後 10.50~10.73 種質可執後 北島かー20.73 種質可執後 北島かー20.73 種質可執後 北島かー20.75 シルト、 モンルト、 モンルト モンル /ul>				12 (4, 4, 4) 14 (4, 5, 5)	
- 15 -				古安田	色 にぶい黄 灰色 灰黄道		12.1.2.4~12.90 砂塘 径10~20m程度のシルト偽練及び低5~10 m程度の設置用線からなる、シルト 13.67~13.77 砂糖シルト 13.67~13.77 砂糖シルト 14.60~14.38 シルト、細胞砂を含む。 14.60~14.38 シルト、細胞砂を含む。 15.60~14.52 シルート、細胞砂を含む。				11 (3, 4, 4) 14 (4, 5, 5) 15 (5, 5, 5)	P: 1502 5: 208
-				層	100 オリーブ灰		18.63~21.56 A2a1層、シルト及び砂質シルトからなる。 18.63~18.86 砂質シルト 18.86~20.00 シルト、砂を含む。				+ 13(4, 4, 5) + 16 (4, 6, 6) + 11 (3, 4, 4) + 11 (3, 4, 4)	P.1500 5-300
20—					色灰色		20.00~20.32 砂質シルト. 20.32~20.98 シルト. 20.98~21.56 砂質シルト. ラミナがみられる。 21.55~21.63 砂質シルト. ラミナがみられる。 21.55~21.63 細粒砂。 21.55~21.63 細粒砂。 21.65~21.63 細粒砂。 21.65~21.63 細粒砂。 21.65~21.00 砂球 径10m程度の古期岩類の亜円~ 三角硬を含む。 21.80~22.00 砂砂は 径5m程度の古期岩類の亜円~亜角硬及				14 (3, 5, 6) 16 (5, 5, 6) 26 (8, 8, 10)	
- 25 -					暗オリーブ灰色暗		程10mm程度のシルト6時後を含む. 22.00~22.00 線混しり単粒砂、径3~25mm程度の古期岩類の亜 23.60~24.00 線混しり単粒砂、径3~25mm程度の古期岩類の亜 約~2710~24.10 線力シルト 23.47~23.60 線混しり細粒砂、径2~50mm程度の古期岩類の亜 約~2710~24.10 線力シルト 23.54~25.64 シルトトを含む. 25.54~25.64 砂灯ルトト. 25.54~25.64 砂灯ルト. 25.64~27.60 砂質ノルト. 25.64~27.60 砂質ノルト. 25.64~27.00 砂質シルト. 25.64~27.00 砂質シルト.				56 (8) 12, 6 22 (7, 7, 8) 25 (8, 8, 9) (16 (5, 5, 6)	P.100 5.343
<u>28, 20</u> - 	<u>-14, 93</u> 16, 73	<u>26. 20</u> <u>1. 80</u>		西山層	灰色 暗緑灰色		27.40-728.20 72.20 72.20 40000000000000000000000000000000000				50/29(14, 18, 18/9)	P:1637 5:453

図 2-59 ボーリング柱状図 (6LOT-P1)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
rte.	*		状	層	+-	内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		Vp Vs
度	ē	序	×	石	伯	水		20 40 60 80 100	斤 斤 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-				盛土・埋め戻し	暗灰黄色		0.00~3.80 隆王・遼夷以王. 0.00~3.30 シルト港ビリ中約~単粒粉 僅2~20m程度(最大径4 0m程度)の砂岩、資品及び安山岩の角~重角級を含む.				• 11 (2, 2, 7)	-
3, 80	8, 16	3. 80	/	ž	灰黄褐色		3.30~3.80 シルト混じり粗粒砂、径2~5mm程度の角頭を含む. 3.52~3.58 シルトブロックを挟む.				-30.1.0	5: 254
<u>3.80</u> 5 - - - - - - - - - - - - - - - - -	4. 24	3.80		古安田層 西山層			 3.82~3.58 シルトスロックを使む. 3.80~16.30 さな投票。 3.80~16.30 さな投票。 3.80~16.30 さな投票。 3.80~16.30 さな投票。 3.80~16.30 ため、「酸塩塩じりシルト、酸塩量シルトを主体とし、肥累健変とないト構築を使む。 3.80~5.40 酸塩潤じリシルト、酸塩素(0.2~5cm程度で層状に密に 防み減伏を整する。 5.94~6.10 酸塩塩じリシルト、酸塩を480.2~5cm程度で層状に密に たみ減伏を整する。 6.97~7.54 酸塩(センシルト、酸塩を480.2~5cm程度の酸塩を密にはみ続伏 を呈する。 6.97~7.54 酸塩(モンシルト、酸塩(2.30m程度の酸塩を密にはみ続伏 を呈する。) 7.54~8.56 砂堤 (モン-20m程度の肥温)ごりシルトのなる。 6.97~7.54 酸塩(モンシルト)酸塩(2.30m程度の肥温)のためる。 7.95~8.56 佳40~50m程度の肥温)のよりなからなる。 8.96~8.50 植物(2.91 シルト、酸塩及び目の)のからなる。 8.96~8.50 植物(2.91 シルト)、酸塩及びモンシルトのなる。 8.96~8.50 植物(2.91 シルト)、酸塩及びモンシルトの酸塩(2.50m程度の肥富) 10.56~16.20 地ト度じシルト、健塩(2.50m程度の肥富) 2.00~16.20 地ト度じシルト、酸塩及びモン-50m程度の肥富) 8.97 8.98 9.90~8.56 地酸(2.91 シルト、度塩(2.50m程度の肥富)) 9.90~8.56 地酸(2.91 シルト) 9.90~8.56 地酸(2.91 シルト)、酸塩(2.750m程度の肥富) 9.90~8.56 地酸(2.91 シルト) 9.90~8.56 地酸(2.91 シルト) 9.90~8.56 地酸(2.91 シルト) 9.90~8.56 地酸(2.91 シルト) 9.90~8.56 地域(2.91 シルト) 9.90~8.50 シルト) 9.90~8.50 シルト度(2.90 地理度の肥富) 9.90~8.50 シルト) 9.90~8.50 シルト度温(2.91 地域(2.92 - 50m 程度の)) 9.90~8.50 しジルト) 9.90~8.50 地球(2.91 ンルト) 9.90~8.50 し数(2.91 ンルト) 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しきんしょ 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しました) 9.90~8.50 しきんしょ 9.90~8.50 しまし) 9.90~8.5				$\begin{array}{c} 1 & 0 & 0 \\ \hline & 1 & 0 & (4,5,7) \\ \hline & 1 & 22 & (5,7,10) \\ \hline & 1 & 1 & (4,6,7) \\ \hline & 1 & 1 & (4,6,$	
19.00	-7.04	2.80										
							•					

図 2-60 ボーリング柱状図 (6LOT-P2)
深	標	層	柱	地	色	孔		Т	コア	7採1	取率		コア形状	R	Q.	D.	標準貫入試験	弾性波速度
		_	状	層		内	記事	L		(%))	細	岩短柱長		(%))		Vp Vs
度	高	厚	X	名	相	水			0 40	60 8	0 100	片状	片柱 柱状状状	20 4	0 60 8	0 100	10 20 30 40 5	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
2. 98	9. 54	2. 98		盛土・埋め戻し土	暗灰黄		0 00~2 69 磁土・環境し土. 0.00~0.60 砂硬. 0.60~2.40 線混じり中粒砂. 2.40~2.98 中粒砂.										*2(), 1, 0)	
- 5 -					灰黄褐		2.98~16.74 新期秒團. 2.98~16.74 中趋秒.										0 (3, 3, 3) 25 (6, 8, 11) 50/19 (25, 25/4) 46 (10, 16, 20)	1 001 5 200
				新期砂層	黄灰												60/22 (12, 20, 10/2) → 50/13, 17, 20 → 50/23 (14, 24, 12/2) → 50/26 (14, 18, 18/6) → 30 (8, 12, 18) 32 (8, 12, 12) 30 (8, 12, 12) 30 (8, 12, 12) 30 (8, 12, 12)	
<u>16.74</u> - - 20—	4. 22	13. 76			灰		16.74~37.25 沖積層 16.74~25.25 沖積層上部 16.74~15.35 沖積層上部 16.74~17.35 シルト混じり中粒砂. 17.93~18.92 炭橋進じりシルト. 18.92~20.66 シルト混じり粗粒砂. 20.66~21.00 シルト質粗粒砂.										33 (7, 12, 16) 16 (5, 5, 6) 12 (3, 4, 5) 38 (10, 13, 15)	2.1480 5.320 -
				沖積層	オリーブ灰		21.00~22.96 シルト派しり単程が. 22.95~25.25 シルト.										40 (12, 12, 16) 50 (12, 18, 20) \$(3, 3, 3) 9 (3, 3, 3)	
25 -					灰オリーブ		 25. 25~37.25 沖続層下部. 25. 25~26.52 底種・シルト混じり中粒砂. 26. 52~27.94 シルト混じり中粒砂. 27. 94~29.79 底植・シルト混じり中粒砂. 29. 79~30.91 シルト質難粒砂. 										13(3, 4, 6) 16 (3, 6, 7) 14 (4, 5, 5) 20 (5, 7, 8)	P. 1020 B. 2020

図 2-61(1) ボーリング柱状図 (7L0T-P1)

											/L01-P1	fl (Z / Z)
深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
	_	_	状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		——— Vp ——— Vs
度	高	厚	X	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
				沖積屬	灰オリーブ 黄褐		30.91~31.89 シルト混じり粗粒砂. 31.89~33.68 シルト質粗粒砂. 33.68~34.94 シルト混じり粗粒砂.				31 (6, 10, 15) 37 (10, 12, 15) 13 (4, 4, 5) + 14 (4, 5, 5)	P.1130 5:207
35 -	-24 73	7 25		眉	オリーブ黒		34.94~35.86 腐穂混じりシルト質中粒砂. 35.86~36.60 シルト混じり粗粒砂. 36.60~36.83 中~粗粒砂湿じりシルト. 36.63~37.25 シルト混じり粗粒砂.				+ 13 (4, 4, 5) 15 (4, 5, 6) 28 (6, 10, 12)	
40-		1.20		古安田層	朝オブ オリーブ灰		37.25~42.04 古安田層. 37.25~42.04 A16層. 37.25~42.04 A16層. 37.75~37.35 シルト5 38.74~39.00 極線総勢混じリシルト. 39.00~39.55 シルト. 39.55~40.00 極線総勢混じリシルト. 40.00~40.99 シルト.				8 (2, 3, 3) 10 (3, 3, 4) 6 (5, 5, 6) 20 (6, 7, 7)	P 17209
<u>42. 04.</u>	<u>-29.52</u> -32.48	<u>4. 79</u> <u>2. 96</u>		西山層	1000000000000000000000000000000000000		40.99~41.80 シルト混じり粗粒砂. 41.80~41.93 植細粒砂混じリシルト. 41.93~42.04 細鍵・粗粒砂混じリシルト. 42.04~45.00 西山層。 42.04~45.00 地域形泥岩.				35 (8, 12, 15) 28 (7, 9, 12) 40 (8, 15, 17) 50/21 (18, 25, 7/1)	P-170 5:39

図 2-61(2) ボーリング柱状図 (7LOT-P1)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
		_	状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		——— Vp ——— Vs
度	高	厚	×	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
- - 5 —				盛土・埋め戻し土	灰黄褐色 暗灰黄色		 000~7.47 確主・環境し土、銀港じり組粒砂及びシルト港じり中粒 かからなる。 0.00~2.00 確認じり組粒砂、径5~30mm程度の砂岩・頁岩の硬質 角確及び円確を含む。 2.00~7.47 シルト港じり中粒砂、径2~10mm程度の砂岩、頁岩、 チャートの運動へ進円線、径10~30mm程度の軟質なシルト片を含む。 相粒砂を含む。 				* 8 (2, 1, 3) 28 (1, 6, 6) (6 (5, 5, 5) (2 (4, 4, 4)) (6 (2, 3, 3)	182
7.47	4, 57	7. 47		新期砂層	黄灰色		7.47~10.40 新期砂層. シルト混じり中粒砂からなる.				41 () 4, 13, 14 50/20 (23, 27) 33 (10, 11, 12)	P:1506 51:214 -
<u>10, 40</u> - -	1.64	2. 93	1		^{黒褐色} 暗灰黄色		10.40-18.90 沖積層 10.40-18.90 沖積層下部,中粒〜粗粒砂を主体とし、シルトを含 10.40-10.99 シルト質中粒砂 10.95~16.87 シルト混じり中粒〜粗粒砂.				20 (0, 6, 6) 34 (6, 14, 14) 7 25 (6, 7, 12) 7 20 (5, 7, 8) 17 (5, 5, 7)	
15 — - - 18. 90	-6. 86	8. 50		傾層	黄灰色に褐色	- t	16.87~17.97 シルト質中~相粒砂. 17.45~17.49 腐栖混じり中粒~相粒砂を挟む. 17.97~18.90 シルト混じり相粒砂.				33 (7, 1, 15) 16 (4, 5, 7) 11 (4, 3, 4) 27 (6, 8, 13)	-
20-				古安田層			19.90-23.58 吉安田奈 19.90-19.52 A20冊、シルトからなる。 19.52-23.58 A2a1祭 シルトたび3難総砂を主体とする。 19.52-21.53 無税登遣レジルト。 20.53-20.88 1~50mビッチで層際0.5~20m程度の粗粒砂を挟 み互優化する。 21.53-23.58 硬混 ビリジルト質粗粒砂、僅0.5~20m程度の軟質な 21.53-23.58 硬混 ビリジルト質粗粒砂、僅0.5~20m程度の軟質な 22.45~22.56 廣植片を含む。				7 (1, 2, 4) 2 1 (5, 9, 7) 4 17 (4, 6, 7) 2 0 (5, 6, 9)	
23. 58 	-11.54	<u>4. 68</u> <u>2. 42</u>		西山層	暗緑灰色		23.48~23.58 中部砂運じりシルト. 23.58~26.00 西山層. 定岩を主体とし、細粒砂岩及びノジュールを 挟む.				5 (4, 10, 11) 37 (7, 13, 17) 50/26(12, 19, 19/6)	P:1700 51 446 -

図 2-62 ボーリング柱状図 (7LOT-P2)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率 (%)	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
度	高	厚	次図	唐 名	相	水	記事	(70)	細 岩 短 柱 長 片 片 柱 村 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
				盛土・埋め戻し土	にぷい黄褐緑灰	-	0.00~6.00 健主・健康し土 0.00~1.83 健混じリシルト. 1.83~2.25 中粒砂. 2.25~6.00 健混じり粘土.				188.06,6,60 17.07,5,50 4.6(2,2,2) 4.7(2,2,3) 4.5(1,2,2)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
<u> 6. 00</u>	7.42	6.00		新期砂層	褐灰	-	6.00~15.45 新期份酬. 6.00~13.45 中和经外. 13.45~15.15 编档论.				19 (5, 6, 8) 33 (8, 10, 15 42 (10, 15, 17) 50/28 (14, 20, 16/40 45 (10, 15, 30) 46 (3, 16, 15) 50/27 (12, 19, 19/1) 41 (9, 13, 19) 50 (13, 17, 20)	538
15 <u>15.45</u> - - - 20 - 21.48	-2. 03	9.45		沖積層	暗灰黄		15.15~15.45 シルト混じり細粒砂. 15.45~21.48 沖積層 15.45~16.66 沖増開上館、 15.15~16.45 シルト混じり細粒砂. 15.15~16.45 シルト加速しり細粒砂. 16.45~16.66 おシルト 16.66~21.8.82 線混じり中粒砂. 18.82~21.45 中粒砂.				(B (2, 5, 7) (B (2, 3, 3) +17 (5, 6, 6) +18 (6, 6, 6) +18 (5, 6, 7) +11 (2, 4, 4)	
		0.03		古安田層	オリーブ灰 灰黄 オリーブ灰にぶい黄 緑	-	21.45~21.43 御・編載砂混じり中館砂. 21.45~21.43 御・編輯检視しり中館砂. 21.45~25 70 女ルト・編輯检砂五層. 21.47~22 00 シルト・編輯检砂五層. 22.00~25.00 シルト・極細检砂五層. 25.00~25.70 シルト. 25.70~25.74 編輯砂理じり中間砂. 25.73~26.84 ジルト. 26.45~26.89 シルト. 28.80~28.00 腐幡溜じりシルト. 28.80~28.00 腐幡溜じりシルト. 28.62~29.41 砂質シルト. 29.75~29.94 編輯砂. 29.75~29.94 編輯砂. 29.75~29.94 編輯砂. 29.94~30.16 砂質シルト.				4 7 (2, 2, 3) 4 (2, 3, 3) 4 (2, 3, 3) 4 (2, 3, 4, 5) 4 (2, 3, 4) 4 (1:1627
深度	標高	層厚	柱状図	地層名	色 相	孔内水	記事	コア採取率 (%) 20 40 60 80 100	コア形状 細 岩 短 柱 長 片 片 柱 状 状 状 状	R.Q.D. (%)	標準貫入試験	弾性波速度 ——— Vp Vs (m/s) 500 1000 1500 2000 2000
- <u>32, 55</u> -	<u>-19, 13</u>	2. 55		古安田層西山層	緑灰 オリーブ		30.16~30.55 種細程砂. 30.55~32.55 A2.66. 31.00 スランブシルト. 硬状を呈する. 31.00~32.55 シルト. 				46 (8) 16, 22 722 (6, 8, 8) 17 (4, 6, 7) 18 (6, 6, 6) 26 (9) 13, 14 b	P.1127 5:277 - 5:400 5:400 8:40 8:4
35.00	-21.58	2. 45			灰							

図 2-63 ボーリング柱状図 (7LOT-P3)

深	標	層	柱	地	色	孔		Т		ア摂	取率	Γ	コア	形状	Γ	R.	Q. [) .	標準1	員入試験	弾性波速度
-	*	_	状	層	40	内	記事	l		(%)	紛	日岩り	豆柱!	E.	(%)				——— Vp —— Vs
度	高	厚	×	名	相	水		L	20	40 60	80 100	尸壮	「片月 、状月	主 た	ŧ K 2	0 40	60 80	100	10 2	30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
-				盛土・埋め戻し土	にぶい黄褐		0.00~4.55 健主・環境した. 0.00~2.63 御混じり中粒砂. 2.63~2.68 木片 2.63~2.68 木片 2.63~2.55 中粒砂.												8 (2, 1	1, 3)	
<u>4, 55</u> 5	5 72	4.55		新期砂層	褐灰		4.55~6.50 新期份應 4.55~6.50 中粒硷.												+14	3, 4, 4) (3, 5, 6)	
	- 0. 02	1, 90		沖積層	黒にぶい黄褐黒 褐 褐灰		 6. 50~13.20 沖積勝 6. 50~13.20 沖積勝 6. 50~13.20 沖積勝 6. 50~6.15 水理 7. 50~20 15 沙理ビリシルト・ 8. 55~8.09 成植物、 8. 98~12.46 成植混じり中粒砂。 12. 46~12.84 砂質シルト、 12. 46~13.20 中粒砂。 	-											6 (2, 2 9 (8, 9)	2) 2) 3 (3, 4 , 9) 7 (4 , 6 , 7) 12	5.169 - - - - - -
	0.98	6.70		古安田	オリーブ灰	-	13. 20~23. 25 古安田層 13. 20~16. 88 A3.1層 13. 20~16. 80 S3.1層 14. 00~16. 80 属植物・硬混じリシルト. 16. 88~23. 25 A2z層. 16. 88~20. 42 原植物・硬混じリシルト.	-											- 11 0	1, 3, 4) 3, 4, 5) (4, 4, 6) 7 (5, 5, 7) 5 (4, 5, 7) 7 (4, 6, 7)	
20—				層	オリーブ灰		20.42~23.25 威植混じりシルト質確.												•	5 (4, 5, 7) 5 (5, 5, 6) 5 (4, 5, 7) 7 (5, 5, 7)	P 198 -
23. 25 - 25 - 26. 00	<u>-11.03</u>	<u>10. 05</u> 2. 75		西山層	暗オリーブ灰		23.25~26.00 西山陽 23.25~26.00 塊状混器。	-											50/26(13	(7, 18, 25)	

図 2-64 ボーリング柱状図 (7LOT-P4)

深	標	層	柱	地	色	孔		コア採取率	コア形状	R. Q. D.	標準貫入試験	弾性波速度
	-	_	状	層		内	記事	(%)	細岩短柱長	(%)		Vp Vs
度	局	厚	×	名	相	水		20 40 60 80 100	片 片 柱 柱 状 状 状 状 状	20 40 60 80 100	10 20 30 40 50	(m/s) 500 1000 1500 2000 2500
			\setminus /		オ		0.00~2.06 盛土・埋戻し土. 0.00~2.06 硬・シルト混じり粗粒砂. 礫は径5~15mm, 最大径30					
-			X	盛土・ 埋め戻	Ĭ.		111. 女山右・安右・貝右の内珠.					
2.06	10.01	2.06	$/ \setminus$	LI	フ褐							
2.00-	10.01	2.00			1-4	1					e 14 (4, 4, 6)	T-1 1
-							2.06~3.75 中韓砂質シルト. 2.92~3.75 ラミナがみられる.					
							3.75~5.63 細粒砂混じりシルト.3.75~3.97に暗褐色の腐植シ				22(6, 7, 9)	
			ZE		オリ		ルトを幅1.5~5cmで挟み禍状となる.				19 (5, 6, 8)	
5 —			=7		<u> </u>							P:1056 - 5: 263 -
					灰		5.59~5.63に層厚3.5cmの砂礫層を挟む. 様は径2~10mmの泥岩 の亜円~亜角礫主体、機間は粗粒砂.				17 (4, 6, 7)	
-							5.63~7.66 シルト、薄層状~破片状の腐植混じる.				20 (5, 7, 8)	
-												
			2		暗		7.66~10.20 細~中粒砂混じりシルト. 7.66~7.68.7.85~7.92.8.58~8.62にシルト質細~中粒砂を				20 (7, 6, 7)	
					オ		層厚2~7cmで挟む. 7.81~7.84は腐植質. 8.79~8.94, 9.51~9.85に幅0.5~3cmのレンズ状に細~中粒砂				19 (5, 6, 8)	-]
-			Z				Star.					
10-					ブ						• 7 (4, 6, 7)	
10					~		10.20~25.40 A2c層. 10.20~15.73 シルト、均質・塊状.				• 17 (5, 5, 7)	1
-							10.55~10.95に明黄褐色のノジュールが薄く混じり固くなる。 11.10~11.40に細~中粒砂混じる。					
											• 19 (5, 6, 8)	
											19 (5, 6, 8)	
-												
				±			13.82~13.90に層厚8cm, 灰色のシルト質細粒砂を傾斜12°で挟				+ 17 (5, 5, 7)	
				安			€. フミナがみられる.				• 17 (5, 5, 7)	P:1545 S: 306
15 —				層								
							15.73~24.71 細粒砂混じりシルト. 15.82~15.89に幅7cmオリーブ色のノジュール.				7 (5, 5, 7)	
			É.								20 (5, 6, 9)	
-			Z		オ							
					ΪΪ		17.52~17.58に細粒砂が不規則に混じる.				• 18 (5(,5, 8)	
			Z		ブ						• 18 (5, 6, 7)	
-			==		~						19/5 6 10	
20—			22									
			ĘŹ								• 18 (5, 6, 7)	
-							21.20に層厚2cm. レンズ状に灰色の細粒砂を挟む.				21 (5. 7. 9)	
-			Z									
							10 00				17 (5, 5, 7)	
-			Z				22.39~23.00 周母100回のジルト頁和拒約を決む。				20 (5, 7, 8)	
-			= 7									P: 1564 S: 530 -
05			7				24.71~24.85 シルト質線粒砂.				20 (5, 7, 8)	
25 —			-7				24.00~25.40 細杠炉混しりシルト. 25.40~25.63 A28層、シルト質細粒砂からなる.				19 (5, 7, 7)	1
-			1010101010		灰オリー ブ		20.03~27.10 A22冊。 25.63~25.90 砂礫。礫は径5~30mmの泥岩の亜円礫及び砂岩・ 頁岩・チャートの亜角~亜円礫。篠間は粗粒砂。					
27 10	-15.02	25.04			レステレー 灰オリー ブ		25.90~26.50 中粒砂、粗粒砂混じる。 26.50~27.10 砂礫、礫は径5~30mm、最大径70mmの泥岩の亜角 筒~ブロック取502~20mmの形成が計。 声明				50/21 (18, 28, 4/1)	
21, 10-		2.0. 04			Í	1	★:-> コ > J > J > A & OF E = 2 C & MINUTURE T = 1 = 5 + 7 + 1 + 0 = 1 + 0				50/25(12, 21, 17/5)]]]
-				西	暗		27.10~30.00 西山層. 塊状の泥岩. 27.70 傾斜75, 幅2~3mmで灰色の粘土状部. 27.43 27.60 27.70に毎455。 20°のせん 断知れ日					
			00000	山區	緑匠		28.36~28.41 径1~3mmの経石を多く含む、(Np-1) 28.43 層厚1.2cm、レンズ状の灰色凝灰質細粒砂岩を傾斜17°で挟					P:1607 S: 416
				眉			С.					1
30.00	-17.93	2.90										-↓ i
			-	_	_	-						

図 2-65 ボーリング柱状図 (H5-P1)

3. 原位置試験·室内試験

- 3.1 概要
- 3.1.1 適用基準·規格

液状化検討対象層及び非液状化検討対象層の物理特性,動的変形特性及び液状化特性については,地層ごとに有効応力解析に必要な物性値を設定する。これらの物性値は,JI S(日本産業規格)又はJGS(地盤工学会)の規格・基準に基づいた試験結果に基づき 設定する。

有効応力解析に用いる物性値とその試験方法を表 3-1 に示す。

	試験により設定する	物性値	試験方法	
	名称	記号	基準・規格名	規格·基準番号
物理	密度	ρ	土粒子の密度試験方法 土の湿潤密度試験方法	J I S A 1202 J I S A 1225
特性	間隙率	n	土粒子の密度,土の乾燥密度 に基づき設定	J I S A 1202 J I S A 1225
動的	動せん断弾性係数	G_{ma}	地盤の弾性波速度検層方法 PS 検層の S 波速度,密度よ り算出	JGS 1122 (PS 検層)
動的 変形	粘着力	с'	土の圧密非排水(CU)三軸圧	LGS 0523
特性	内部摩擦角	ϕ '	縮試験方法	J C D 0020
	最大減衰定数	h_{max}	地盤材料の変形特性を求める ための繰返し三軸試験方法	JGS 0542
液状化 特性	液状化抵抗曲線 (液状化パラメータ)		土の変形特性を求めるための 中空円筒供試体による繰返し ねじりせん断試験方法,及び 土の繰返し非排水三軸試験方 法を参考に設定	JGS 0543 JGS 0541

表 3-1 有効応力解析に用いる物性値とその試験方法

3.1.2 解析用物性值一覧

設置変更許可申請書に記載されていない解析用物性値一覧を表 3-2及び表 3-3に, 設定根拠一覧を表 3-4及び表 3-5に示す。

/		地質	区分		新	期砂層・沖積	留		古安	田層	
	物性値	<u> </u>		埋戻土	新期砂層	沖積層上部 (砂質)	沖積層下部	A2s層	A3s層	A2g層 (砂質)	A1g層
物 理	密度	ρ	(g/cm^3)	1.94 (1.79)*	2.05 (2.00)*	1.90	2.02	1.91	1.91	1.91	1.91
特性	間隙率	n		0.45	0.44	0.48	0.42	0.45	0.45	0.45	0.45
	動せん断弾性係数	G_{ma}	(kN/m^2)	1.04×10^{5}	1.26×10^{5}	1.25×10^{5}	$1.92\!\times\!10^5$	2. 14×10^5	2. 14×10^5	2.14 \times 10 ⁵	2. 14×10^5
変 形	基準平均有効拘束圧	σ_{ma}	(kN/m^2)	98.0	98.0	110.0	150.0	200.0	200.0	200.0	200.0
特性	ポアソン比	ν		0.33 (0.42)*	0.33 (0.44)*	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33
	減衰定数の上限値	h_{max}		0.225	0.234	0.247	0.211	0.157	0.157	0.157	0.157
強度	粘着力	с'	(kN/m^2)	0.0 (9.6)*	0.0 (94.4)*	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特性	内部摩擦角	φ'	(°)	35.9 (34.8)*	34.6 (27.6)*	36.7	35.6	36.6	36.6	36.6	36.6
	変相角	$\phi_{\rm p}$	(°)	32.0	31.0	33.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0
			S 1	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005
液状化			w1	5.50	7.90	11.00	8.00	25.00	25.00	25.00	25.00
竹件	液状化パラメー	P	р ₁	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
1.14			p ₂	1.00	0.70	0.70	0.65	0.80	0.80	0.80	0.80
			c 1	1.69	2.13	2.41	2.00	8.75	8.75	8.75	8.75

表 3-2 設置変更許可申請書に記載されていない解析用物性値(液状化検討対象層)

注記* :括弧内の数字は、地下水位以浅の数値を表す。

表 3-3 設置変更許可申請書に記載されていない解析用物性値(非液状化検討対象層)

		地	質区分		新期砂層・沖積層			古安	田層		
	物性値	<u> </u>		埋戻土Ⅱ	沖積層上部 (シルト質)	A3c層	A3a1層	A2c層	A2a1層	A2g層 (シルト質)	A1c層
物理	密度	ρ	(g/cm^3)	1.71	1.66	1.70	1.81	1.80	1.88	1.80	1.80
特性	間隙率	n		0.58	0.61	0.57	0.52	0.52	0.48	0.52	0.52
	動せん断弾性係数	G_{ma}	(kN/m^2)	7.33×10^4	$5.50 imes 10^4$	$1.09\!\times\!10^5$	9.57 $ imes$ 10 ⁴	$1.39 imes 10^5$	$1.61\!\times\!10^5$	$1.39\!\times\!10^5$	$1.39\!\times\!10^5$
変 形	基準平均有効拘束圧	σ_{ma}	(kN/m^2)	41.0	170.0	60.0	94.0	140.0	170.0	140.0	140.0
特性	ポアソン比	ν		0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33
	減衰定数の上限値	h_{max}		0.152	0.136	0.114	0.162	0.110	0.147	0.110	0.110
強度	粘着力	с'	(kN/m^2)	7.4	82.5	99.6	29.2	113.0	82.8	113.0	113.0
特性	内部摩擦角	φ'	(°)	31.7	19.6	26.8	34.2	27.9	28.7	27.9	27.9

表 3-4 設置変更許可申請書に記載されていない解析用物性値の設定根拠 (液状化検討対象層)

\square	t ,	地質区分		新非	閉砂層・沖利	遺層	古安	田層		
物	性値		埋戻土	新期砂層	沖積層上部 (砂質)	沖積層下部	A2s層	A3s層	A2g層 (砂質)	A1g層
物 理	密度	ρ		物理	目試験		物理試験			
特性	間隙率	n		物理	目試験		物理試験			
	動せん断弾性係数	G_{ma}	PS検層に	よるS波速周	度,密度に基	玉 づき設定	PS検層によるS波速度, 密度に基づき設定			
変 形	基準平均有効拘束圧	$\sigma_{\rm ma}$	慣月	月値*1	G _{ma} に対	応する値	G _{ma} に対応する値			
特性	ポアソン比	ν	慣月 (PS格	月値 ^{*1} 食層) ^{*2}	慣用	目値*1	慣用値*1			
	減衰定数の上限値	h _{max}	動	的変形特性	に基づき該	定	動的変形特性に基づき設定			
強度	粘着力	с'		## []	给补股		二曲口始計略	А	2s層で代月	用
特性	内部摩擦角	φ'		二甲山	和目記。映		二 = 甲田 / 二 州田 武 湖灰			
	変相角	$\phi_{\rm p}$								
		S 1								
次 状		w1		液状化強	度試験結果		液状化強度試験結果			
特性	液状化パラメータ	р ₁	に基	づく要素シ	/ミュレーシ	/ョン	に基づく要素シミュレーション			
		p ₂								
		c 1								

注記*1 : 液状化による構造物被害予測プログラムFLIPにおいて必要な各種パラメタの簡易設定法(港湾技研資料No.869) (運輸省港湾技術研究所,平成9年6月)

*2 :括弧内は、地下水位以浅の根拠を表す。

物性値

ポアソン比

内部摩擦角

基準平均有効拘束圧

減衰定数の上限値

物 密度 理 特

性

変

形

特

性

強 粘着力

度

特

性

表 3-5 設置変更許可申請書に記載されていない解析用物性値の設定根拠 (非演世化焓封対免屏)

Gmaに対応する値

慣用値*

動的変形特性に基づき設定

三軸圧縮試験

A1c層

A2c層で代用

			(961	121/11/19	2月17月3天/	官)		
	地質区分		新期砂層・沖積層			古安	田層	
性値		埋戻土Ⅱ	沖積層上部 (シルト質)	A3c層	A3a1層	A2c層	A2a1層	A2g層 (シルト質)
密度	ρ	物	理試験		物理	試験		
間隙率	n	物	理試験		物理	試験		
動せん断弾性係数	G ma	PS検層に 密度に	よるS波速度, 基づき設定	PS検層に	よるS波速度	「、密度に基	づき設定	

注記* : 液状化による構造物被害予測プログラムFLIPにおいて必要な各種パラメタの簡易設定法(港湾技研資料No.869) (運輸省港湾技術研究所,平成9年6月)

Gmaに対応する値

慣用値*

動的変形特性に基づき設定

三軸圧縮試驗

 $\sigma_{\rm ma}$

ν

 $h_{\,\text{max}}$

с'

 ϕ '

3.2 物理特性

3.2.1 密度·間隙率

物理試験結果を表 3-6 に示す。

地下水位以浅の地層の密度は、湿潤密度より設定した。地下水位以深の地層の密度は、 土粒子の密度及び間隙比に基づき算出した飽和密度より設定した。

		土料	粒子の密度	ρ _s	ì	湿潤密度 ρ	t		間隙比 e		飽和密度*
	地質区分	平均值	標準偏差	数量	平均值	標準偏差	数量	平均值	標準偏差	数量	ρ _{sat}
		(g/cm^3)	(g/cm^3)		(g/cm^3)	(g/cm^3)					(g/cm^3)
	埋戻土	2.717	0.042	188	1.79	0.09	58	0.821	0.073	58	1.94
	埋戻土Ⅱ	2.698	0.015	21	1.59	0.02	8	1.405	0.075	8	1.71
÷r"	新期砂層	2.876	0.114	102	2.00	0.10	44	0.787	0.126	44	2.05
・新 沖期	沖積層上部(シルト質)	2.685	0.026	7	1.65	0.03	15	1.563	0.117	15	1.66
積砂	沖積層上部(砂質)	2.746	0.088	39	1.88	0.15	23	0.935	0.391	23	1.90
	沖積層下部	2.769	0.053	65	1.94	0.07	43	0.734	0.076	43	2.02
	A3c層	2.623	0.076	15	1.70	0.10	18	1.323	0.246	18	1.70
古	A3a1層	2.681	0.052	96	1.80	0.08	74	1.084	0.184	74	1.81
安田	A2c層	2.671	0.031	161	1.80	0.06	83	1.081	0.139	83	1.80
層	A2a1層	2.671	0.030	76	1.87	0.07	67	0.905	0.186	67	1.88
	A2s層	2.663	0.029	109	1.88	0.08	55	0.829	0.116	55	1.91

表 3-6 物理試験結果

注記* : 飽和密度は、土粒子の密度と間隙比の平均値より算出した。

3.3 動的変形特性

3.3.1 初期動せん断弾性係数

地盤の初期動せん断弾性係数は, PS 検層及び物理試験に基づき設定した。地下水位を 跨ぐ地層(埋戻土,新期砂層)は,図3-1に示すようにPS 検層によるS波速度及び密度 より算出した初期動せん断弾性係数と有効拘束圧の関係に基づき設定した。

地下水位以深の地層は,表 3-7 に示すように PS 検層による S 波速度の平均値及び密 度に基づき設定した。



(b) 新期砂層図 3-1 地下水位を跨ぐ地層の初期動せん断弾性係数

		P波速度	E V _p	S波速	变 V _s	初期動せん断弾性係数	測定数
	地質区分	平均值	標準偏差	平均值	標準偏差	G ₀	
		(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m/s)	(kN/m^2)	
	埋戻土Ⅱ	1511	55	207	16	$7.33 imes 10^4$	10
・新	沖積層上部(シルト質)	1512	13	182	5	$5.50 imes 10^{4}$	3
沖期 積砂	沖積層上部(砂質)	1597	119	256	55	1.25×10^{5}	21
層層	沖積層下部	1699	74	308	55	$1.92 imes 10^5$	43
	A3c層	1515	27	253	17	$1.09 imes 10^5$	8
古	A3a1層	1468	104	230	39	$9.57 imes 10^4$	34
安田	A2c層	1566	73	278	42	$1.39 imes 10^5$	133
層	A2a1層	1608	54	293	35	1.61×10^{5}	42
	A2s層	1645	46	335	33	2.14×10^{5}	52

表 3-7 地下水位以深の地層の初期動せん断弾性係数

3.3.2 ポアソン比

地下水位以浅の地層のポアソン比は,表 3-8 に示すように PS 検層による S 波速度及び P 波速度の平均値に基づき設定した。

	P 波速度 V p		S波速	更 V _s	ポアソン比*	測定数
地質区分	平均值	標準偏差	平均值	標準偏差	ν	
	(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m/s)		
埋戻土(地下水位以浅)	547	164	209	53	0.42	95
新期砂層(地下水位以浅)	715	184	232	31	0.44	29

表 3-8 地下水位以浅の地層のポアソン比

注記 *:ポアソン比は、 P波速度とS波速度の平均値より算出した。

3.3.3 最大減衰定数

地盤の最大減衰定数は、動的変形試験に基づき設定した。 各地層の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性を図3-2~図3-12に示す。



図 3-2 埋戻土の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-3 埋戻土Ⅱの動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-4 新期砂層の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-5 沖積層上部(シルト質)の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-6 沖積層上部(砂質)の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-7 沖積層下部の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-8 A3c 層の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-9 A3al 層の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-10 A2c 層の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-11 A2a1 層の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性



図 3-12 A2s 層の動せん断弾性係数及び減衰定数のひずみ依存特性

3.3.4 粘着力·内部摩擦角

地盤の強度特性は、三軸圧縮試験(CU条件)に基づき設定した。なお、液状化検討対象層のうち地下水位以深の地層については、有効応力解析に用いる解析コードFLIPにおいては、粘着力 c'を0として、内部摩擦角 φ'を設定する。

各地層の三軸圧縮試験結果及び強度定数を図 3-13~図 3-23 に示す。







図 3-14 埋戻土Ⅱの三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-15 新期砂層の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-16 沖積層上部(シルト質)の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-17 沖積層上部(砂質)の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-18 沖積層下部の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-19 A3c 層の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-20 A3a1 層の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-21 A2c 層の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-22 A2a1 層の三軸圧縮試験結果及び強度定数



図 3-23 A2s 層の三軸圧縮試験結果及び強度定数

3.4 液状化強度特性

3.4.1 液状化強度試験

液状化強度試験の試験条件・結果一覧を表 3-9~表 3-13 に示す。液状化強度試験結果 を図 3-24~図 3-28 に示す。液状化強度試験結果の全データについては、図 3-29~図 3-128 に示す。なお、図 3-24~図 3-28 には、繰り返し回数 200 回の範囲において両振 幅せん断ひずみ γ_{DA} =7.5%に至らなかったデータは表記していない。

試料番号	供試体番号	試料の	試料採取深度	圧密圧力	せん断応力比	繰返し載荷回数
		採取方法	G.L	σ'.	$\tau_{\rm d}$ / $\sigma'_{\rm c}$	(γ_{DA} =7.5%)
			(m)	(kN/m^2)		
S0-S2''-2-7	1				0.171	39.0
S0-S2-1-5	2	不攪乱	$2 20 \sim 2.78$	100	0.191	49.0
S0-S2-1-6	3	(トリプルチューブ	3. 35 - 3. 16	100	0.237	9.0
S0-S2-1-7	4	サンプリング)			0.213	17.0
S0-S2-3-4	1				0.190	11.0
S0-S2-3-5	2	不攪乱	E 12 a. E 70	100	0.146	86.0
S0-S2'-3-2	3	(トリプルチューブ	5.15 2 5.70	100	0.168	30.0
S0-S2''-4-6	4	サンプリング)			0.236	8.0
GTG-S2	2				0.299	27.2
GTG-S2	4	不攪乱	2 22 ~ 2 27	50	0.338	2.2
GTG-S2	5	(トリプルチューブ	3. 22 3. 01	50	0.272	82.6
GTG-S2	6	サンプリング)			0.233	15.8
GTG-S3	2				0.304	56.6
GTG-S3	3	不攪乱	$5.05 \sim 5.57$	50	0.344	25.8
GTG-S3	4	(トリプルチューブ	0.00 - 0.01	50	0.465	7.4
GTG-S3	5	サンプリング)			0.398	3.2
GTG-S4	2				0.310	12.4
GTG-S4	3	不攪乱	$10.35 \sim 10.97$	50	0.267	54.3
GTG-S4	4	(トリプルチューブ	10.30 - 10.01	50	0.292	3. 2
GTG-S4	5	サンプリング)			0.238	18.7

表 3-9 液状化強度試験 試験条件・結果一覧(埋戻土)

試料番号	供試体番号	試料の	試料採取深度	圧密圧力	せん断応力比	繰返し載荷回数
		採取方法	G. L	σ'c	$\tau_{\rm d}$ / $\sigma'_{\rm c}$	$(\gamma_{DA}=7.5\%)$
			(m)	(kN/m^2)		
GTG-S3	3				0.314	6.5
GTG-S3	4	不攪乱	6 72 ~ 7 24	200	0.273	4.6
GTG-S3	5	(トリプルチューブ	0.12 1.24	200	0.231	41.4
GTG-S3	6	サンプリング)			0.255	7.9
GTG-S3	2				0.307	12.9
GTG-S3	3	不攪乱	10.95 a. 11.97	200	0.271	17.3
GTG-S3	4	(トリプルチューブ	10.85 10 11.57	200	0.208	30.2
GTG-S3	5	サンプリング)			0.172	93.1
GTG-S4	2				0.299	2.1
GTG-S4	4	不攪乱	14 22 ~ 14 27	200	0.261	13.8
GTG-S4	5	(トリプルチューブ	14.22 19 14.87	200	0.247	23.7
GTG-S4	6	サンプリング)			0.217	34.7
S0-S1-1	1				0.293	53.0
S0-S1-1	2	不攪乱	6 61 ~ 7 00	50	0.377	7.0
S0-S1-1	3	(トリプルチューブ	0.01 0 1.09	50	0.339	6.5
S0-S1-1	4	サンプリング)			0.315	13.0
S0-S1-2	3				0.281	3.5
S0-S1-2	4	不攪乱	$7 80 \sim 8 2$	100	0.249	11.0
S0-S1-2	5	(トリプルチューブ	1.00 - 0.20	100	0.195	32.0
S0-S1-2	6	サンプリング)			0. 227	14.0

表 3-10 液状化強度試験 試験条件・結果一覧(新期砂層)

試料番号	供試体番号	試料の	試料採取深度	圧密圧力	せん断応力比	繰返し載荷回数
		採取方法	G. L	σ΄	τ_{d} / σ'_{c}	(γ _{DA} =7.5%)
			(m)	(kN/m^2)		
S0-S1-7	1				0.295	32.0
S0-S1-7	2	不攪乱	12 11 0 12 50	100	0.395	17.0
S0-S1-7	3	(トリプルチューブ	13.11 10 13.35	100	0.346	50.0
S0-S1-7	4	サンプリング)			0.450	2.5
S0-S1-8	3	不攪乱			0.378	0.7
S0-S1-8	5	(トリプルチューブ	14.30 \sim 14.78	150	0.293	4.5
S0-S1-8	6	サンプリング)			0.227	28.0

表 3-11 液状化強度試験 試験条件・結果一覧(沖積層上部(砂質))

表 3-12 液状化強度試験 試験条件・結果一覧(沖積層下部)

試料番号	供試体番号	試料の 採取方法	試料採取深度 G.L		せん断応力比 τ _d / σ'。	繰返し載荷回数 (γ _{DA} =7.5%)
			(m)	(kN/m ²)	a	
GTG-S6	2				0.286	4.9
GTG-S6	5	不攪乱	11 70 ~ 14 70	250	0.211	25.4
GTG-S6	6	(トリプルチューブ	11.70 10 14.70	250	0.232	21.8
GTG-S6	7	サンプリング)			0.209	39.4
GTG-S6	2				0.280	12.9
GTG-S6	3	不攪乱	15 70 ~ 16 65	250	0.211	47.5
GTG-S6	(4)	(トリプルチューブ	15.70 10.05	250	0.233	73.2
GTG-S6	5	サンプリング)			0.262	10.0
GTG-S6'	3				0.280	13.6
GTG-S6'	(4)	不攪乱	12 70 2. 12 70	250	0.240	22.1
GTG-S6'	5	(トリプルチューブ	12.70 10 13.70	250	0.293	2.5
GTG-S6'	6	サンプリング)			0.216	56.3
S0-S1-12	1				0.295	10.0
S0-S1-12	2	不攪乱	21 10 ~ 21 58	150	0.329	27.0
S0-S1-12	3	(トリプルチューブ	21.10 221.36	150	0.270	43.0
S0-S1-12	4	サンプリング)			0.447	8.0
S0-S1-13	13-7	不攪乱			0.349	25.0
S0-S1-14	14-4	(トリプルチューブ	22.83 \sim 23.71	150	0.390	2.5
S0-S1-14	14-5	サンプリング)			0.366	8.0

試料番号	供試体番号	試料の	試料採取深度	圧密圧力	せん断応力比	繰返し載荷回数
		採取方法	G. L	σ'.	τ _d / σ' _c	(γ _{DA} =7.5%)
			(m)	(kN/m^2)		
FS-2-2-2*	1				0.507	54.0
FS-3-2-1*	2	- 不攪乱	97.00 99.10	0.00	0.601	71.0
FS-3-2-2*	3	(凍結サンプリング)	$27.68 \sim 28.16$	363	0.779	5.0
FS-3-2-3*	4	~			0.637	7.0
FS-4-1-2*	5				0.508	121.0
FS-4-1-3*	6	不攪乱	26.05 a. 27.62	262	0.605	46.0
FS-4-1-4*	7	(凍結サンプリング)	$20.95 \sim 21.03$	303	0.779	7.0
FS-4-1-5*	8	~			0.683	6.0
FS-3-1-2*	9				0.511	8.5
FS-3-1-3*	10	不攪乱	26 22 2 27 42	262	0.458	200以上
FS-3-1-4*	11	(凍結サンプリング)	20.00 21.40	303	0.350	200以上
FS-3-1-5*	12	~			0.639	45.0
FS-2-6-2*	1				0.594	36.0
FS-3-8-3*	2	不攪乱	21 65 0. 24 75	419	0.515	38.0
FS-3-9-2*	3	(凍結サンプリング)	51.05 - 54.75	412	0.790	2.0
FS-4-7-2*	4				0.723	17.0
FS-4-8-2*	9				0.572	37.0
FS-4-8-3*	10	不攪乱	22.05 ~ 22.55	419	0.530	34.0
FS-4-8-4*	11	(凍結サンプリング)	32. 90 00 33. 00	412	0.696	9.5
FS-4-8-5*	12				0.651	16.0
FS02-2-8	1				0.499	14.0
FS02-2-9	2	不攪乱			0.575	2.5
FS02-2-10	3	(凍結サンプリング)	22.70 \sim 23.45	412	0.477	27.0
FS02-2-11	4				0.440	15.0
FS02-2-12	5				0.710	3.0
FS02-2-13	1				0.517	200以上
FS02-2-14	2	不攪乱			0.655	15.0
FS02-2-15	3	(凍結サンプリング)	23.73 \sim 24.45	412	0.625	7.0
FS02-2-16	4				0.555	12.0
FS02-3-9	5				0.567	38.0
FS02-2-18	1				0.519	21.0
FS02-2-19	2	不攪乱	25, 10, ~, 25, 70	419	0.567	13.0
FS02-2-20	3	(凍結サンプリング)	25.10 ~ 25.70	412	0.616	9.0
FS02-2-21	4				0.460	23.0

表 3-13 液状化强度試験 試験条件・結果一覧(占女田層(A2s 層

注記*:設置変更許可申請時の説明に用いた試験


図 3-25 新期砂層の液状化強度試験結果







図 3-27 沖積層下部の液状化強度試験結果





図 3-29 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2"-2-7, GL.-3.66~3.78m, 有効拘束圧100kN/m², せん断応力比=0.171)



図 3-30 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2-1-5, GL.-3.39~3.51m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.191)



図 3-31 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2-1-6, GL.-3.51~3.63m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.237)



図 3-32 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2-1-7, GL.-3.63~3.75m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.213)



図 3-33 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2-3-4, GL.-5.27~5.39m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.190)



図 3-34 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2-3-5, GL.-5.39~5.51m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.146)



図 3-35 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2'-3-2, GL.-5.13~5.25m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.168)



図 3-36 液状化試験結果(埋戻土, S0-S2"-4-6, GL.-5.58~5.70m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.236)



図 3-37 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S2-②, GL.-3.22~3.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.299)



図 3-38 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S2-④, GL.-3.22~3.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.338)



図 3-39 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S2-⑤, GL.-3.22~3.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.272)



図 3-40 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S2-⑥, GL.-3.22~3.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.233)



図 3-41 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S3-②, GL.-5.05~5.57m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.304)



図 3-42 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S3-③, GL.-5.05~5.57m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.344)



図 3-43 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S3-④, GL.-5.05~5.57m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.465)



図 3-44 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S3-⑤, GL.-5.05~5.57m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.398)



図 3-45 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S4-②, GL.-10.35~10.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.310)



図 3-46 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S4-③, GL.-10.35~10.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.267)



図 3-47 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S4-④, GL.-10.35~10.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.292)



図 3-48 液状化試験結果(埋戻土, GTG-S4-⑤, GL.-10.35~10.87m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.238)



図 3-49 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-③, GL.-6.72~7.24m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.314)



図 3-50 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-④, GL.-6.72~7.24m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.273)



図 3-51 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-⑤, GL.-6.72~7.24m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.231)



図 3-52 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-⑥, GL.-6.72~7.24m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.255)



図 3-53 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-②, GL.-10.85~11.37m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.307)



図 3-54 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-③, GL.-10.85~11.37m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.271)



図 3-55 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-④, GL.-10.85~11.37m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.208)



図 3-56 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S3-⑤, GL.-10.85~11.37m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.172)



図 3-57 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S4-②, GL.-14.22~14.87m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.299)



図 3-58 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S4-④, GL.-14.22~14.87m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.261)



図 3-59 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S4-⑤, GL.-14.22~14.87m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.247)



図 3-60 液状化試験結果(新期砂層, GTG-S4-⑥, GL.-14.22~14.87m, 有効拘束圧 200kN/m², せん断応力比=0.217)



図 3-61 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-1-1, GL. -6.61~6.73m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.293)


図 3-62 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-1-2, GL.-6.73~6.85m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.377)



図 3-63 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-1-3, GL.-6.85~6.97m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.339)



図 3-64 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-1-4, GL.-6.97~7.09m, 有効拘束圧 50kN/m², せん断応力比=0.315)



図 3-65 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-2-3, GL.-7.80~7.92m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.281)



図 3-66 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-2-4, GL. -7.92~8.04m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.249)



図 3-67 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-2-5, GL.-8.04~8.16m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.195)



図 3-68 液状化試験結果(新期砂層, S0-S1-2-6, GL.-8.16~8.28m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.227)



図 3-69 液状化試験結果(沖積層上部(砂質), S0-S1-7-1, GL.-13.11~13.23m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.295)



図 3-70 液状化試験結果(沖積層上部(砂質), S0-S1-7-2, GL.-13.23~13.35m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.395)



図 3-71 液状化試験結果(沖積層上部(砂質), S0-S1-7-3, GL.-13.35~13.47m, 有効拘束圧100kN/m², せん断応力比=0.346)



図 3-72 液状化試験結果(沖積層上部(砂質), S0-S1-7-4, GL.-13.47~13.59m, 有効拘束圧 100kN/m², せん断応力比=0.450)



図 3-73 液状化試験結果(沖積層上部(砂質), S0-S1-8-3, GL.-14.30~14.42m, 有効拘束圧150kN/m², せん断応力比=0.378)



図 3-74 液状化試験結果(沖積層上部(砂質), S0-S1-8-5, GL.-14.54~14.66m, 有効拘束圧150kN/m², せん断応力比=0.293)



図 3-75 液状化試験結果(沖積層上部(砂質), S0-S1-8-6, GL.-14.66~14.78m, 有効拘束圧150kN/m², せん断応力比=0.227)



図 3-76 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-②, GL.-11.70~14.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.286)



図 3-77 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-⑤, GL.-11.70~14.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.211)



図 3-78 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-⑥, GL.-11.70~14.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.232)



図 3-79 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-⑦, GL.-11.70~14.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.209)



図 3-80 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-②, GL.-15.70~16.65m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.280)



図 3-81 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-③, GL.-15.70~16.65m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.211)



図 3-82 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-④, GL.-15.70~16.65m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.233)



図 3-83 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6-⑤, GL.-15.70~16.65m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.262)



図 3-84 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6'-③, GL.-12.70~13.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.280)



図 3-85 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6'-④, GL.-12.70~13.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.240)



図 3-86 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6'-⑤, GL.-12.70~13.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.293)



図 3-87 液状化試験結果(沖積層下部, GTG-S6'-⑥, GL.-12.70~13.70m, 有効拘束圧 250kN/m², せん断応力比=0.216)



図 3-88 液状化試験結果(沖積層下部, S0-S1-12-1, GL.-21.10~21.22m, 有効拘束圧 150kN/m², せん断応力比=0.295)



図 3-89 液状化試験結果(沖積層下部, S0-S1-12-2, GL.-21.22~21.34m, 有効拘束圧 150kN/m², せん断応力比=0.329)



図 3-90 液状化試験結果(沖積層下部, S0-S1-12-3, GL.-21.34~21.46m, 有効拘束圧 150kN/m², せん断応力比=0.270)



図 3-91 液状化試験結果(沖積層下部, S0-S1-12-4, GL.-21.46~21.58m, 有効拘束圧 150kN/m², せん断応力比=0.447)



図 3-92 液状化試験結果(沖積層下部, S0-S1-13-7, GL.-22.83~22.95m, 有効拘束圧 150kN/m², せん断応力比=0.349)



図 3-93 液状化試験結果(沖積層下部, S0-S1-14-4, GL. -23.47~23.59m, 有効拘束圧 150kN/m², せん断応力比=0.390)



図 3-94 液状化試験結果(沖積層下部, S0-S1-14-5, GL.-23.59~23.71m, 有効拘束圧 150kN/m², せん断応力比=0.366)



図 3-95 液状化試験結果(A2s 層, FS-2-2-2, GL.-27.85~28.00m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.507)



図 3-96 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-2-1, GL.-27.68~27.84m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.601)



図 3-97 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-2-2, GL.-27.84~28.00m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.779)


図 3-98 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-2-3, GL.-28.00~28.16m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.637)



図 3-99 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-1-2, GL.-26.95~27.12m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.508)



図 3-100 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-1-3, GL.-27.12~27.29m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.605)



図 3-101 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-1-4, GL.-27.29~27.46m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.779)



図 3-102 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-1-5, GL.-27.46~27.63m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.683)



図 3-103 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-1-2, GL. -26.88~27.03m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.511)



図 3-104 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-1-3, GL.-27.03~27.18m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.458)



図 3-105 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-1-4, GL.-27.18~27.33m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.350)



図 3-106 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-1-5, GL.-27.33~27.48m, 有効拘束圧 363kN/m², せん断応力比=0.639)



図 3-107 液状化試験結果(A2s 層, FS-2-6-2, GL.-31.65~31.80m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.594)



図 3-108 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-8-3, GL.-33.73~33.88m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.515)



図 3-109 液状化試験結果(A2s 層, FS-3-9-2, GL.-34.60~34.75m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.790)



図 3-110 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-7-2, GL.-31.95~32.10m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.723)



図 3-111 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-8-2, GL.-32.95~33.10m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.572)



図 3-112 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-8-3, GL.-33.10~33.25m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.530)



図 3-113 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-8-4, GL.-33.25~33.40m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.696)



図 3-114 液状化試験結果(A2s 層, FS-4-8-5, GL.-33.40~33.55m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.651)



図 3-115 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-8, GL.-22.70~22.85m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.499)



図 3-116 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-9, GL.-22.85~23.00m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.575)



図 3-117 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-10, GL. -23.00~23.15m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.477)



図 3-118 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-11, GL. -23. 15~23. 30m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0. 440)



図 3-119 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-12, GL. -23. 30~23. 45m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0. 710)



図 3-120 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-13, GL. -23.78~23.93m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.517)



図 3-121 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-14, GL. -24.00~24.15m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.655)



図 3-122 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-15, GL. -24. 15~24. 30m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0. 625)



図 3-123 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-16, GL. -24. 30~24. 45m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0. 555)



図 3-124 液状化試験結果(A2s 層, FS02-3-9, GL.-23.73~23.88m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.567)



図 3-125 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-18, GL. -25. 10~25. 25m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0. 519)



図 3-126 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-19, GL. -25. 25~25. 40m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0. 567)



図 3-127 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-20, GL.-25.40~25.55m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.616)



図 3-128 液状化試験結果(A2s 層, FS02-2-21, GL. -25.55~25.70m, 有効拘束圧 412kN/m², せん断応力比=0.460)